

# 令和3年度川崎市都市イメージ調査 調査結果サマリー

総務企画局  
シティプロモーション推進室

 KAWASAKI CITY

## 調査概要

### 1.調査の目的

川崎市シティプロモーション戦略プラン(平成26年度策定)の目標である「市民の『川崎への愛着・誇り(シビックプライド)』の醸成」と「川崎市の対外的な認知度やイメージの向上」の達成に向け、プランの成果指標の現状を確認し、魅力情報の効果的な発信に向けた基礎的なデータを収集・分析することを目的として実施しました。

### 2.調査の方法

- |          |                        |
|----------|------------------------|
| ① 調査の地域  | 神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県       |
| ② 調査の対象者 | 上記地域に居住する15歳以上の男女個人    |
| ③ 標本数    | 4,000標本                |
| ④ 調査方法   | 調査モニターを用いた地域別インターネット調査 |
| ⑤ 調査期間   | 令和3年11月5日(金)～11月19日(金) |

#### <集計・分析に際しての地域区分>

- |        |   |
|--------|---|
| ① 川崎市  | 市内の7区に居住している方   |
| ② 隣接都市 | 東京都の大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市の各区市及び横浜市の鶴見区、港北区、都筑区、青葉区の各区に居住している方  |
| ③ 横浜市  | 鶴見区、港北区、都筑区、青葉区以外の横浜市に居住している方   |
| ④ 一都三県 | 東京都(大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市を除く)、神奈川県(横浜市、川崎市を除く)、千葉県、埼玉県に居住している方 |

#### ※注意事項

・報告書で使用されている数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、報告書内の数値の合計が100.0%にならない場合や、複数の項目の数値の合計が本文中の数値と一致しない場合があります。

# 主な測定指標

## (1)川崎市のイメージ(川崎市のイメージをよいと思う人の割合)

「川崎市のイメージ」についての設問に対して、1点(非常に悪い)～10点(非常によい)で評価してもらい1～5点を「悪い」、6～10点を「よい」としています。

## (2)「居住」「来訪」推奨度

自分の住む市区町村に対する「居住」「来訪」について、推奨意向を1点(まったくすすめたくない)～10点(非常にすすめたい)で評価してもらい、8～10点を付けた人を「推奨者」とし、5～7点を付けた人を「中立者」、1～4点を付けた人を「批判者」として、「推奨者の割合－批判者の割合」のスコアを計算することにより算出しています。

## (3)シビックプライド指標

自分の住む市区町村に対し、「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」の6項目について1点(まったくあてはまらない)～10点(非常にあてはまる)で評価してもらい、前半の3項目の平均点を「愛着」スコア、後半の3項目の平均点を「誇り」スコアとしています。

## (4)ブランドメッセージ(ロゴ・メッセージの内容)認知状況

市民の方へブランドメッセージのロゴを見たことがあるか、見たことがある場合はどこで見たかも合わせて調査しています。またメッセージの内容についての認知度も調査しています。

# 内容

## 【主要測定指標】

- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

## 【市民傾向分析】

- ① 川崎市における治安イメージ分析
- ② 川崎市におけるマナー分析

# 主要測定指標

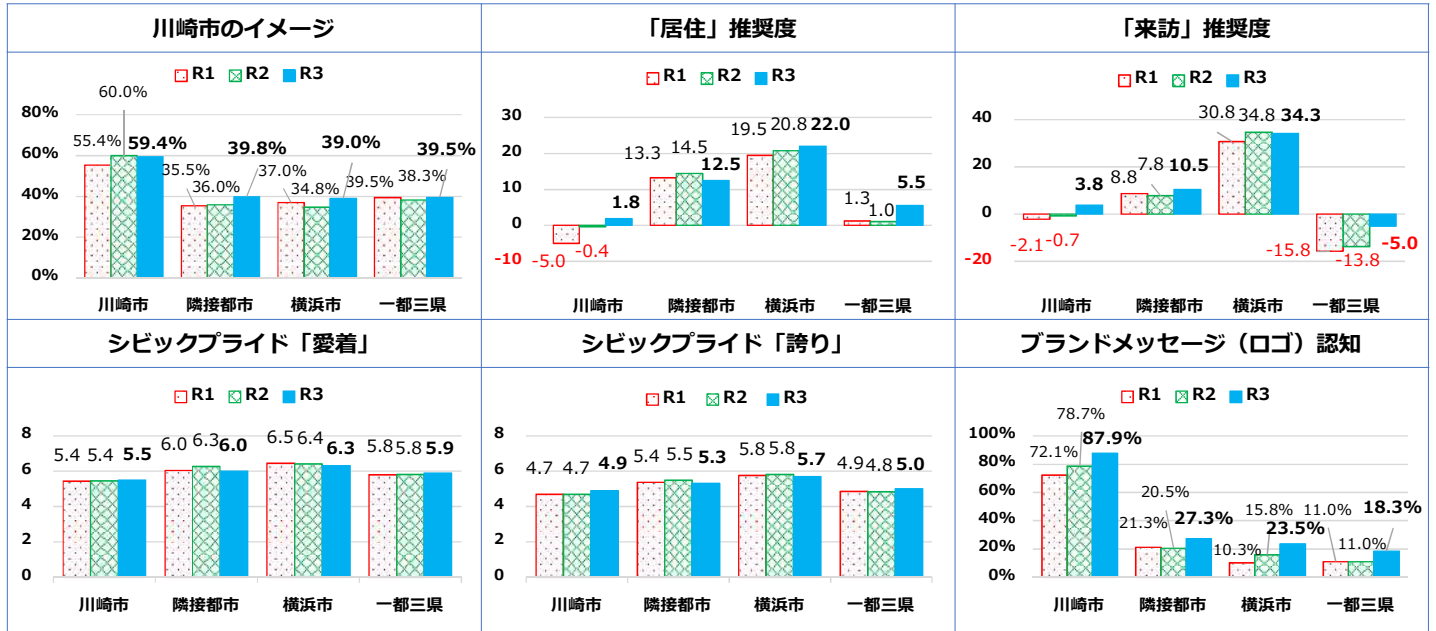
- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

## ① 主要測定指標評価推移サマリー

- ・川崎市のイメージ
- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度
- ・シビックプライド「愛着」
- ・シビックプライド「誇り」
- ・ブランドメッセージ（ロゴ）認知

# 主要測定指標評価サマリー

- 川崎市のイメージ評価は、川崎市民の約6割が良いイメージを持っています。隣接都市、横浜市、一都三県の居住者からのイメージ評価は、昨年度よりも増加しています。
- 川崎市民の「居住」推奨度は2.2ポイント、「来訪」推奨度は4.5ポイント、昨年度より増加しています。
- 川崎市民のシビックプライドは、「愛着」は昨年度より0.1ポイント増加し、「誇り」は昨年度より0.2ポイント増加しています。
- 川崎市のブランドメッセージ（ロゴ）認知について、昨年度より9.2ポイント増加し、川崎市民の認知度は増加傾向となっています。



## ②川崎市のイメージ評価

### ■市・地域別

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ
- ・市の魅力(自由回答分析)

### ■年代別

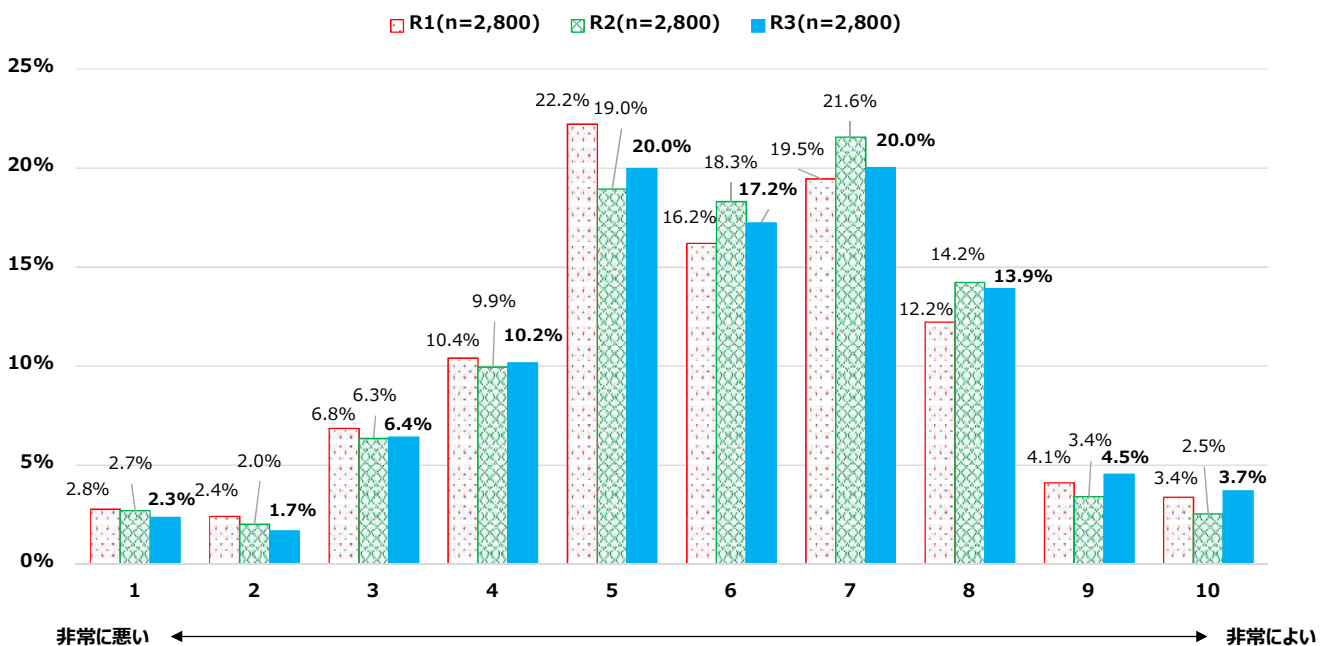
- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

# 川崎市のイメージ評価 (市・地域別)

- ・ イメージ評価
- ・ 川崎市の詳細イメージ
- ・ 川崎市に将来望むイメージ
- ・ 市の魅力(自由回答分析)

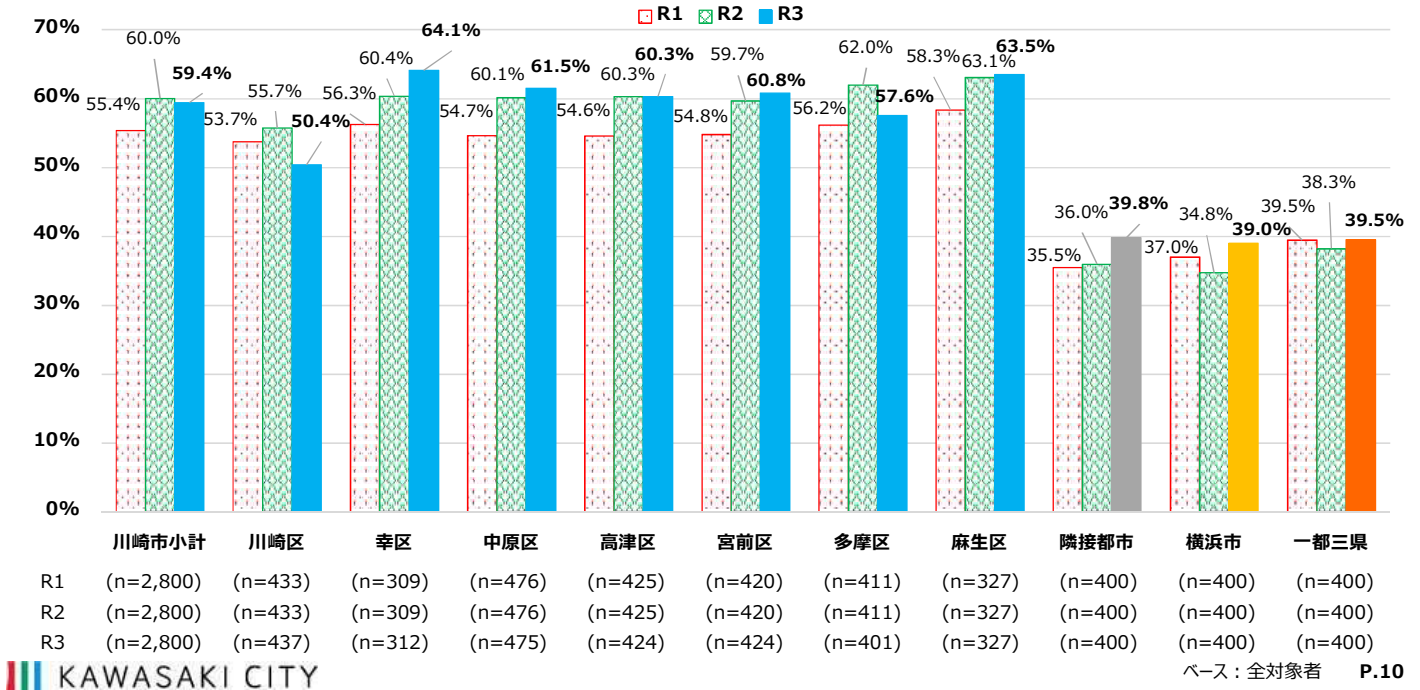
## 川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布

- 「9」点と「10」点の評価割合が増加傾向、「6」点～「8」点の評価割合が減少傾向となっています。
- 川崎市のイメージについて良い評価をした人(「6」点～「10」点の評価割合の合計)は、今年度は59.4%となっており、昨年度(60.0%)とほぼ同数値となっています。
- 平均点は6.0ポイントです。(R2は5.9ポイント、R1は5.8ポイント)



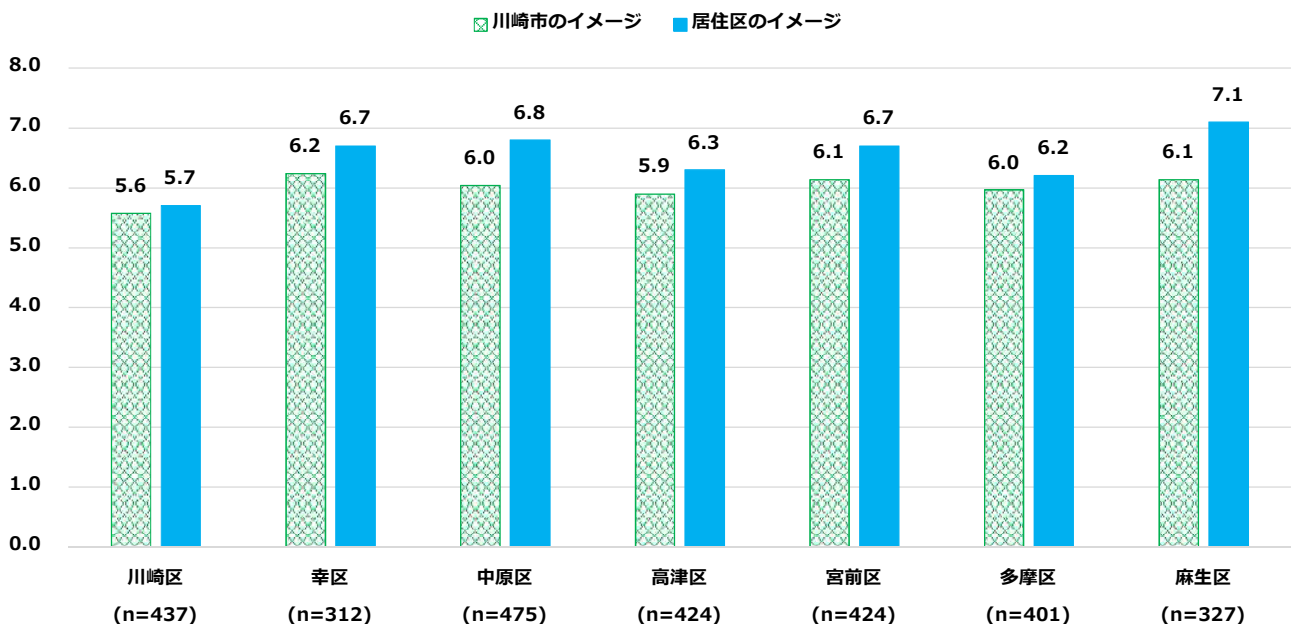
# 居住地域別川崎市のイメージ

- 「川崎市のイメージ」についての設問に対して、1点(非常に悪い)～10点(非常によい)で評価してもらい、1～5点を「悪い」、6～10点を「よい」としています。
- 川崎市民の居住区別での川崎市のイメージ評価(「6」点～「10」点の評価割合の合計)は、昨年度より幸区(+3.7ポイント)が高くなっており、川崎区(-5.3ポイント)、多摩区(-4.4ポイント)では減少しています。
- 川崎区、多摩区以外の地域での川崎市のイメージ評価は、昨年度と同様又は昨年度よりも増加しています。



## 川崎市民による川崎市と居住区のイメージの比較

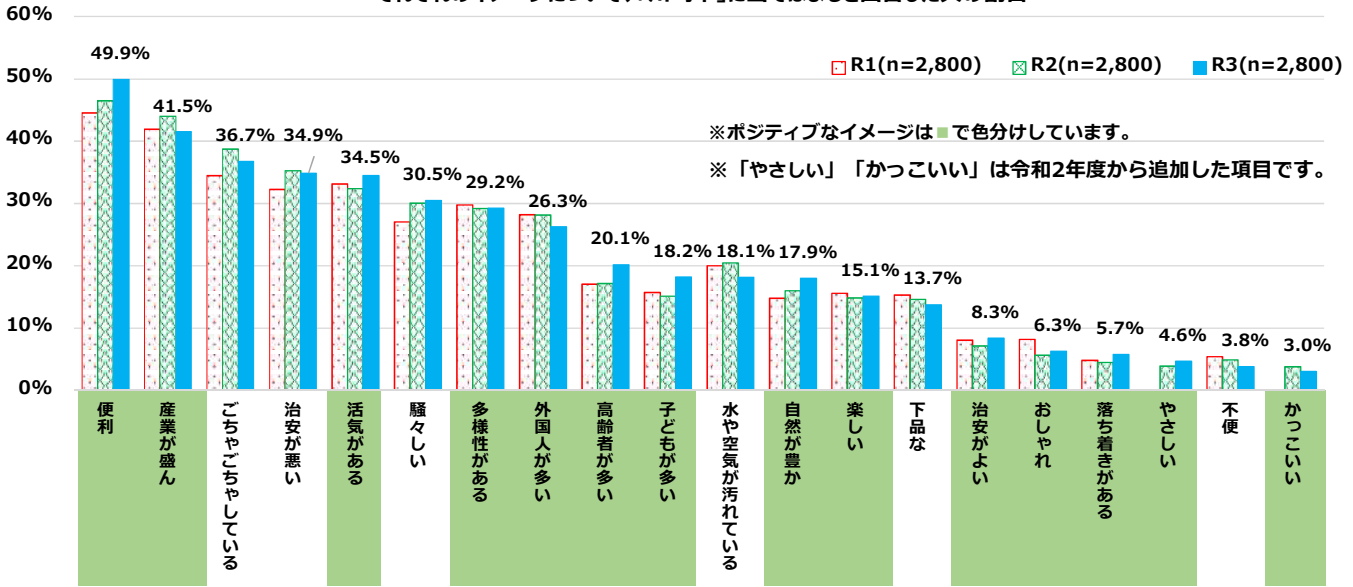
- 川崎市民に川崎市と居住区(自身がお住まいの区)のイメージを10段階評価(1:非常に悪い～10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコアとして比較しています。
- 全ての区で、居住区のイメージが川崎市のイメージよりも高くなっています。



# 川崎市民による川崎市の詳細イメージ

- 都市イメージ調査では、具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらっています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(49.9%)、「産業が盛ん」(41.5%)、「ごちゃごちゃしている」(36.7%)、「治安が悪い」(34.9%)、「活気がある」(34.5%)となっています。
- 昨年度に比べ「ごちゃごちゃしている」が2.0ポイント、「水や空気が汚れている」が2.4ポイント減少しています。「便利」、「自然が豊か」は増加傾向となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

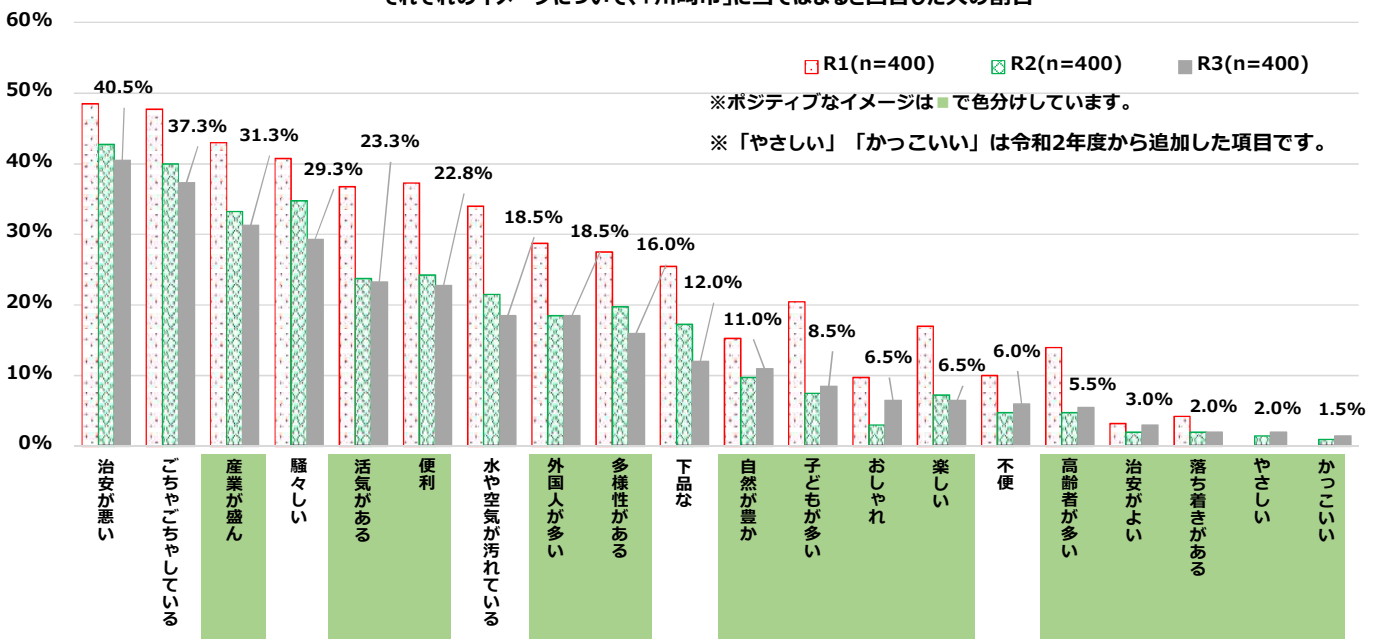


ベース：川崎市民

# 隣接都市居住者による川崎市の詳細イメージ

- 隣接都市居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(40.5%)、「ごちゃごちゃしている」(37.3%)、「産業が盛ん」(31.3%)、「騒々しい」(29.3%)、「活気がある」(23.3%)となっています。

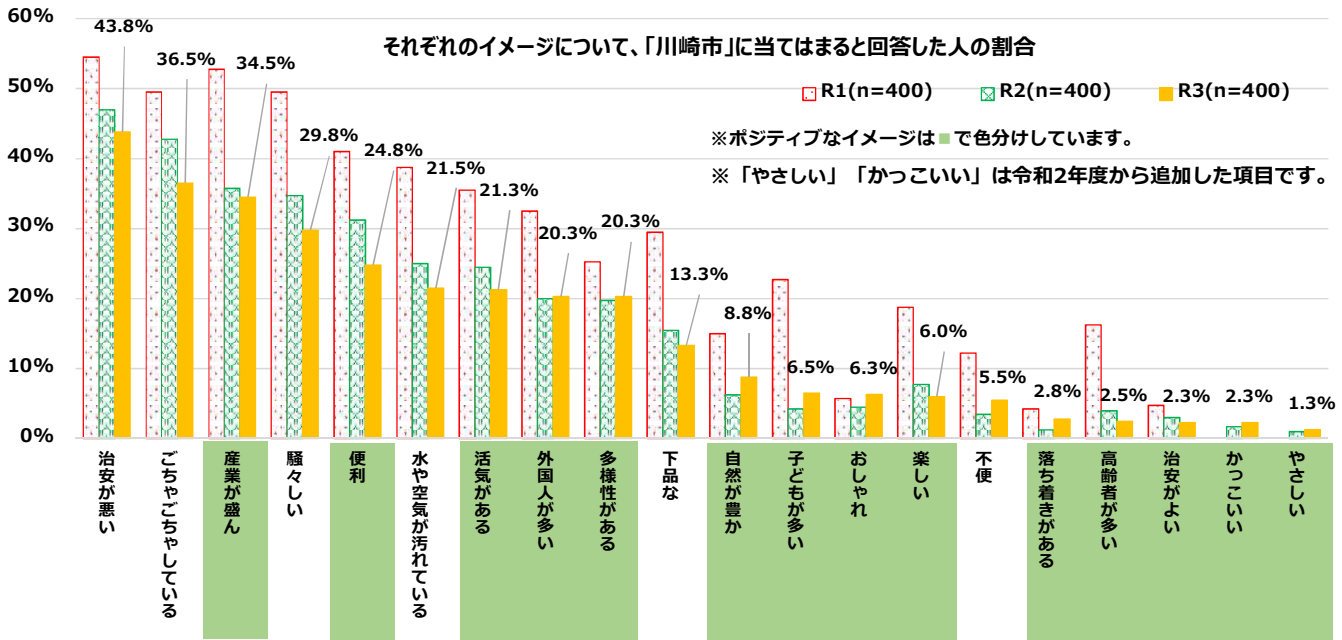
それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合



ベース：隣接都市居住者

# 横浜市民による川崎市の詳細イメージ

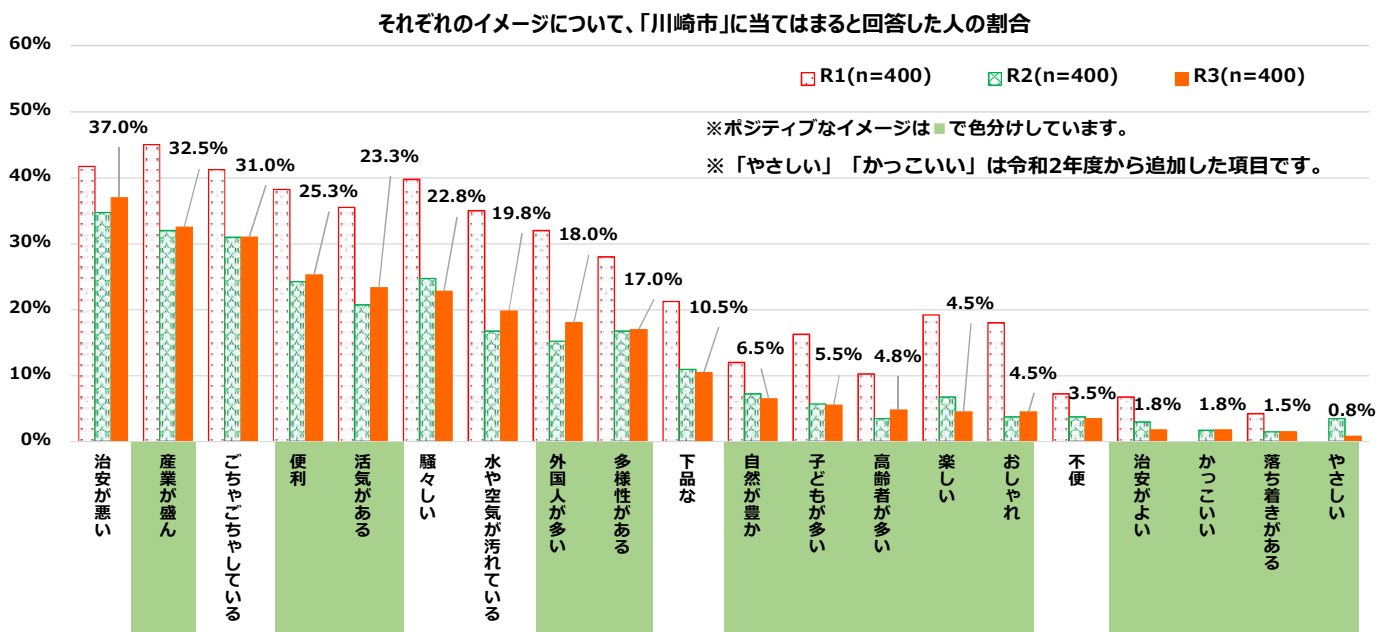
- 横浜市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(43.8%)、「ごちゃごちゃしている」(36.5%)、「産業が盛ん」(34.5%)、「騒々しい」(29.8%)、「便利」(24.8%)となっています。



ベース：横浜市民

# 一都三県居住者による川崎市の詳細イメージ

- 一都三県居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(37.0%)、「産業が盛ん」(32.5%)、「ごちゃごちゃしている」(31.0%)、「便利」(25.3%)、「活気がある」(23.3%)となっています。



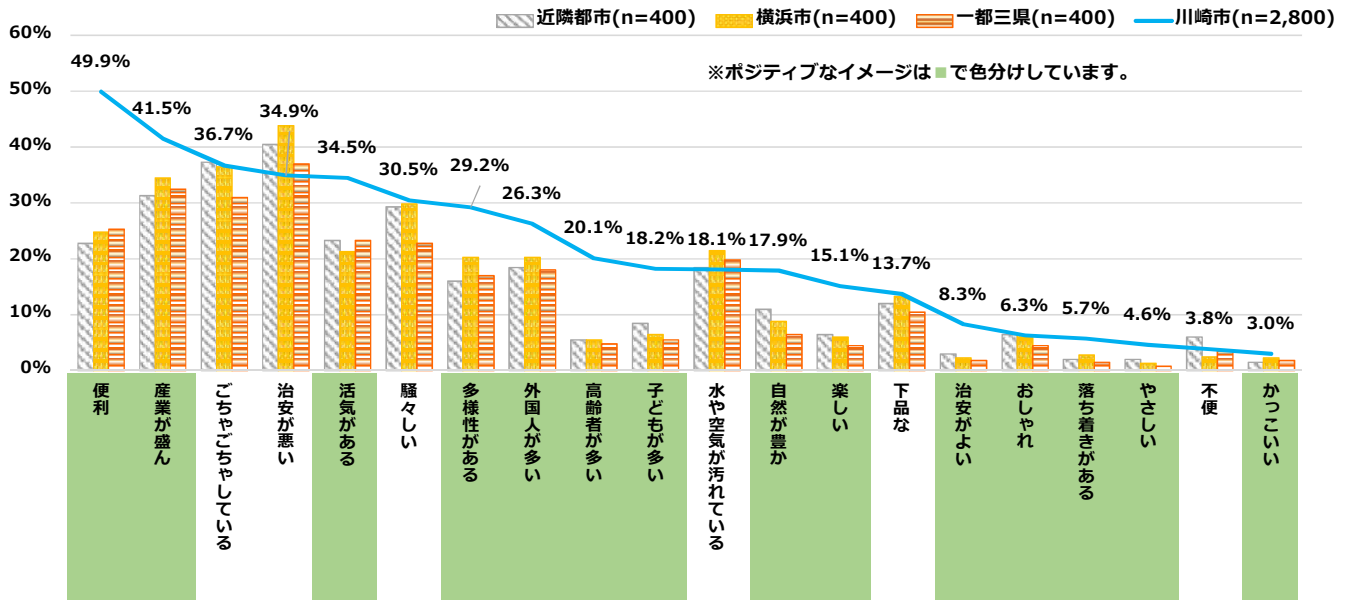
ベース：一都三県居住者



# 居住地域別川崎市の詳細イメージ

- 主なイメージの中で、「産業が盛ん」「ごちゃごちゃしている」「治安が悪い」などのイメージは全ての地域で高い回答割合となっています。
- 川崎市民の回答割合が高かった上位5つのイメージは、「便利」「産業が盛ん」「ごちゃごちゃしている」「治安が悪い」「活気がある」の順となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

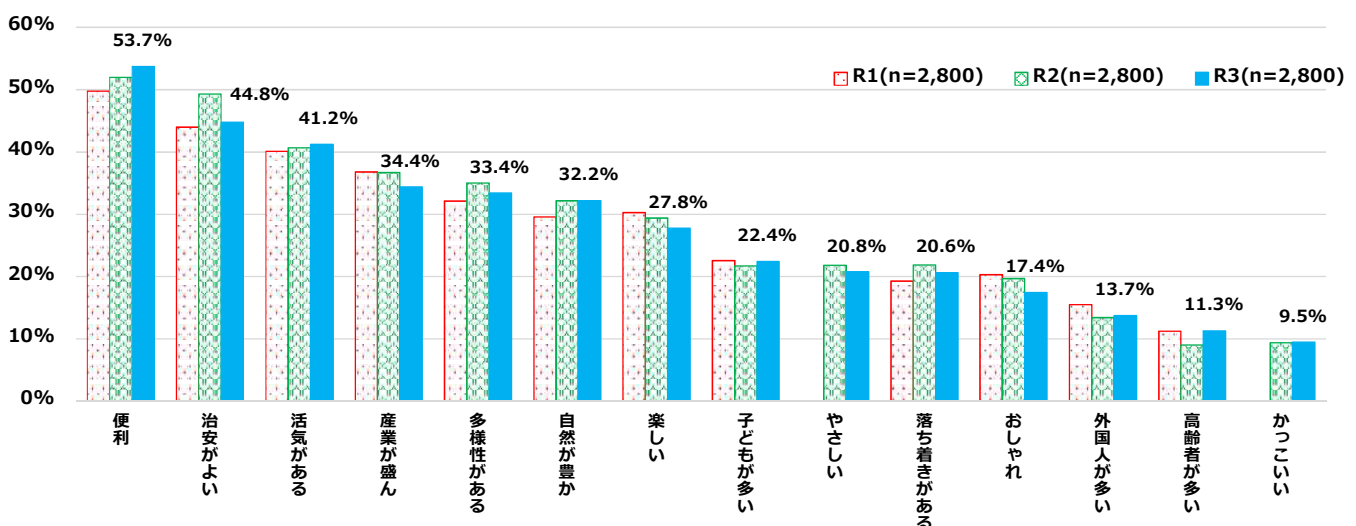


ベース：全対象者

# 川崎市民による川崎市に将来望むイメージ

- 「将来、川崎市がどのようなイメージになってほしいか」の具体的イメージ項目のリストを提示して、当てはまるものを選んでいただいています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(53.7%)、「治安がよい」(44.8%)、「活気がある」(41.2%)、「産業が盛ん」(34.4%)、「多様性がある」(33.4%)となっています。
- 「便利」、「活気がある」は増加傾向となっています。

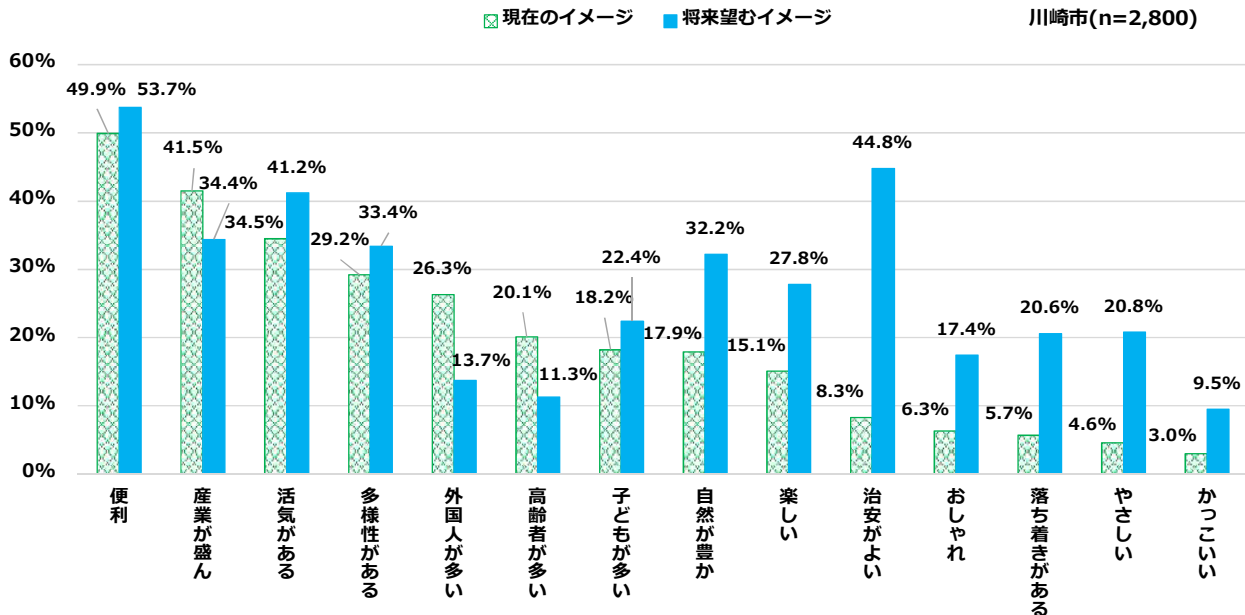
それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合



ベース：川崎市民

# 川崎市の現在のイメージと将来望むイメージの比較

- 川崎市の現在のイメージと将来望むイメージを比較しています。
- 「現在のイメージ > 将来のイメージ」では、「外国人が多い」が12.6ポイント差となっています。
- 「現在のイメージ < 将来のイメージ」では、「治安がよい」が36.5ポイント差、「やさしい」が16.2ポイント差、「落ち着きがある」が14.9ポイント差、「自然が豊か」が14.3ポイント差、「楽しい」が12.7ポイント差となっています。



## 市の魅力・区の魅力 市民による川崎のおすすめポイント

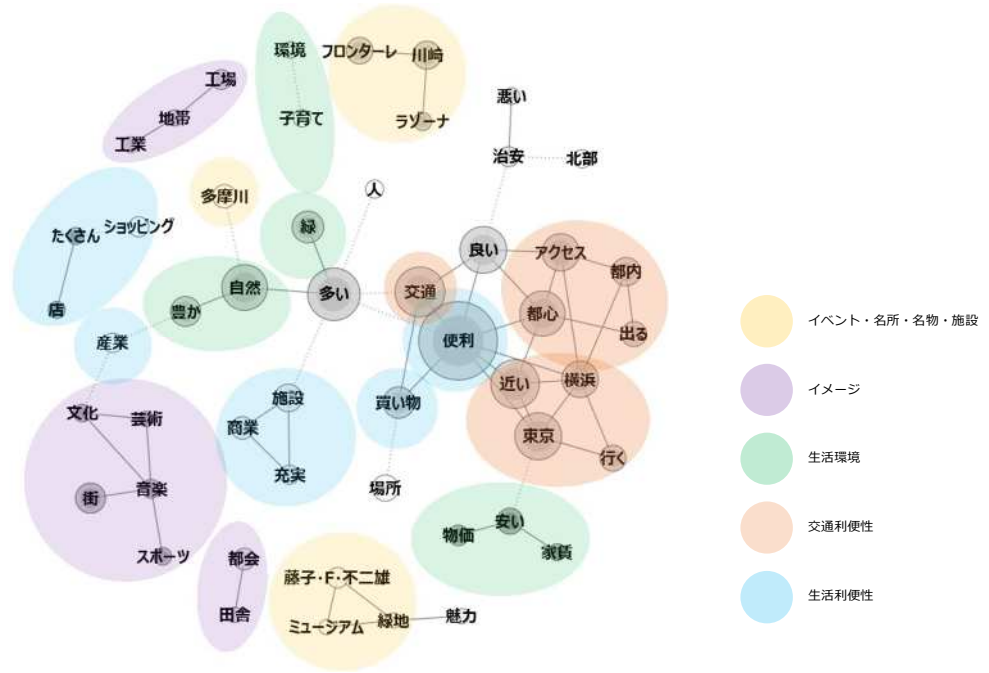
- 川崎市のことを知らない人に、川崎市と自分が住んでいる区のそれぞれをどのようにすすめるかを自由記述方式で回答してもらいました。

Q. 川崎市のことをよく知らない友人・知人から、「川崎の魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。どのようなことでも結構ですので、具体的にご記入ください。

Q. では、あなたが住んでいるまち(居住区名表示)のことをよく知らない友人・知人から、「あなたのまちの魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。

# 川崎市の魅力

- ◆ 川崎市の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、川崎市は「交通利便性」や「生活利便性」について言及する回答が多いのが特徴です。



# 川崎市の魅力

出現数表（出現数が20以上）

便利	827
多い	360
交通	323
近い	308
東京	285
良い	283
自然	270
都心	264
住む	180
アクセス	177
横浜	168
緑	126
買い物	123
街	113
豊か	112
都内	100
川崎	98
施設	94
フロンターレ	87
安い	84

生活	84
行く	83
場所	83
出る	78
多摩川	65
商業	61
川崎	58
都会	55
物価	50
藤子・F・不二雄	49
治安	48
ショッピング	47
工場	46
産業	45
活気	43
音楽	42
充実	42
思う	40
揃う	40
地域	39

町	38
北部	38
ラゾーナ	37
人	37
文化	36
スポーツ	35
子育て	35
多様	35
たくさん	33
家賃	33
店	33
環境	31
子供	30
地帯	30
都市	29
工業	28
行ける	27
田舎	26
ミュージアム	25
芸術	25

公園	25
魅力	25
緑地	25
通勤	24
イメージ	23
出来る	23
高い	22
比較的	22
違う	21
海	21
武蔵小杉	21
駅	20
楽しい	20
暮らす	20
落ち着く	20

# 川崎市の魅力

大都市の割には緑が多く、意外と田舎っぽいところもあって空気が綺麗なところ。

多摩区 15歳 女性 学生 居住年：10年～20年未満（生まれてからずっと住んでいる）

ショッピングできるところが多い。

中原区 16歳 男性 学生 居住年：5～10年未満

バスの本数が多いこと。どこまで乗っても210円なこと。

宮前区 18歳 女性 居住年：1年未満

川崎じもと応援券など経済対策、貧困対策などをしっかりと行っている。

多摩区 19歳 男性 学生 居住年：10年～20年未満（生まれてからずっと住んでいる）

ラゾーナ川崎プラザなど商業施設が充実していることや都心へのアクセスがしやすいところ。

幸区 22歳 女性 無職 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

川崎フロンターレという日本一のサッカーチームのホームタウンであること。

中原区 23歳 男性 会社員 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

区ごとに魅力が違ふこと。自分の好きな雰囲気に住める。

麻生区 23歳 男性 会社員 居住年：1～3年未満

# 川崎市の魅力

交通の便がよく、緑が多い所もあれば、都会に近く、商業施設が栄えた地域もあり、各県の観光地の真ん中にあるのでどこに行くのも近くて便利。

川崎区 24歳 女性 パート/アルバイト 居住年：10～20年未満

都内・横浜へのアクセス良好で、家賃が比較的安価である点。

中原区 25歳 男性 その他 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

妊娠した際の補助券の優遇がよかった。都心に出やすい。

多摩区 26歳 女性 その他 居住年：1～3年未満

商業施設や保育園や学校、病院等が充実して子育てがしやすい環境。

幸区 27歳 女性 会社員 居住年：5～10年未満

スポーツに注力。バスケットは川崎ブレイブサンダース。サッカーは川崎フロンターレ。

高津区 31歳 男性 会社員 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

川崎駅で一通り生活に必要なものを買うことが出来ます。又、市内には沢山バスが走っているので車がなくてもあちこち移動することが出来、市外への外出についても東京や横浜、羽田空港へ直ぐにたどり着くことが出来るので大変便利な街です。

川崎区 32歳 男性 会社員 居住年：5～10年未満

利便性があり、特に川崎駅周辺には買い物出来る場所が多い。生田緑地や藤子・F・不二雄ミュージアムなどの観光地も魅力の1つで、ラーメンや梨など、食事も美味しい。

多摩区 36歳 女性 その他 居住年：5～10年未満

# 川崎市の魅力

日本全体が高齢社会に向かう中、若年層が増加傾向にある数少ない都市である。加えて、東京主要都市に非常に近い  
ためアクセスも申し分ない。

中原区 37歳 男性 会社役員 居住年：5～10年未満

学童が整っているなど、子育て家庭への支援が進んでいる。

宮前区 39歳 女性 会社員 居住年：1～3年未満

工場夜景がとても綺麗だし、ラゾーナなどで買い物も楽しめるよ！

川崎区 44歳 男性 家事専業 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

生田緑地や東高根森林公園など自然と触れ合う場所が多く、満足出来ます。川崎フロンターレは2年連続リーグ優  
勝など、スポーツイベントも充実。

麻生区 46歳 男性 会社員 居住年：20年以上

道路が広くて車の運転がしやすい、緑や自然が多く、空気が澄んでる。柿が有名で美味しい。

麻生区 46歳 女性 パート/アルバイト 居住年：10～20年未満

活気がある！未来がある！

高津区 53歳 女性 家事専業 居住年：10～20年未満

昔はヤンキー、工場地帯と言われるが、今はコンパクトに何でも集まる便利な街。

川崎区 55歳 女性 パート/アルバイト 居住年：10～20年未満

# 川崎市の魅力

交通の便が比較的良好、北部・中部には緑も多い。多摩川があるので、水辺を楽しむこともできる。中部から南部  
にかけてはJR南武線も駅を中心に商業地区が発展している。総合病院も比較的多く市内全体がカバーされている。

幸区 59歳 男性 自営業 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

スポーツやバーベキューなどアウトドアで楽しめる場所やアミューズメント施設などのお勧めの場所がある。

幸区 60歳 男性 無職 居住年：20年以上

多摩川を隔てた対岸の東京都より地価がいくらか安く賃貸の家賃が1割くらい安い事、親しみやすいカジュアルな  
雰囲気、交通機関が便利、地域のクリニックと大病院との情報共有などの連携ができています。

高津区 60歳 女性 会社員 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

生活に必要なものが、ほぼ徒歩圏内にそろっている。

川崎区 61歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

都心に近く、交通の便が良い。都市化されているのに、自然が多い。多摩川が流れているので、自然が感じられ、  
文化施設や工業も盛ん。

高津区 67歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

科学技術、産業エリアと自然エリアの棲み分けが良好である。

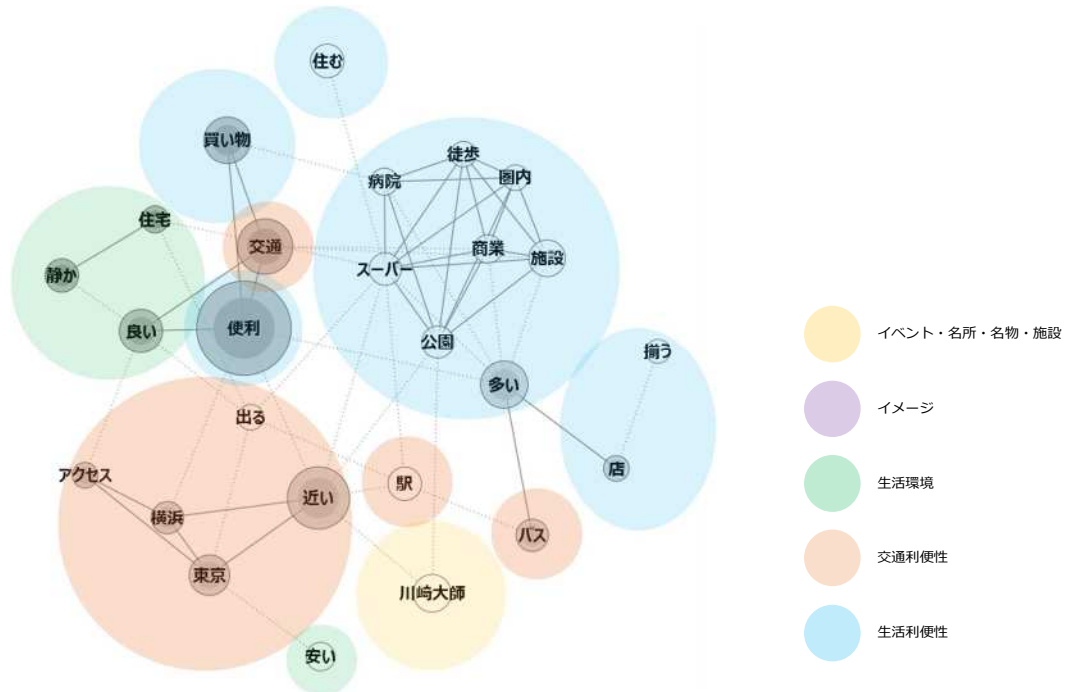
多摩区 76歳 男性 無職 居住年：20年以上

昔と比べたら工場からの排煙等もなくなり、環境はずいぶん良くなった。

宮前区 77歳 男性 その他 居住年：20年以上

# 川崎区の魅力

- ◆ 川崎区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、川崎区は「生活利便性」や「交通利便性」を魅力として挙げる回答が多く、「便利」という言葉が魅力の軸になっていることがうかがえます。



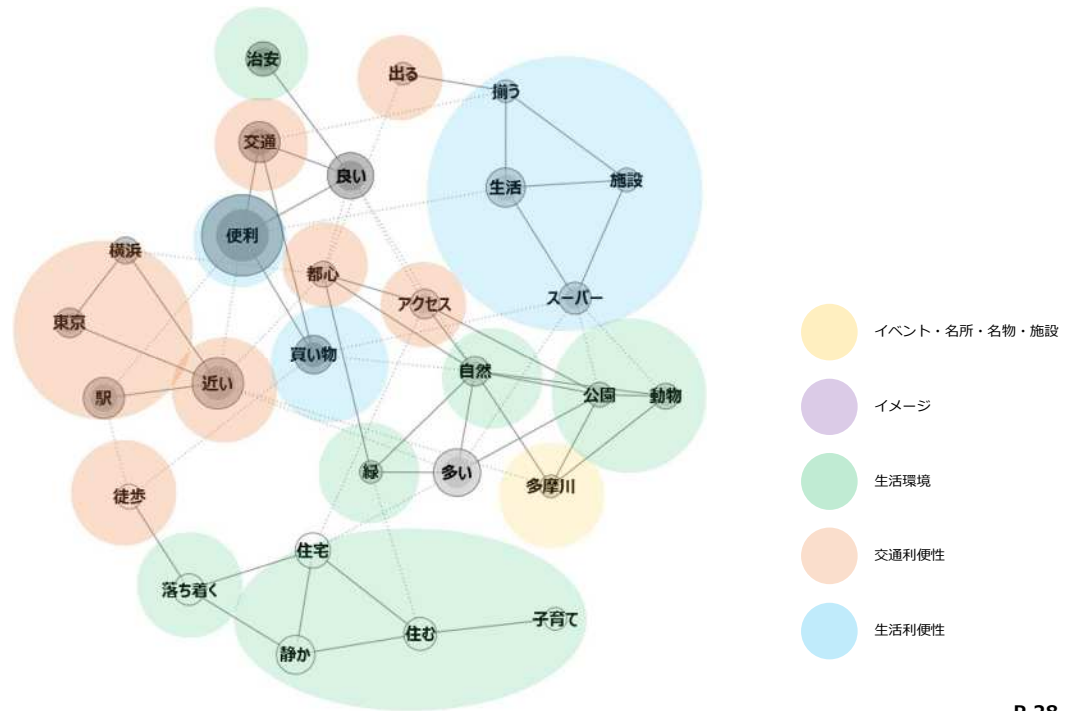
# 川崎区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

便利	120	アクセス	8
近い	51	圏内	8
交通	40	出る	8
多い	29	店	8
買い物	28	徒歩	8
良い	24	揃う	7
東京	21	ラゾーナ川崎プラザ	6
川崎大師	18	学校	6
施設	17	自然	6
駅	14	地帯	6
住む	14	物価	6
静か	14	たくさん	5
スーパー	13	コンビニ	5
バス	13	閑静	5
横浜	13	公共	5
公園	13	工場	5
安い	10	行く	5
商業	10	充実	5
住宅	9	都心	5
病院	9		

# 幸区の魅力

- ◆ 幸区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、幸区は「生活環境」を魅力として挙げる回答が多く、特に、住環境に関わる言葉が魅力の軸になっていることがうかがえます。



# 幸区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

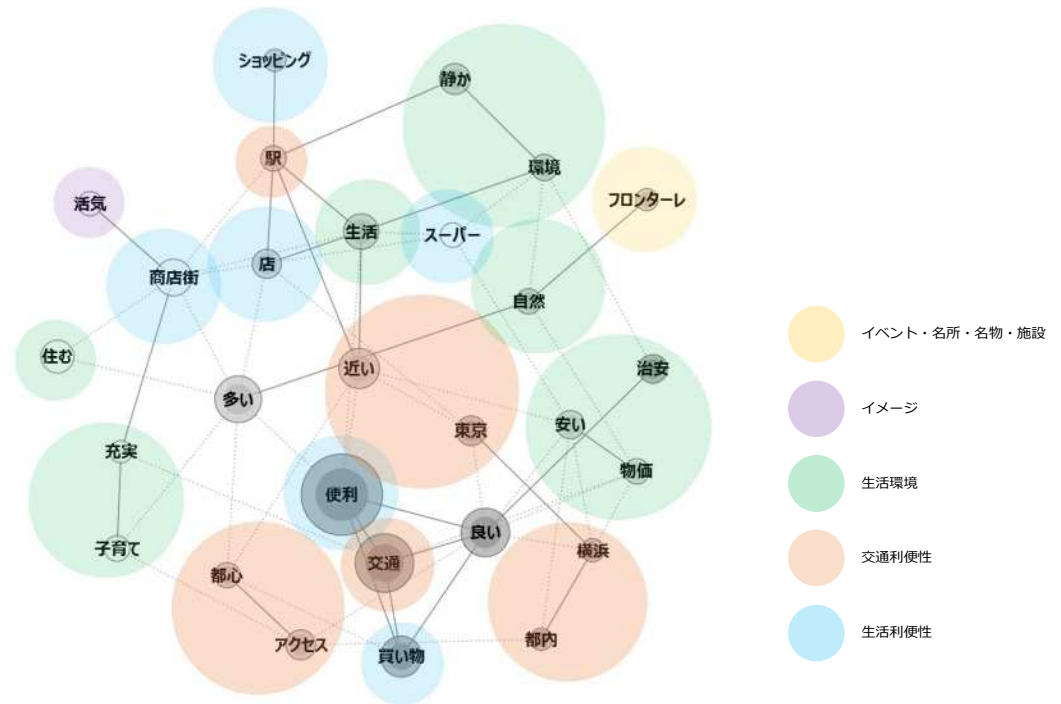
便利	131
近い	51
多い	43
良い	41
駅	32
交通	32
生活	29
静か	28
買い物	28
住宅	23
治安	22
住む	20
スーパー	19
落ち着く	18
アクセス	16
自然	16
東京	16
ラゾーナ川崎プラザ	15
横浜	13
都心	12

動物	12
公園	11
徒歩	11
施設	10
子育て	9
出る	9
揃う	9
多摩川	9
緑	9
ショッピング	8
病院	8
場所	7
たくさん	6
バス	6
活気	6
閑静	6
圏内	6
公共	6
子供	6
商業施設	6

マンション	5
移動	5
飲食	5
環境	5
充実	5

# 中原区の魅力

- ◆ 中原区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、中原区は「生活環境」や「交通利便性」を魅力として挙げる回答が多くみられました。また「活気」に言及する回答が多いのも特徴です。



# 中原区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

便利	135
交通	69
良い	47
多い	43
買い物	33
近い	32
商店街	26
生活	24
住む	21
静か	18
アクセス	17
東京	17
利便性	17
治安	16
店	16
安い	15
環境	13
駅	12
子育て	12
自然	12

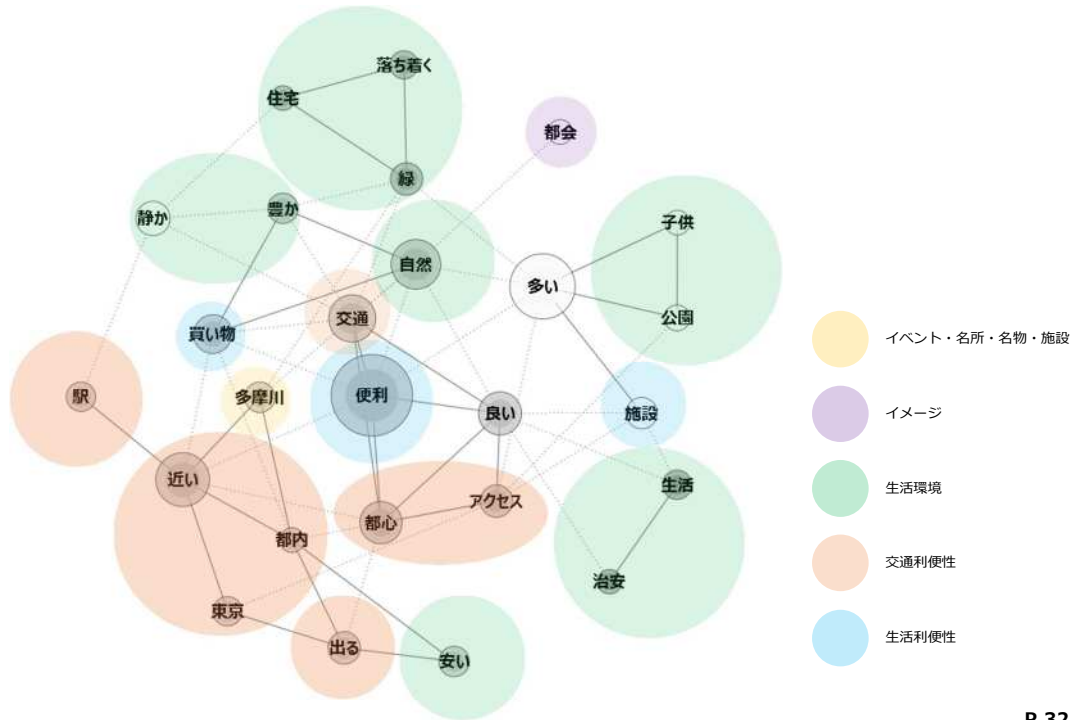
都心	12
物価	12
スーパー	11
街	11
活気	11
横浜	10
武蔵小杉	10
ショッピング	9
フロンターレ	9
充実	9
都内	9
たくさん	8
施設	8
出る	8
場所	8
揃う	7
電車	7
病院	7
落ち着く	7
楽しい	6

マンション	6
行ける	6
子供	6
人	6
多摩川	6
等々力	6
緑	6
モール	5
開発	5
住宅街	5
徒歩	5



# 高津区の魅力

- ◆ 高津区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、高津区は「生活環境」や「交通利便性」を魅力として挙げる回答が多く、特に、「便利」に関わる言葉が魅力の軸になっていることがうかがえます。



# 高津区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

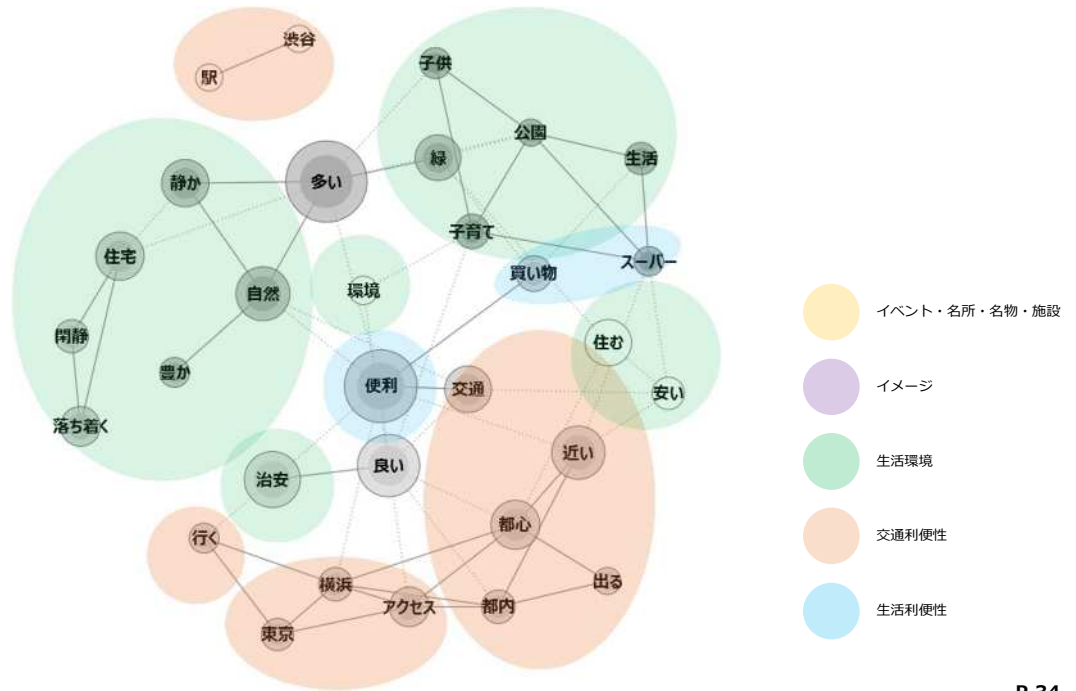
便利	108
多い	69
近い	46
自然	39
交通	35
良い	29
都心	28
住む	23
買い物	23
静か	18
アクセス	16
出る	16
緑	16
子供	16
施設	15
安い	14
多摩川	14
豊か	14
駅	13
生活	13

東京	13
落ち着く	12
公園	10
治安	9
住宅	9
都会	9
都内	9
飲食	8
残る	8
子育て	8
商業	8
商店街	8
電車	8
利便性	8
閑静	7
行く	7
スーパー	6
学校	6
公共	6
行ける	6

揃う	6
比較的	6
物価	6
バス	5
活気	5
環境	5
渋谷	5
地域	5
店	5
二子玉川	5
賑やか	5
病院	5

# 宮前区の魅力

- ◆ 宮前区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、宮前区は「生活環境」を魅力として挙げる回答が多くみられ、特に「自然」や「治安」について言及する回答が多いのが特徴です。



# 宮前区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

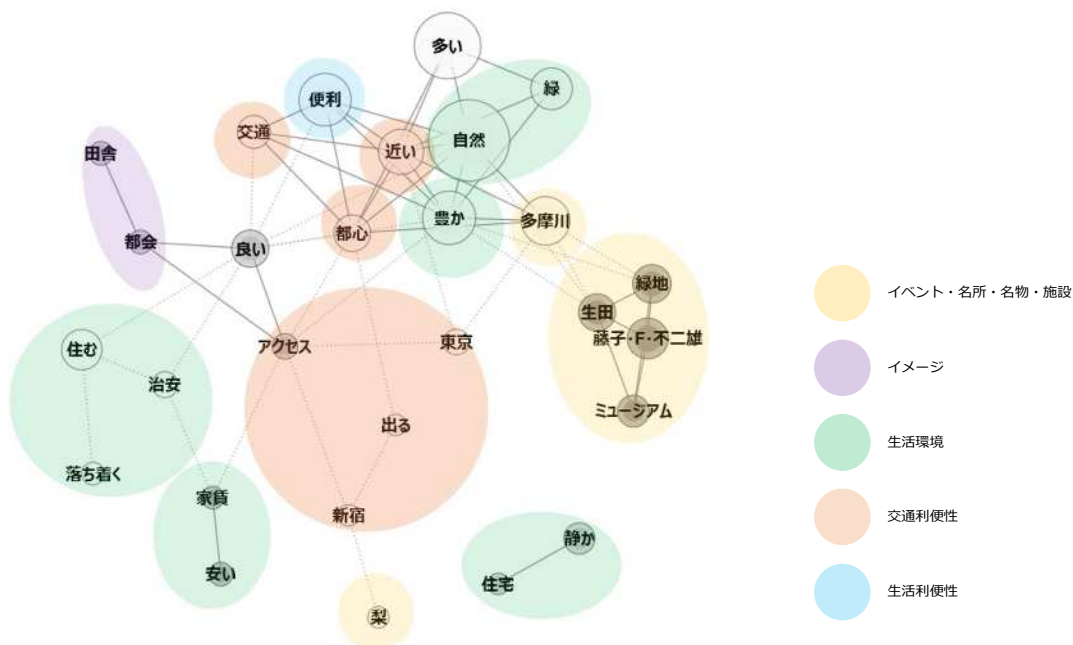
多い	88
便利	70
良い	51
治安	41
自然	38
近い	37
都心	31
住宅	30
静か	29
交通	28
住む	28
緑	27
アクセス	20
落ち着く	20
買い物	16
子育て	15
横浜	14
閑静	14
都内	14
安い	13

生活	13
東京	13
子供	12
スーパー	11
行く	11
豊か	11
環境	10
駅	9
公園	9
渋谷	9
出る	9
家賃	8
高い	7
人	7
緑地	7
教育	6
住民	6
店	6
田舎	6
イメージ	5

川崎フロンターレ	5
行ける	5
郊外	5
高速	5
藤子・F・不二雄	5
病院	5

# 多摩区の魅力

- ◆ 多摩区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、多摩区は「生活環境」を魅力として挙げる回答が多くみられました。また多摩区の観光スポットである「藤子・F・不二雄ミュージアム」「生田緑地」に言及する回答が多いのも特徴です。



# 多摩区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

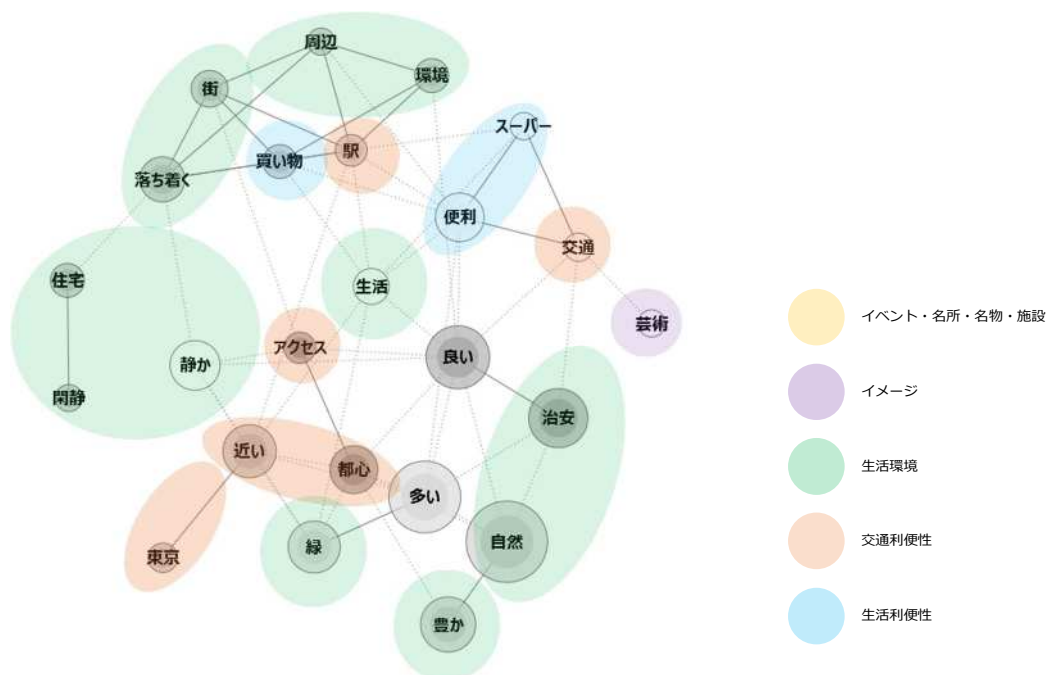
自然	131
多い	87
豊か	55
便利	53
多摩川	45
近い	39
緑	33
藤子・F・不二雄	32
住む	31
緑地	28
生田	26
良い	26
都心	25
交通	20
ミュージアム	19
静か	18
アクセス	12
治安	12
東京	12
安い	10

街	10
田舎	10
都会	10
家賃	9
人	9
落ち着く	9
住宅	8
出る	8
新宿	8
町	8
梨	8
岡本太郎	8
のどか	6
ドラえもん	6
楽しめる	6
行く	6
生活	6
買い物	6
たくさん	5
イメージ	5

環境	5
川	5
都市	5

# 麻生区の魅力

- ◆ 麻生区の魅力を自由記述方式で回答してもらい、回答から抽出された言葉同士の関連性を図にしています。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、麻生区は「生活環境」を魅力として挙げる回答が多くみられました。また「芸術」に言及する回答が多いのも特徴です。



# 麻生区の魅力

出現数表（出現数が5以上）

自然	98
多い	76
良い	59
治安	51
豊か	44
近い	41
緑	39
静か	36
便利	34
都心	33
落ち着いた	29
住む	23
街	19
生活	18
環境	16
住宅	16
買い物	16
アクセス	14
駅	14
東京	12

交通	11
スーパー	10
閑静	10
芸術	10
周辺	10
人	7
文化	7
綺麗	7
公園	6
子育て	6
出る	6
新宿	6
揃う	6
地域	6
町	6
店	6
雰囲気	6
暮らす	6
たくさん	5
安全	5

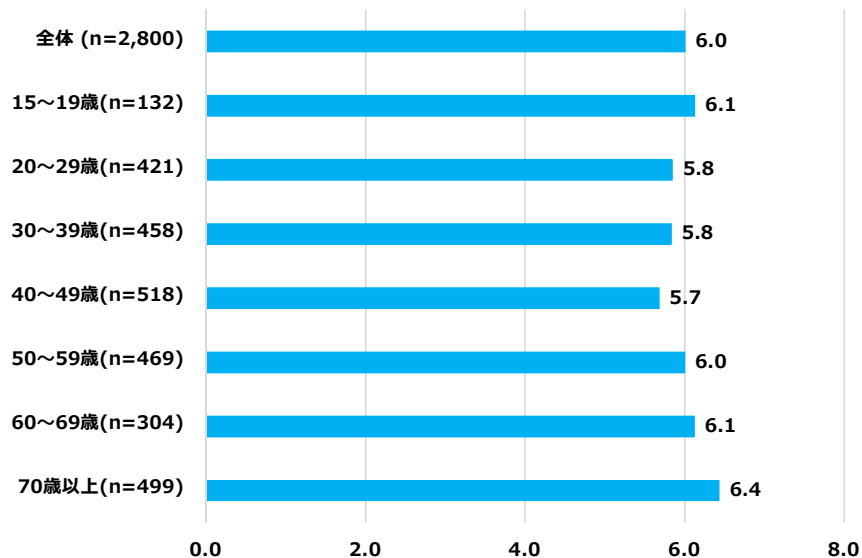
映画館	5
街並み	5
圏内	5
行く	5
坂	5
残る	5
商業施設	5
少ない	5
場所	5
都会	5

# 川崎市のイメージ評価 (年代別)

- ・ イメージ評価
- ・ 川崎市の詳細イメージ
- ・ 川崎市に将来望むイメージ

## 川崎市民による川崎市のイメージ(年代別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(年代別)としています。
- 全体では、6.0ポイントとなっています。
- 「70歳以上」(6.4ポイント)が最も高く、「40~49歳以上」(5.7ポイント)が最も低くなっています。
- 昨年度に比べると、全体的にほぼ横ばいとなっています。



# 川崎市民による川崎市の詳細イメージ(年代別)

- 川崎市民に川崎市のイメージのイメージをランキング表にしています。
- 「15～69歳」で「便利」、「70歳以上」で「産業が盛ん」が1位となっています。
- 「15～49歳」で「治安が悪い」が2位となっています。

川崎市民 (n=2,800)		
1	便利	49.9%
2	産業が盛ん	41.5%
3	ごちゃごちゃしている	36.7%
4	治安が悪い	34.9%
5	活気がある	34.5%

	15～19歳 (n=132)		20～29歳 (n=421)		30～39歳 (n=458)		40～49歳 (n=518)	
1	便利	45.2%	便利	53.2%	便利	48.2%	便利	48.1%
2	治安が悪い	44.5%	治安が悪い	50.9%	治安が悪い	44.9%	治安が悪い	36.5%
3	ごちゃごちゃしている	42.4%	ごちゃごちゃしている	40.2%	ごちゃごちゃしている	38.0%	ごちゃごちゃしている	36.4%
4	活気がある	41.2%	騒々しい	38.5%	活気がある	35.8%	産業が盛ん	36.0%
5	騒々しい	33.0%	活気がある	37.7%	騒々しい	34.7%	騒々しい	32.3%

	50～59歳 (n=469)		60～69歳 (n=304)		70歳以上 (n=499)	
1	便利	47.9%	便利	53.7%	産業が盛ん	54.8%
2	産業が盛ん	43.1%	産業が盛ん	51.5%	便利	51.3%
3	ごちゃごちゃしている	37.8%	ごちゃごちゃしている	35.1%	多様性がある	39.7%
4	活気がある	30.4%	多様性がある	34.3%	活気がある	39.3%
5	治安が悪い	30.2%	活気がある	34.0%	ごちゃごちゃしている	31.5%

ベース：川崎市民

P.42

# 川崎市民による川崎市に将来望むイメージ(年代別)

- 川崎市民が川崎市に将来望むイメージをランキング表にしています。
- 全ての年代で「便利」が1位となっています。
- 全ての年代で「治安がよい」が上位となっています。

川崎市民 (n=2,800)		
1	便利	53.7%
2	治安がよい	44.8%
3	活気がある	41.2%
4	産業が盛ん	34.4%
5	多様性がある	33.4%

	15～19歳 (n=132)		20～29歳 (n=421)		30～39歳 (n=458)		40～49歳 (n=518)	
1	便利	42.4%	便利	53.6%	便利	52.7%	便利	47.9%
2	治安がよい	42.2%	治安がよい	42.5%	治安がよい	46.4%	治安がよい	40.2%
3	活気がある	34.7%	活気がある	41.0%	活気がある	41.7%	活気がある	34.4%
4	楽しい	33.1%	楽しい	34.7%	楽しい	30.3%	産業が盛ん	28.5%
5	多様性がある	30.8%	多様性がある	34.7%	多様性がある	29.5%	自然が豊か	27.7%

	50～59歳 (n=469)		60～69歳 (n=304)		70歳以上 (n=499)	
1	便利	50.8%	便利	62.1%	便利	61.0%
2	治安がよい	41.8%	治安がよい	49.3%	産業が盛ん	52.2%
3	活気がある	38.0%	活気がある	47.0%	治安がよい	50.8%
4	自然が豊か	29.8%	産業が盛ん	44.0%	活気がある	48.8%
5	産業が盛ん	29.4%	多様性がある	42.9%	多様性がある	45.5%

ベース：川崎市民

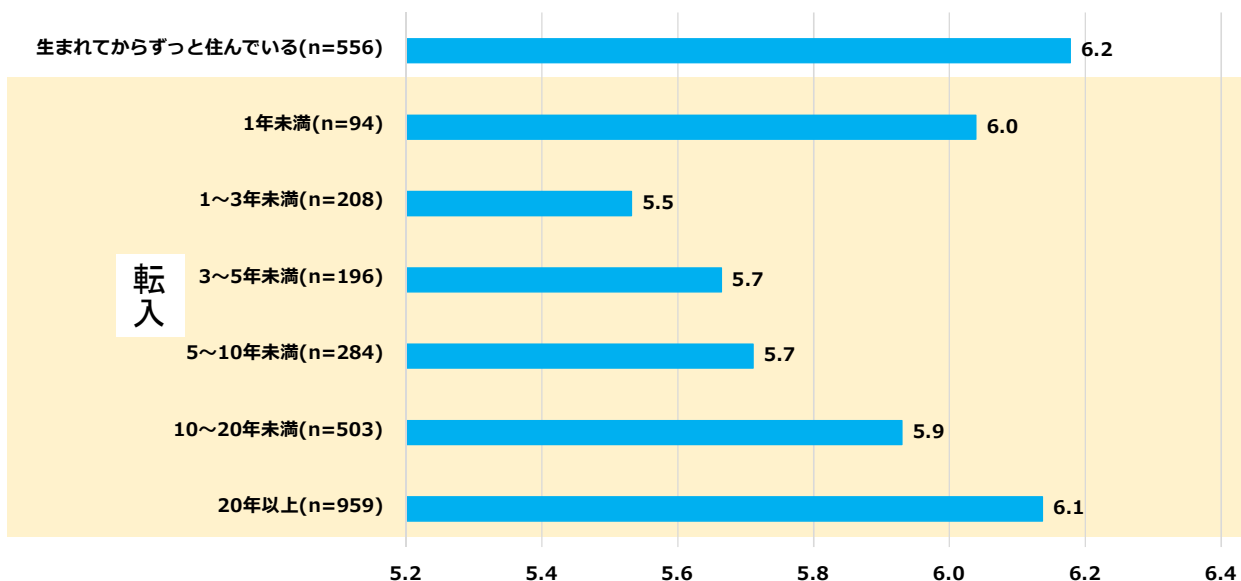
P.43

# 川崎市のイメージ評価 (居住年数別)

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

## 川崎市民による川崎市のイメージ(居住年数別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、居住年数別にその評価の平均点をスコアとしています。
- 「生まれてからずっと住んでいる」(6.2ポイント)が最も高く、次いで「20年以上」(6.1ポイント)の順となっています。
- 「1~3年未満」(5.5ポイント)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、イメージ評価が高い傾向となっています。



## ③ 「居住」「来訪」推奨度

### ■ 市・地域別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

### ■ 年代別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

### ■ 居住年数別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

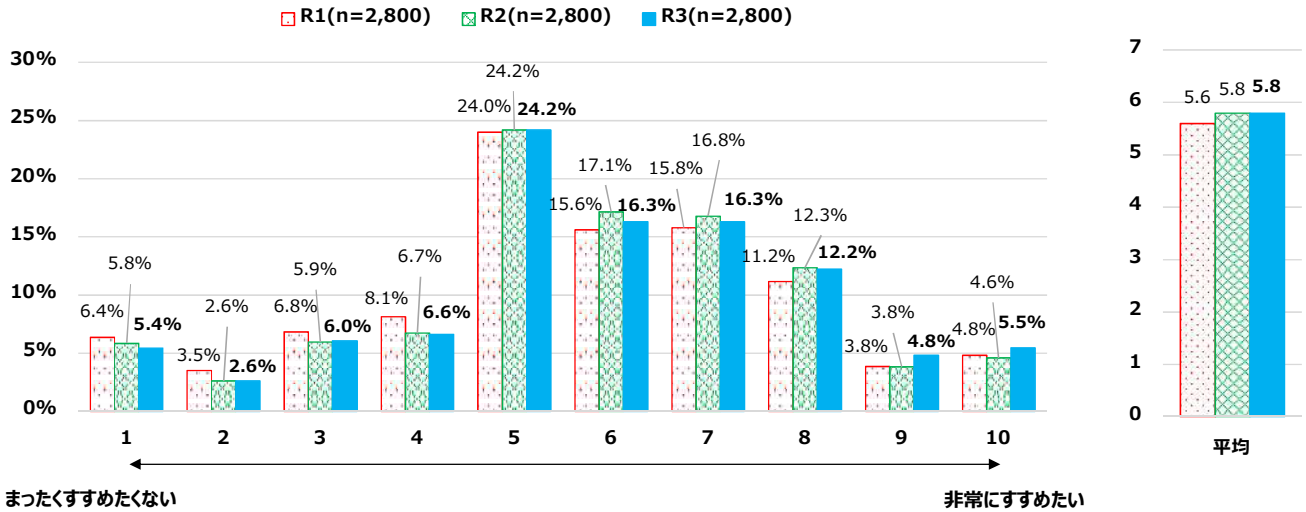
## 「居住」「来訪」推奨度 (市・地域別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度



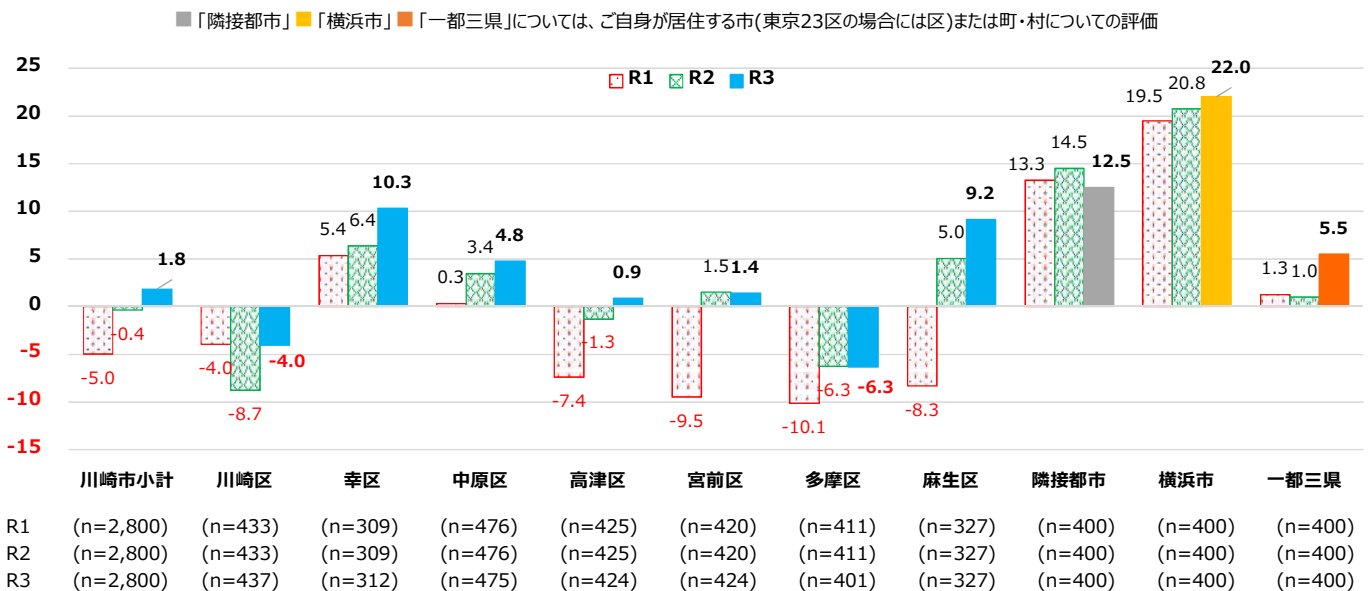
# 川崎市民による「居住」推奨度の分布

- 昨年度に比べて「9」点～「10」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、昨年度の20.8%から22.5%に増加、「中立者」（「5」点～「7」点の評価割合の合計）は58.1%から56.8%に減少、「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は21.1%から20.7%に減少しています。
- 平均点は5.8ポイントです。（R2は5.8ポイント、R1は5.6ポイント）



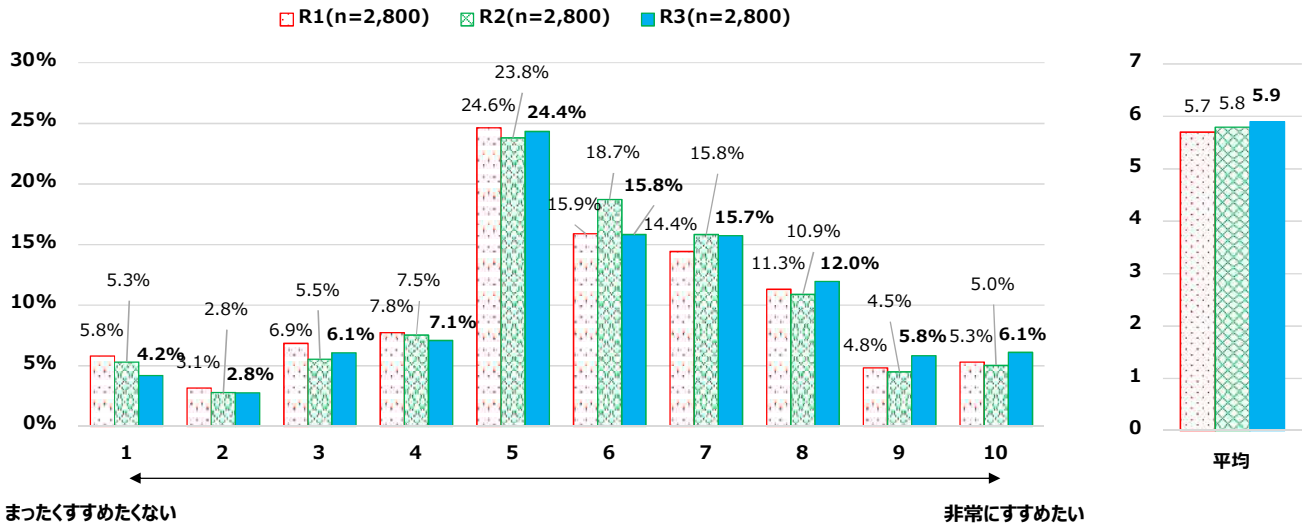
# 居住地域別「居住」推奨度

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、1.8となっており、昨年度(-0.4)から2.2ポイント増加しています。(0.1%未満を四捨五入していることにより、増減の合計がNPSと一致しない場合があります。)
- 居住区別では、川崎区(+4.7ポイント)、幸区(+3.9ポイント)、中原区(+1.4ポイント)、高津区(+2.2ポイント)、麻生区(+4.2ポイント)は昨年度よりも高くなっています。宮前区(-0.1ポイント)、多摩区(±0ポイント)では昨年度とほぼ同数値となっています。
- 幸区、中原区、高津区、麻生区は増加傾向となっています。



# 川崎市民による「来訪」推奨度の分布

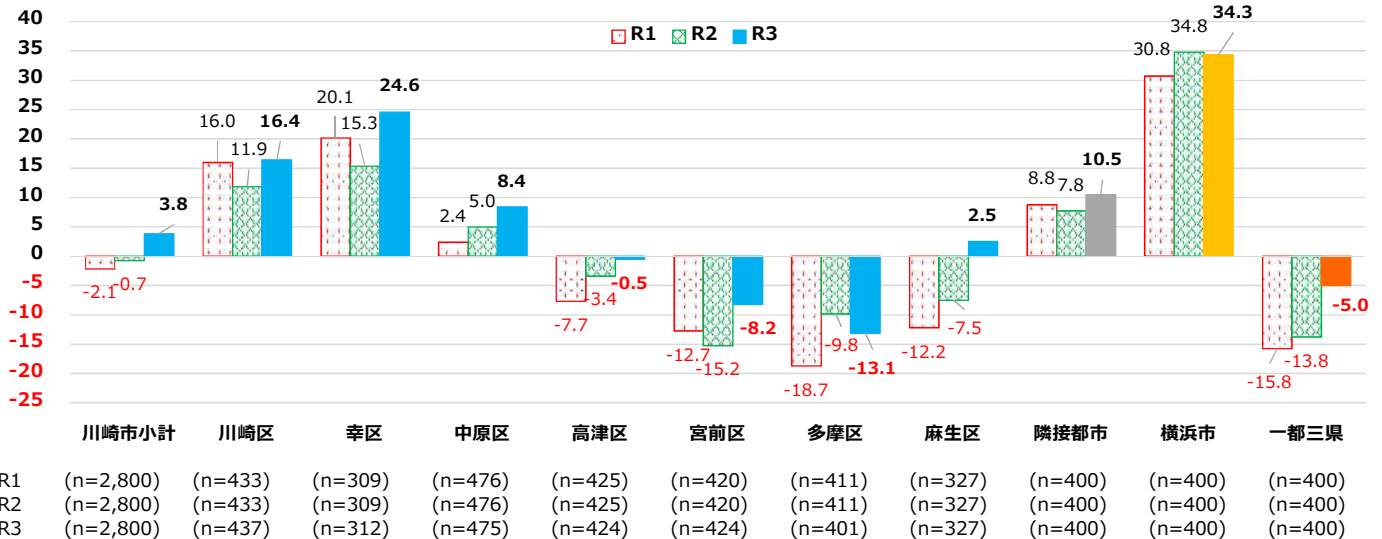
- 昨年度に比べて、「8」点～「10」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は昨年度の20.4%から23.9%に増加、「中立者」（「5」点～「7」点の評価割合の合計）は58.4%から55.9%に減少、「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は21.2%から20.2%に減少しています。
- 平均点は5.9ポイントです。（R2は5.8ポイント、R1は5.7ポイント）



# 居住地域別「来訪」推奨度

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度（いわゆるNPS）は、3.8となっており、昨年度(-0.7)から4.5ポイント増加しています。（0.1%未満を四捨五入していることにより、増減の合計がNPSと一致しない場合があります。）
- 居住区別では、川崎区（+4.5ポイント）、幸区（+9.3ポイント）、中原区（+3.4ポイント）、高津区（+2.9ポイント）、宮前区（+7.0ポイント）、麻生区（+10.0ポイント）は昨年度よりも高くなっています。多摩区（-3.3ポイント）では昨年度よりも減少しています。
- 中原区、高津区、麻生区は増加傾向となっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市（東京23区の場合には区）または町・村についての評価

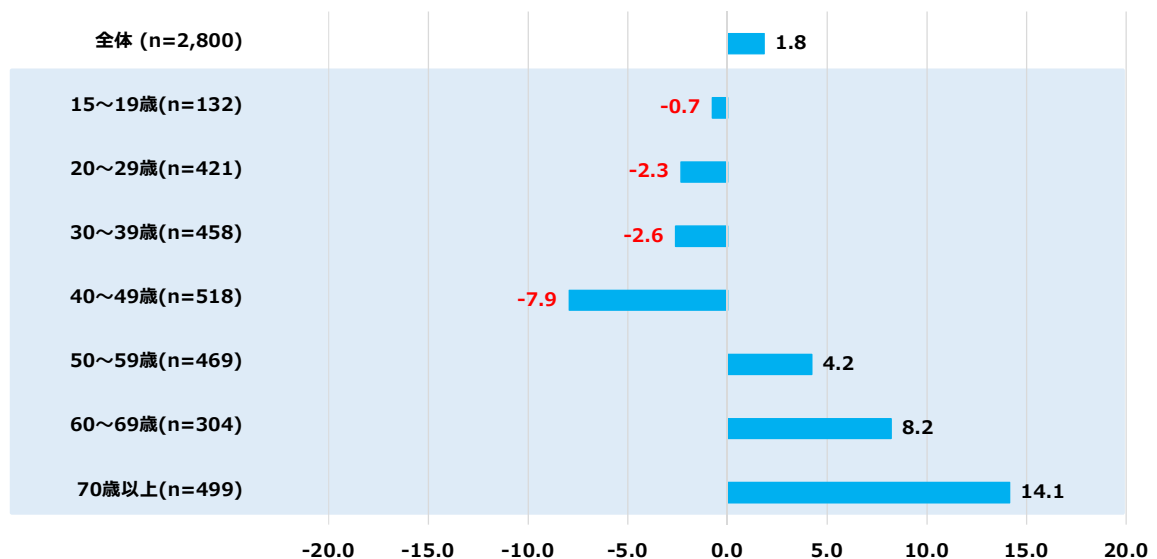


# 「居住」「来訪」推奨度 (年代別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

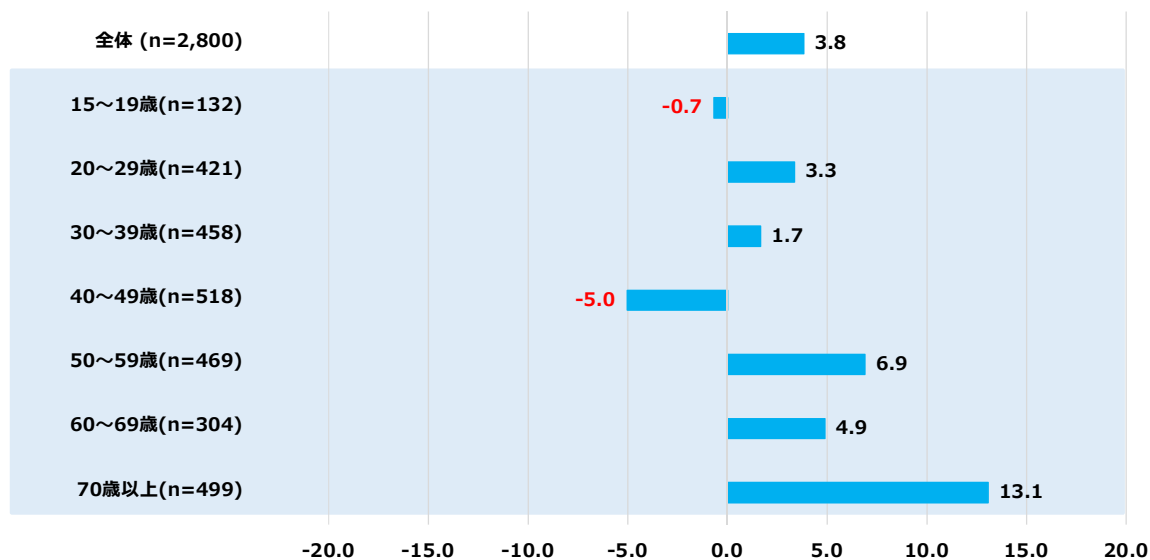
## 「居住」推奨度 (年代別)

- 「居住」に関して、「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、全体では、1.8ポイントとなっています。
- 「70歳以上」(14.1ポイント)が最も高く、「40～49歳」(-7.9ポイント)が最も低くなっています。



## 「来訪」推奨度（年代別）

- 「来訪」に関して、「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、全体では、3.8ポイントとなっています。
- 「70歳以上」(13.1ポイント)が最も高く、「40～49歳」(-5.0ポイント)が最も低くなっています。

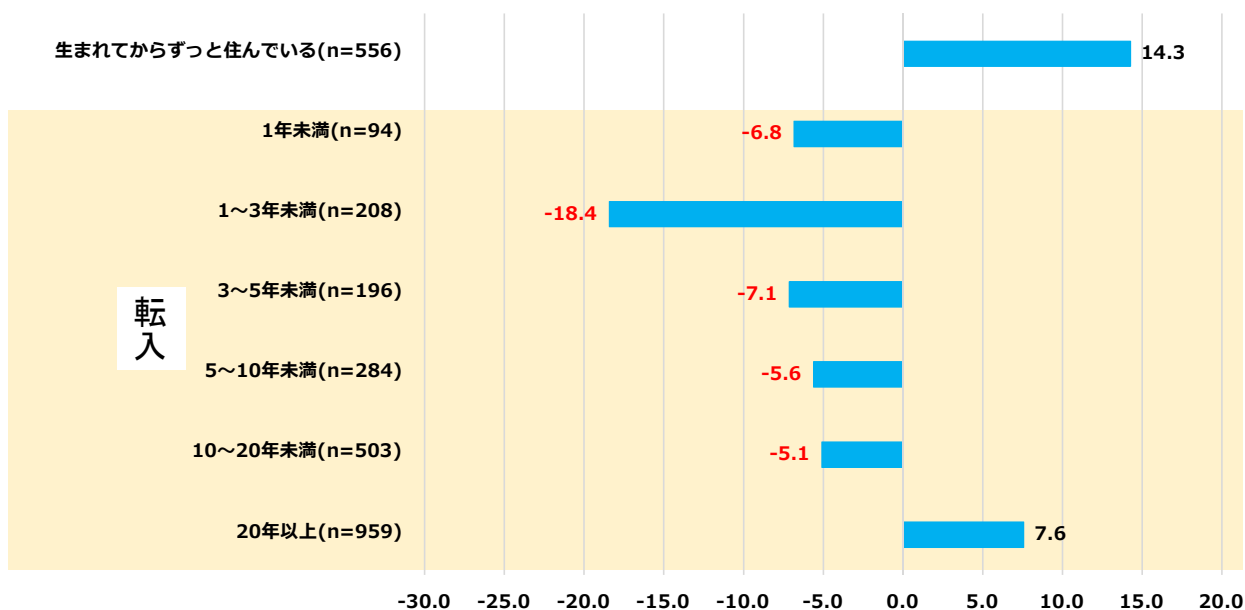


## 「居住」「来訪」推奨度 (居住年数別)

- ・ 「居住」推奨度
- ・ 「来訪」推奨度

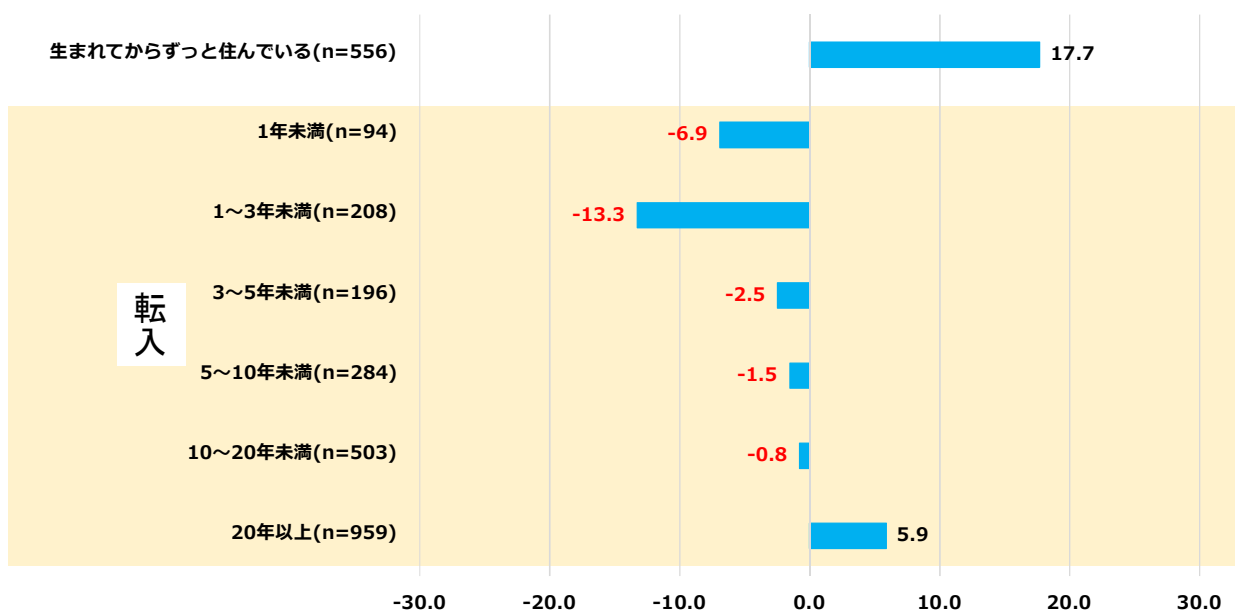
# 「居住」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「居住」推奨度です。
- 「生まれてからずっと住んでいる」（14.3ポイント）が最も高く、「1～3年未満」（-18.4ポイント）が最も低くなっています。
- 居住年数が長くなるほど、「居住」推奨度が高くなる傾向となっています。



# 「来訪」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「来訪」推奨度です。
- 「生まれてからずっと住んでいる」（17.7ポイント）が最も高く、「1～3年未満」（-13.3ポイント）が最も低くなっています。
- 居住年数が長くなるほど、「来訪」推奨度が高くなる傾向となっています。



## ④シビックプライド指標

### ■市・地域別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・居住地域別シビックプライド

### ■年代別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

### ■居住年数別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

### ■川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

## シビックプライド指標 (市・地域別)

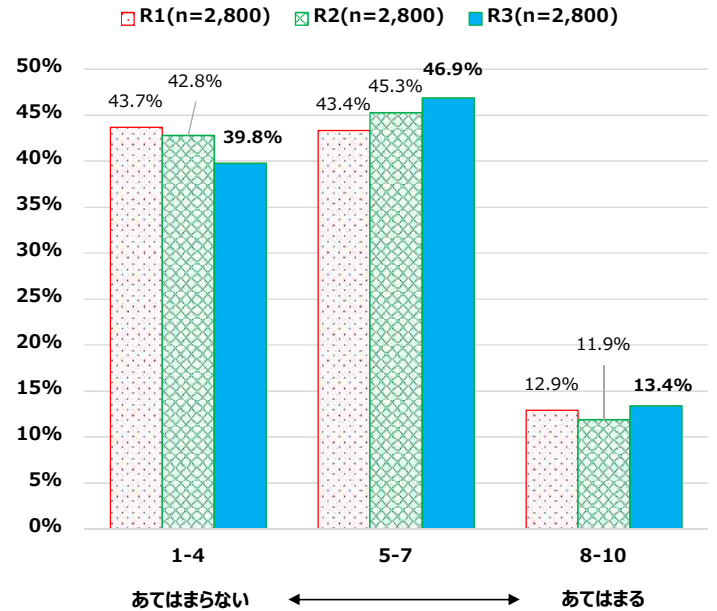
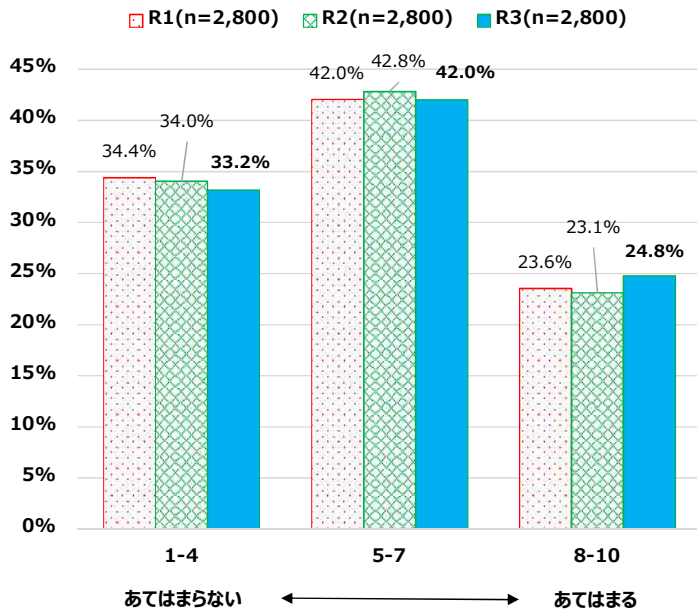
- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・居住地域別シビックプライド

# 川崎市民による「愛着」「誇り」スコアの分布

- 「愛着」スコア(「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」に対する10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、ほぼ横ばいとなっています。
- 「誇り」スコア(「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」に対する10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、ほぼ横ばいとなっています。

「愛着」スコア

「誇り」スコア

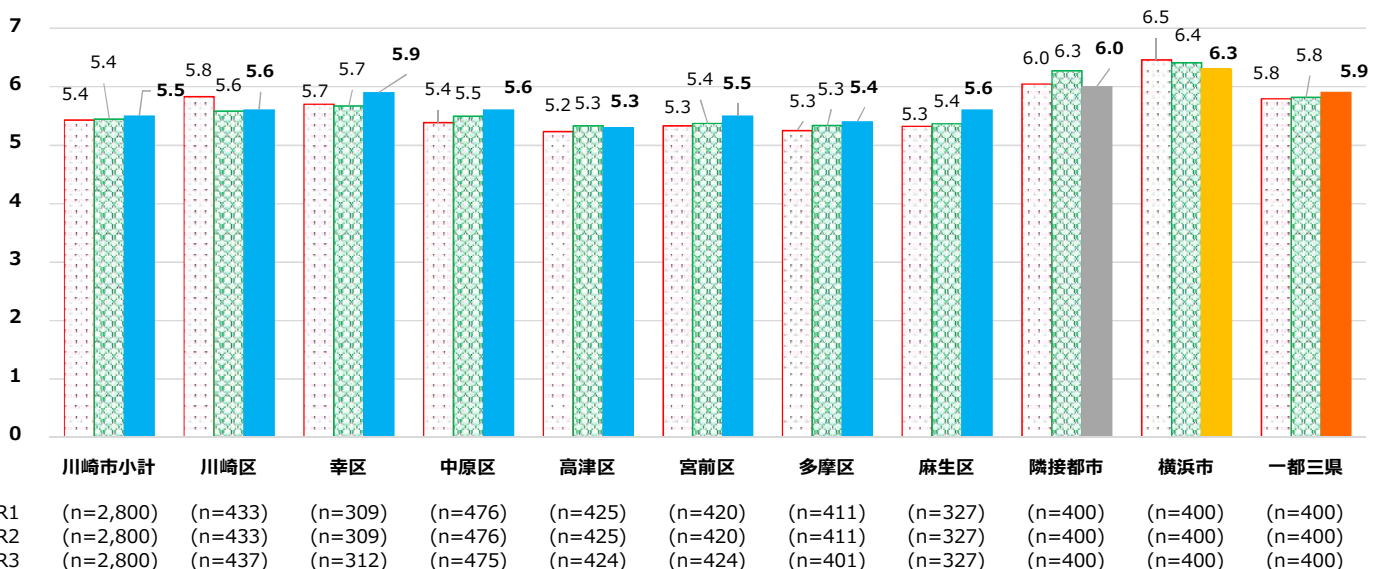


## 居住地域別シビックプライド①「愛着」

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコアは5.5と、昨年度(5.4)より増加しています。居住区別に見た場合、居住区別に見た場合、昨年度と同程度か0.1~0.2ポイント増加しています。
- 川崎市民の市に対する愛着スコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価

R1 R2 R3

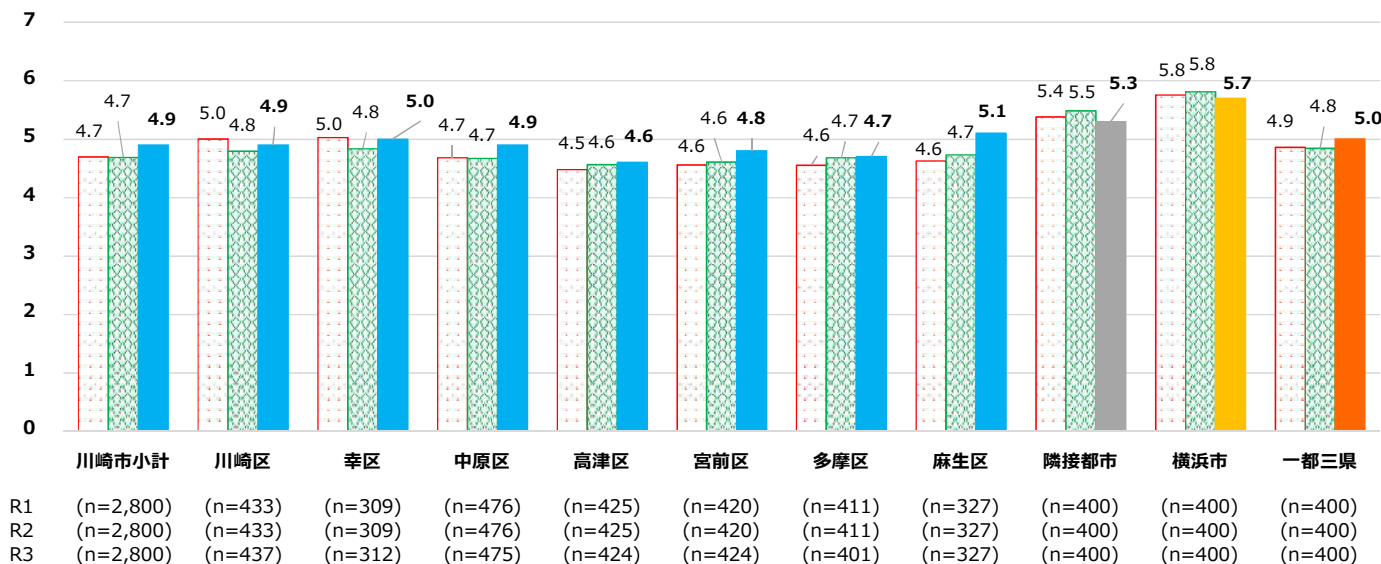


# 居住地域別シビックプライド②「誇り」

- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコアは4.9と、昨年度(4.7)より増加しています。居住区別に見た場合、昨年度と同程度か0.1~0.4ポイント増加しています。
- 川崎市民の市に対する誇りスコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価

□ R1 □ R2 □ R3



KAWASAKI CITY

ベース：全対象者 P.62

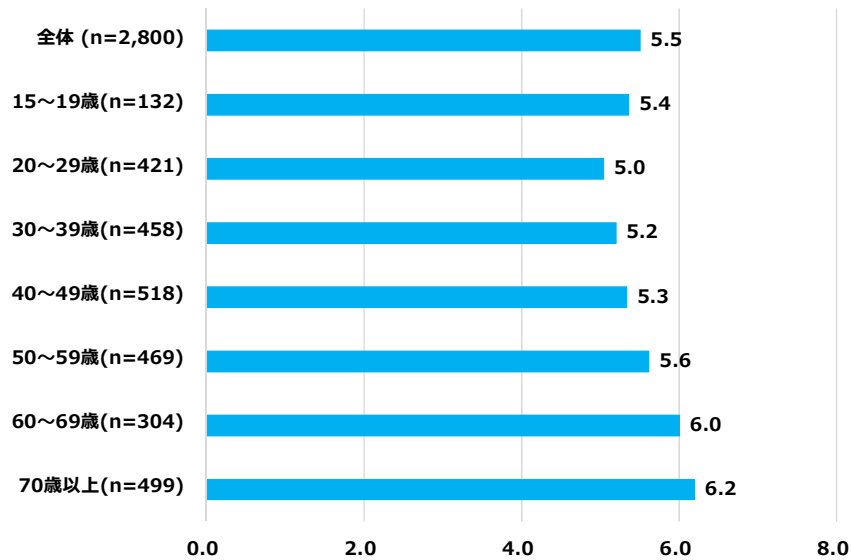
## シビックプライド指標 (年代別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア



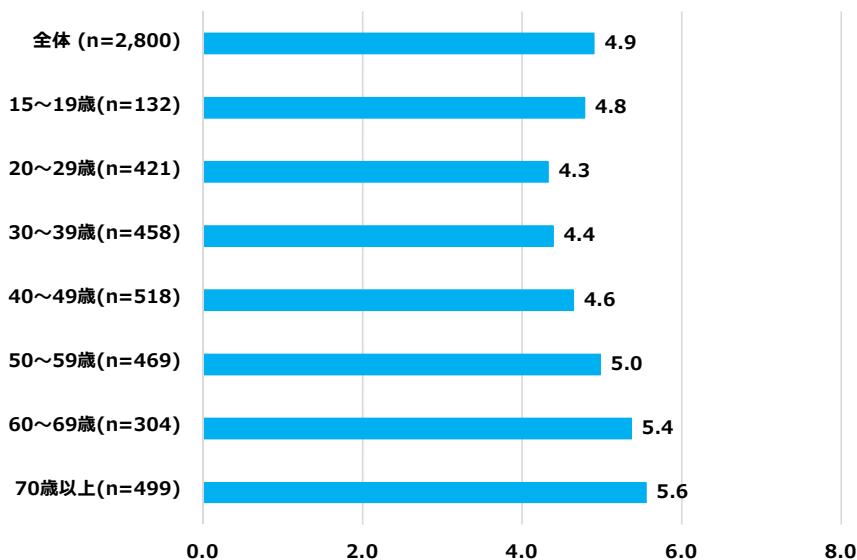
## シビックプライド①「愛着」(年代別)

- 川崎市民に川崎市に対する愛着スコアを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(年代別)としています。
- 全体では5.5ポイントとなっています。(R2:5.4)
- 年代別の上位3位までをみると、割合が高いものから順に、70歳以上(6.2ポイント)、60~69歳(6.0ポイント)、50~59歳(5.6ポイント)となっています。一方で、20~29歳(5.0)、30~39歳(5.2)は低いスコアとなっています。



## シビックプライド②「誇り」(年代別)

- 川崎市民に川崎市に対する誇りスコアを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(年代別)としています。
- 全体では4.9ポイントとなっています。(R2:4.7)
- 年代別の上位3位までをみると、割合が高いものから順に、70歳以上(5.6ポイント)、60~69歳(5.4ポイント)、50~59歳(5.0ポイント)となっています。一方で、20~29歳(4.3)、30~39歳(4.4)は低いスコアとなっています。

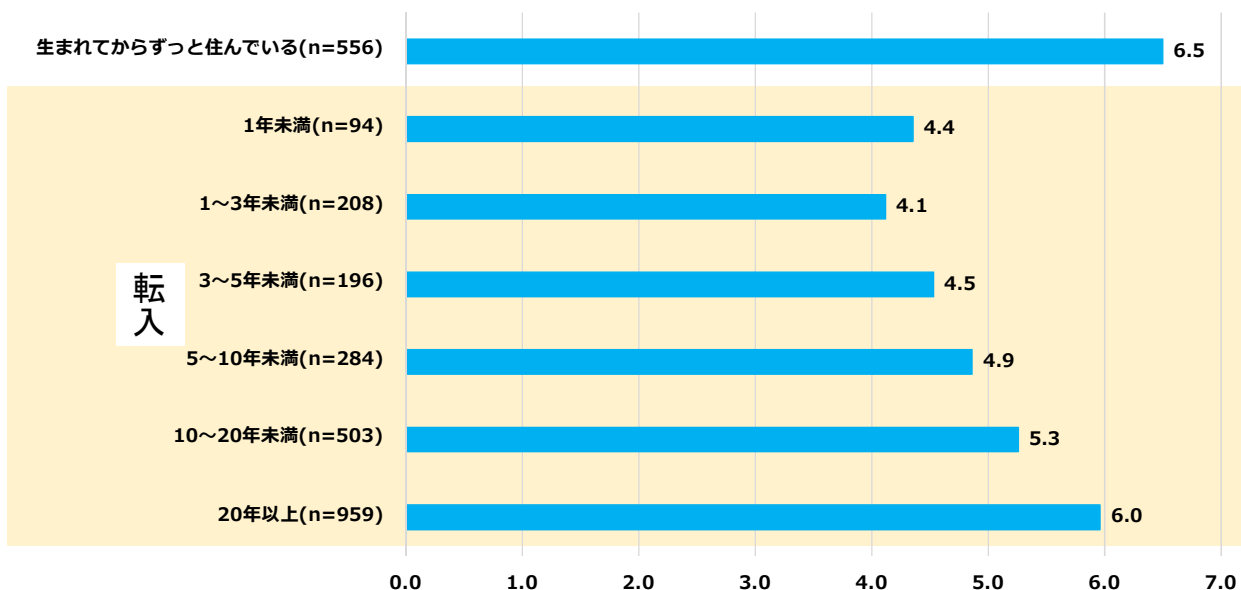


# シビックプライド指標 (居住年数別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

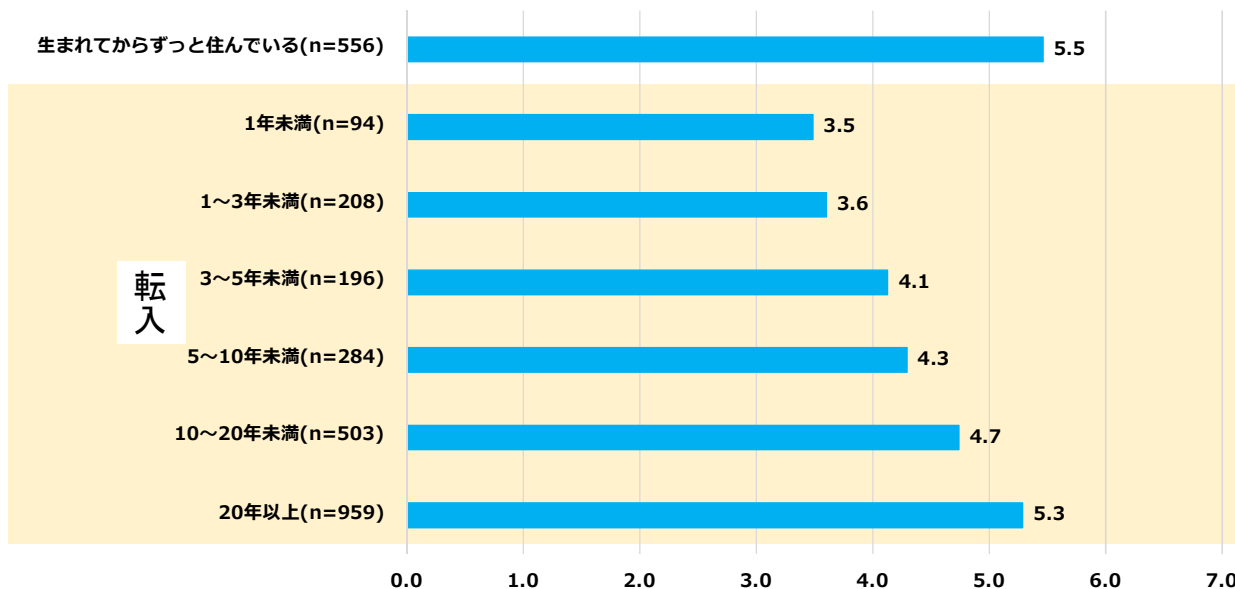
## シビックプライド①「愛着」(居住年数別)

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」(6.5)が最も高く、次いで「20年以上」(6.0)の順となっています。
- 「1～3年未満」(4.1)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、愛着スコアが高くなる傾向となっています。



## シビックプライド②「誇り」(居住年数別)

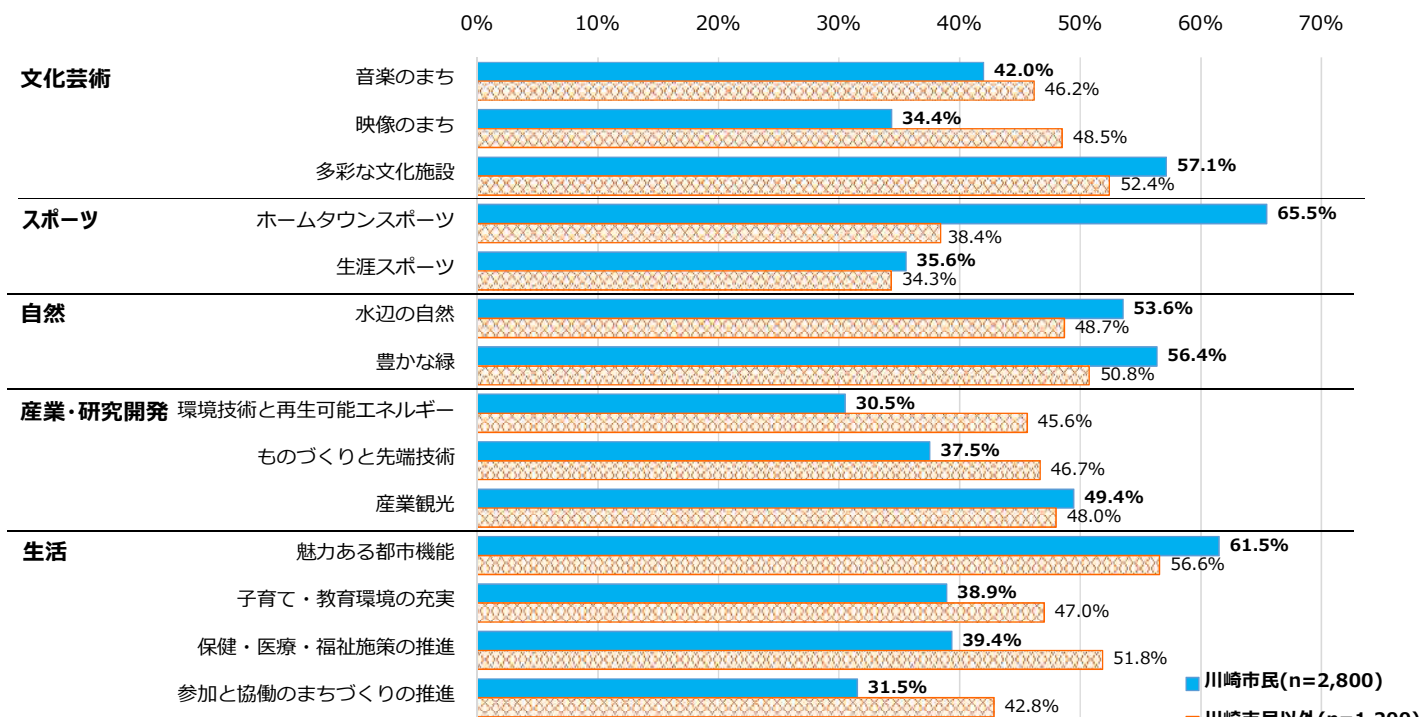
- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」(5.5)が最も高く、次いで「20年以上」(5.3)の順となっています。
- 「1年未満」(3.5)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、誇りスコアが高くなる傾向となっています。



## 川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

# 川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

川崎市の「文化芸術」「スポーツ」「自然」「産業・研究開発」「生活」を表現するキーワードの提示による実感度(市民以外には魅力度)について、「1.まったく実感がない(まったく魅力を感じない)～10.非常に実感がある(非常に魅力を感じる)」の10段階評価のうち、6以上の人の割合



ベース：川崎市民 P.70

## ⑤ ブランドメッセージ認知状況

### ■ 市・地域別

- ・ブランドメッセージ(ロゴ)認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知(内容)状況
- ・ブランドメッセージ共感度

### ■ 年代別

- ・ブランドメッセージ(ロゴ)認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

### ■ 居住年数別

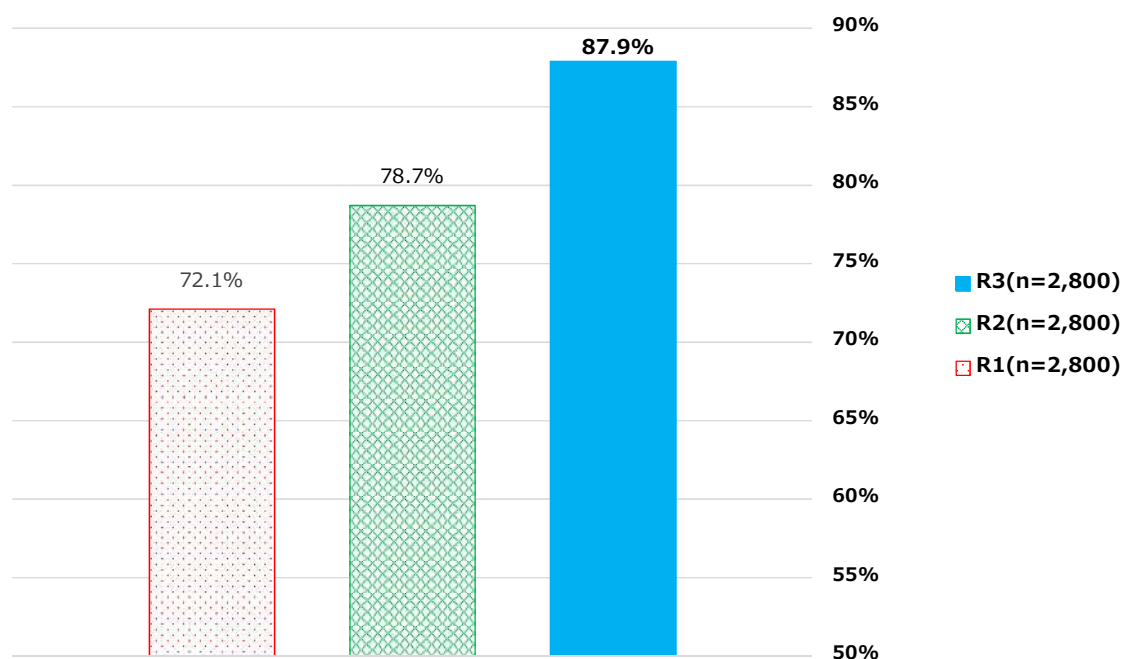
- ・ブランドメッセージ(ロゴ)認知状況

# ブランドメッセージ認知状況 (市・地域別)

- ・ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知（内容）状況
- ・ブランドメッセージ共感度

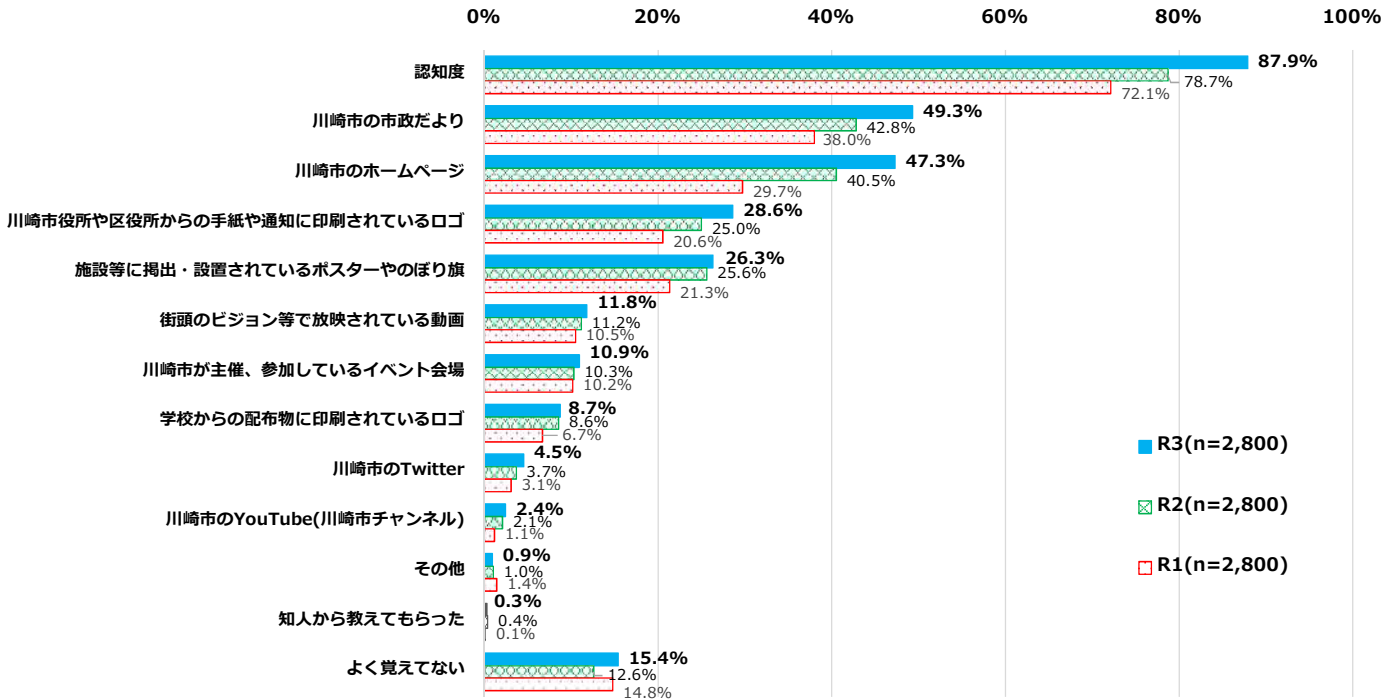
## 川崎市民におけるブランドメッセージ（ロゴ）認知状況

- ブランドメッセージ（ロゴ）の認知度は、昨年度（78.7%）から9.2ポイント増加し、87.9%となっており、増加傾向となっています。



# 川崎市民におけるブランドメッセージ（ロゴ）認知状況

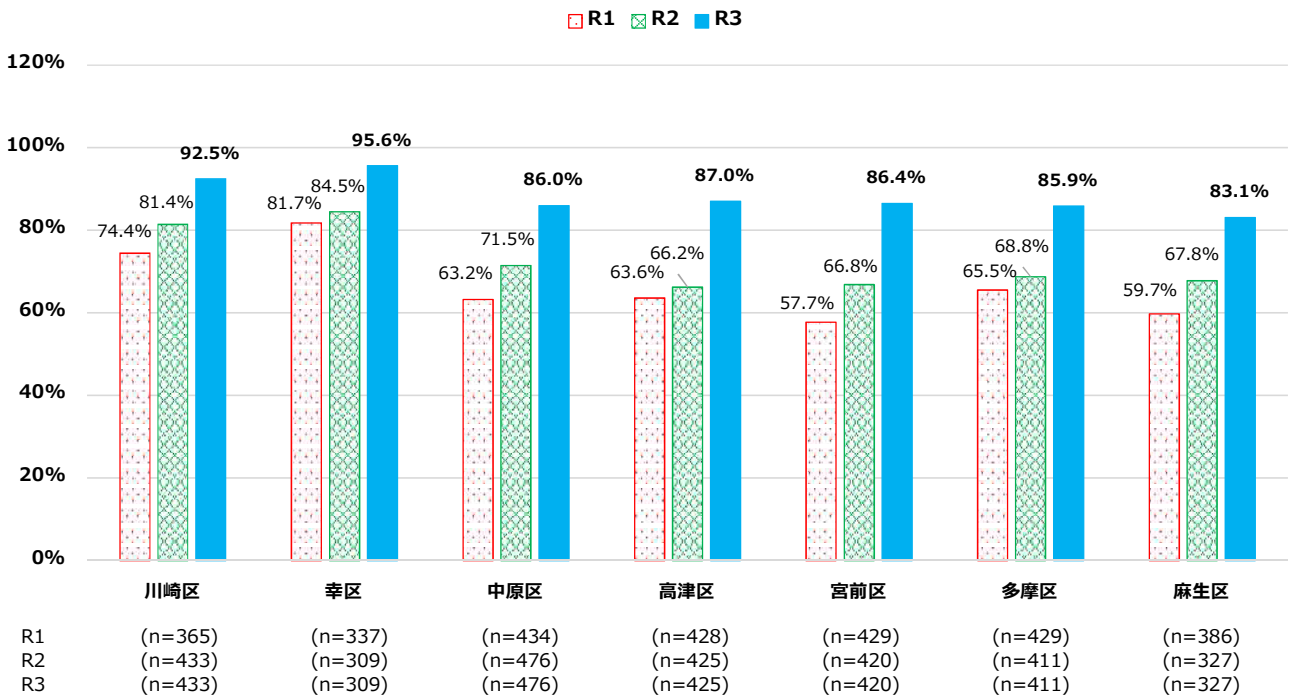
- ブランドメッセージ（ロゴ）を認知した媒体の中では、「市政だより」(49.3%)が最も高く、次いで、「市のホームページ」(47.3%)、「市役所・区役所からの手紙や通知に印刷されている」(28.6%)、「ロゴポスター・のぼり旗」(26.3%)の順となっています。



ベース：川崎市民 P.74

# 居住地域別ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況

- ブランドメッセージ（ロゴ）の認知度は、全ての区で80%を超えており、増加傾向となっています。
- 川崎区、幸区での認知度は90%を超えています。



ベース：川崎市民 P.75

# 居住地域別ブランドメッセージ【ロゴ】認知状況

- 居住地域別でブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表にしています。
- 「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」「施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗」「川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ」が全ての区で上位となっています。

川崎区(n=437)		幸区(n=312)		
1	川崎市の市政だより	53.0%	川崎市のホームページ	57.3%
2	川崎市のホームページ	50.7%	川崎市の市政だより	53.4%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	33.4%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	38.8%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	32.9%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	38.4%
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	21.5%	街頭のビジョン等で放映されている動画	23.2%

中原区(n=475)		高津区(n=424)		宮前区(n=424)		
1	川崎市の市政だより	50.6%	川崎市の市政だより	47.9%	川崎市のホームページ	47.9%
2	川崎市のホームページ	47.8%	川崎市のホームページ	43.2%	川崎市の市政だより	47.7%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	27.5%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	24.4%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	27.0%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	27.5%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.8%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	18.4%
5	よく覚えてない	13.9%	よく覚えてない	18.6%	よく覚えてない	16.0%

多摩区(n=401)		麻生区(n=327)		
1	川崎市の市政だより	46.9%	川崎市の市政だより	45.7%
2	川崎市のホームページ	43.1%	川崎市のホームページ	42.3%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	25.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	26.8%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	21.8%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.0%
5	よく覚えてない	19.0%	よく覚えてない	16.2%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

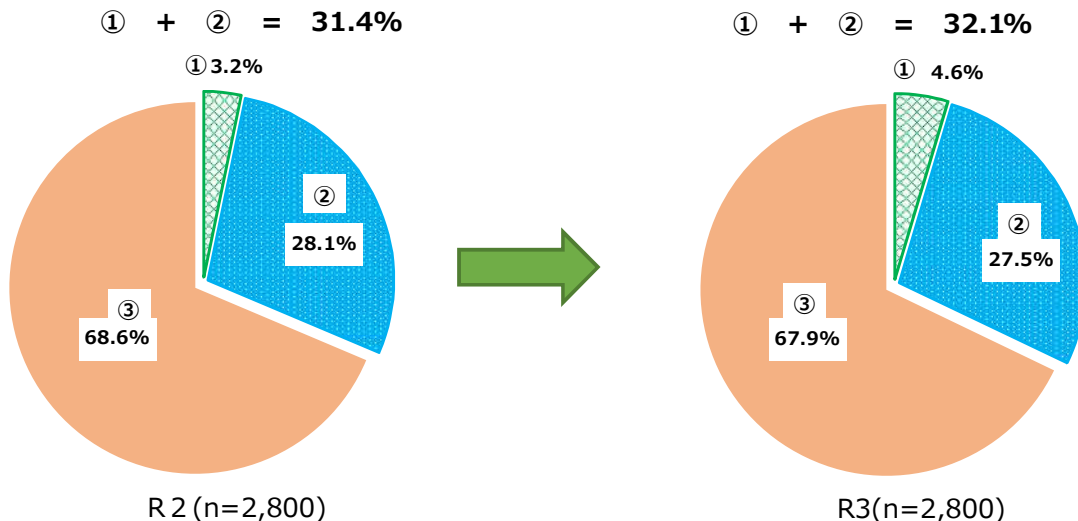
# 川崎市民におけるブランドメッセージ認知状況

- 川崎市民におけるブランドメッセージの認知度は、昨年度（31.4%）より、0.7ポイント増加し、32.1%となっています。
- 「具体的な内容まで知っている」は、昨年度（3.2%）より、1.4ポイント増加し、4.6%となっています。

## 川崎市のブランドメッセージについての認知度

- ①「具体的な内容まで知っている」      ②「メッセージがあることは知っている」      ③「あまり・全く知らない」

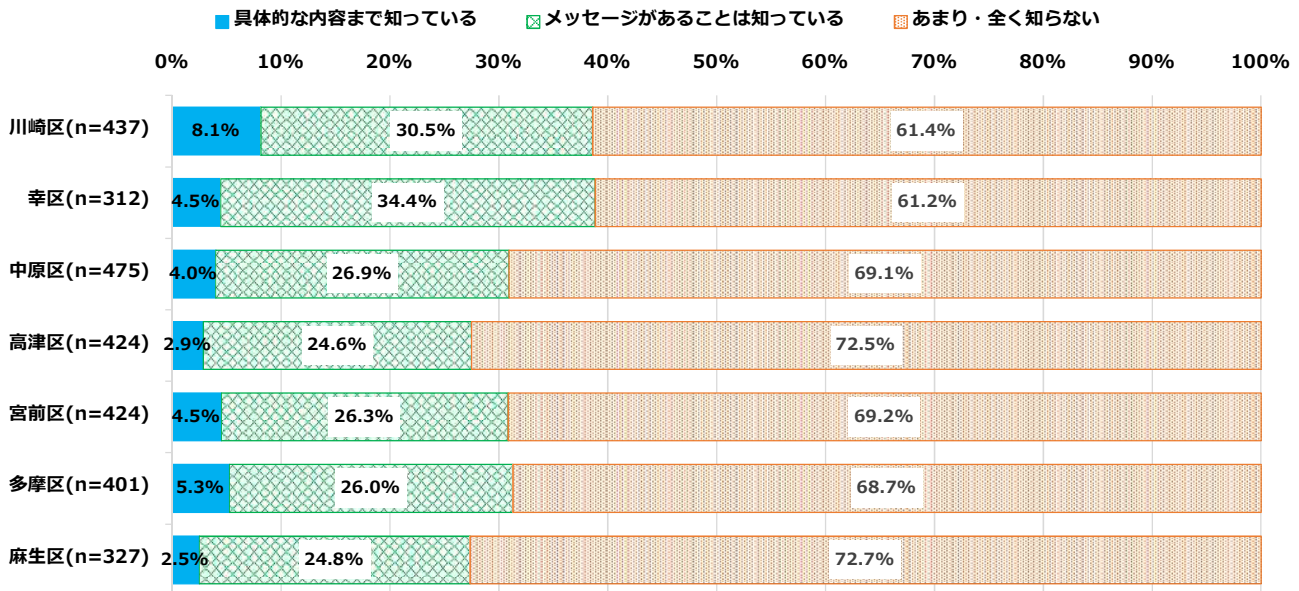
※ブランドメッセージの認知度 = ①「具体的な内容まで知っている」 + ②「メッセージがあることは知っている」



# 居住地域別ブランドメッセージ認知状況

- 居住地域別のブランドメッセージの認知度（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）は、3割～4割程度となっています。
- 認知度の割合が最も大きい区は、幸区（38.9%）で、次いで川崎区（38.6%）となっています。

川崎市のブランドメッセージについての認知度(居住区別)

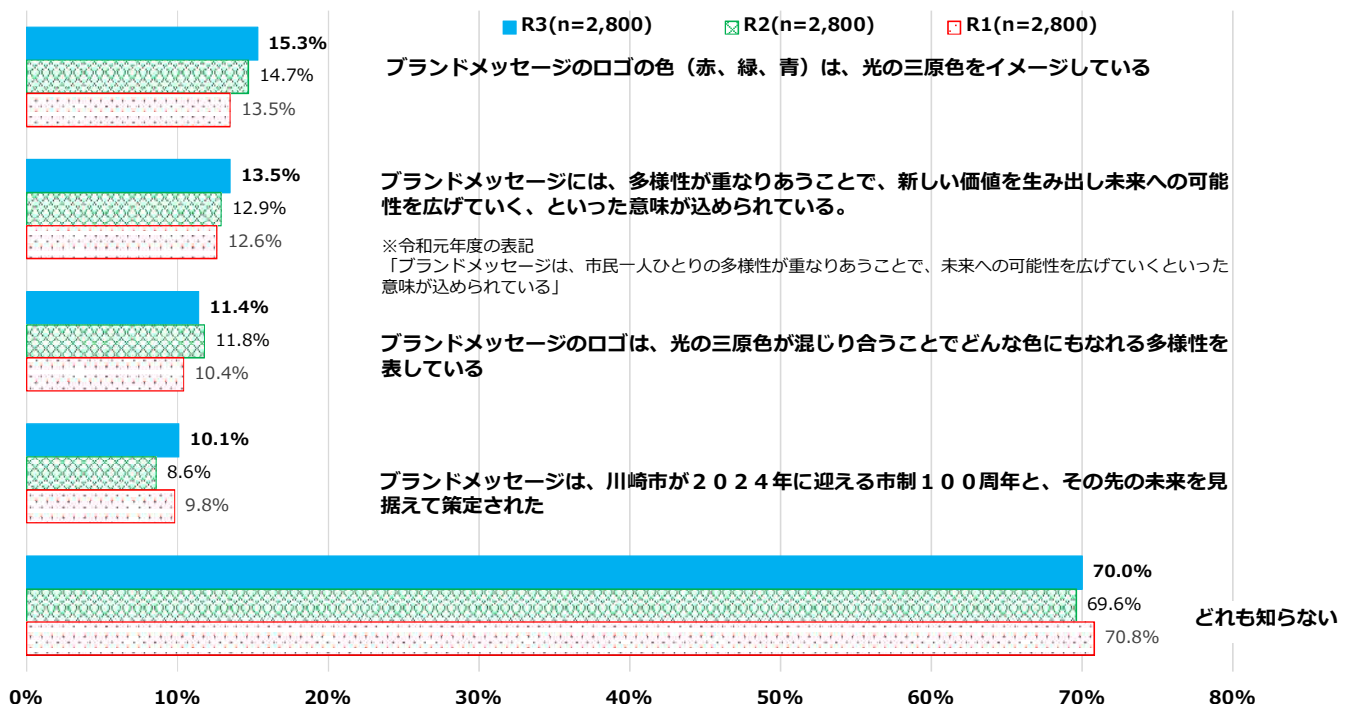


ベース：川崎市民

# 川崎市民におけるブランドメッセージ（内容）認知状況

- ブランドメッセージの内容に対する認知度は、「ブランドメッセージのロゴの色（赤、緑、青）は、光の三原色をイメージしている」が15.3%が最も高くなっています。一方で、「どれも知らない」が70.0%となっています。

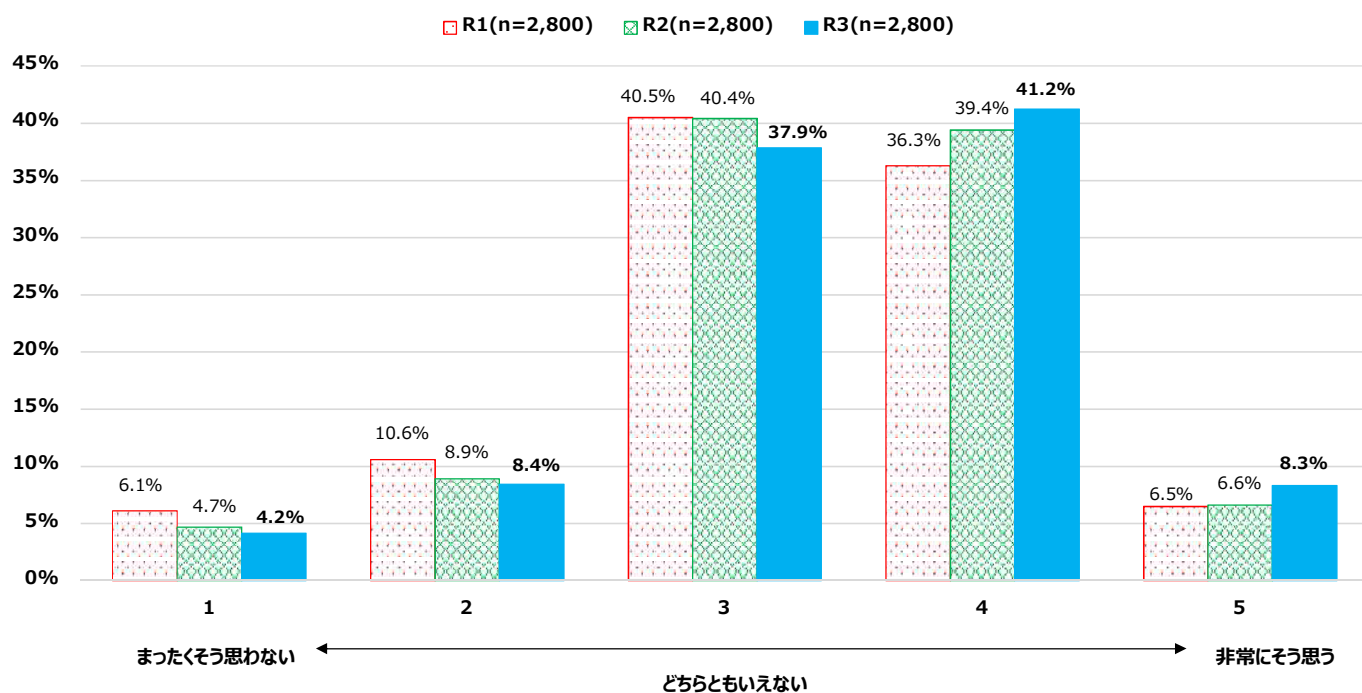
川崎市のブランドメッセージの内容についての認知度





# 川崎市民によるブランドメッセージ共感度の分布

- ブランドメッセージの共感度について、「共感できる（「4」+「5」の合計）」は、昨年度（46.1%）と比べ、3.4ポイント増加し49.5%となっています。
- 「共感できない（「1」+「2」の合計）」は、昨年度（13.6%）と比べ、1.0ポイント減少し、12.6%となっています。
- 平均点は3.3ポイントです。（R2も3.3ポイントで同様）

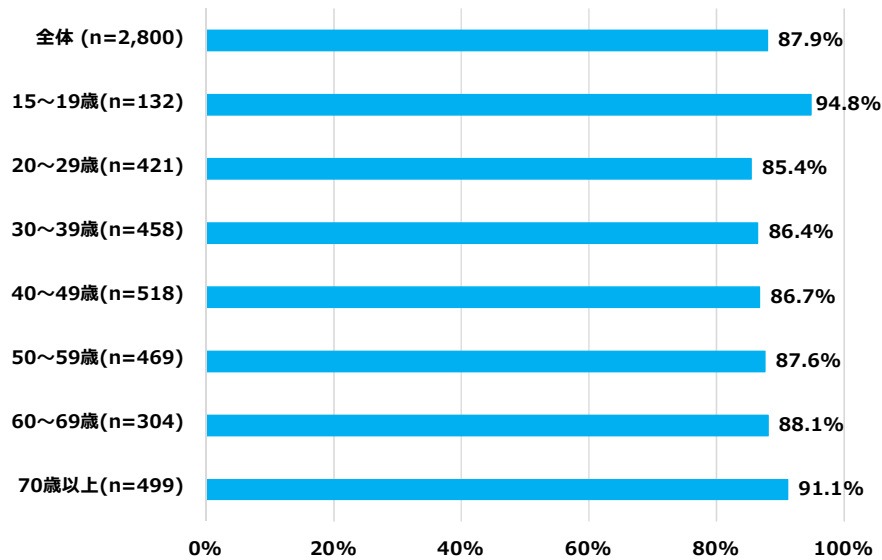


## ブランドメッセージ認知状況 (年代別)

- ・ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

# ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況（年代別）

- 全体でみるとブランドメッセージ（ロゴ）認知度は、8割程度となっています。
- ブランドメッセージ（ロゴ）認知度は、割合の高い順に、「15～19歳」（94.8%）が最も高く、次いで、「70歳以上」（91.1%）、「60～69歳」（88.1%）となっています。



# ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況（年代別）

- 年代別にブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表にしています。
- 「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」が全ての年代で上位となっています。

15～19歳 (n=132)		20～29歳 (n=421)	
1	川崎市のホームページ 44.5%	川崎市のホームページ 47.6%	
2	川崎市の市政だより 39.9%	川崎市の市政だより 35.2%	
3	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ 34.9%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 28.8%	
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 26.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 25.6%	
5	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 23.0%	街頭のビジョン等で放映されている動画 15.9%	

30～39歳 (n=458)		40～49歳 (n=518)		50～59歳 (n=469)	
1	川崎市のホームページ 48.3%	川崎市の市政だより 47.2%	川崎市の市政だより 49.5%	川崎市のホームページ 46.8%	
2	川崎市の市政だより 40.2%	川崎市のホームページ 44.4%	川崎市のホームページ 46.8%	川崎市の市政だより 35.2%	
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 27.4%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 26.2%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 24.5%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 28.8%	
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 26.1%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 22.5%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 22.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 25.6%	
5	よく覚えてない 15.2%	よく覚えてない 16.9%	よく覚えてない 19.1%	よく覚えてない 15.9%	

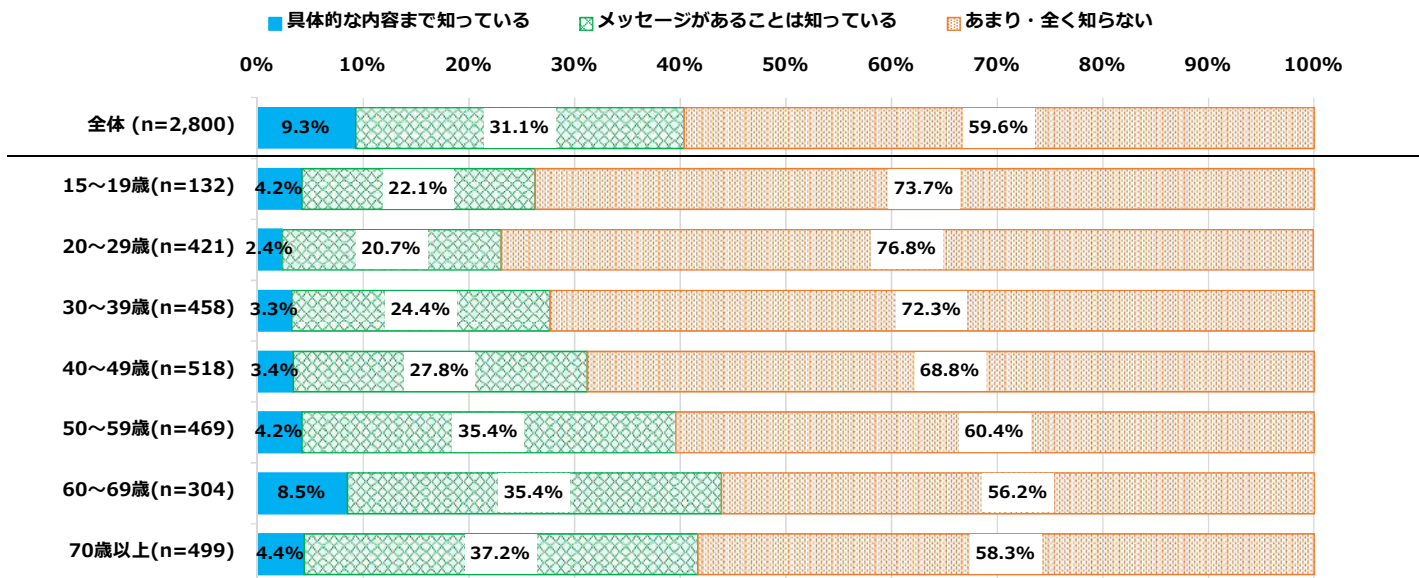
60～69歳 (n=304)		70歳以上 (n=499)	
1	川崎市の市政だより 61.8%	川崎市の市政だより 66.6%	
2	川崎市のホームページ 49.8%	川崎市のホームページ 49.0%	
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 32.9%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ 39.2%	
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 28.4%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗 28.6%	
5	よく覚えてない 12.8%	川崎市が主催・参加しているイベント会場 15.8%	

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

# ブランドメッセージ認知状況(年代別)

- 年代別にブランドメッセージ認知度をみると、「知っている（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）」の割合は、全体で40.4%となっています。
- 「知っている」の割合が最も大きいのは「60～69歳」（43.9%）で、最も小さいのは「20～29歳」（23.1%）となっています。

ブランドメッセージについての認知度(年代別)

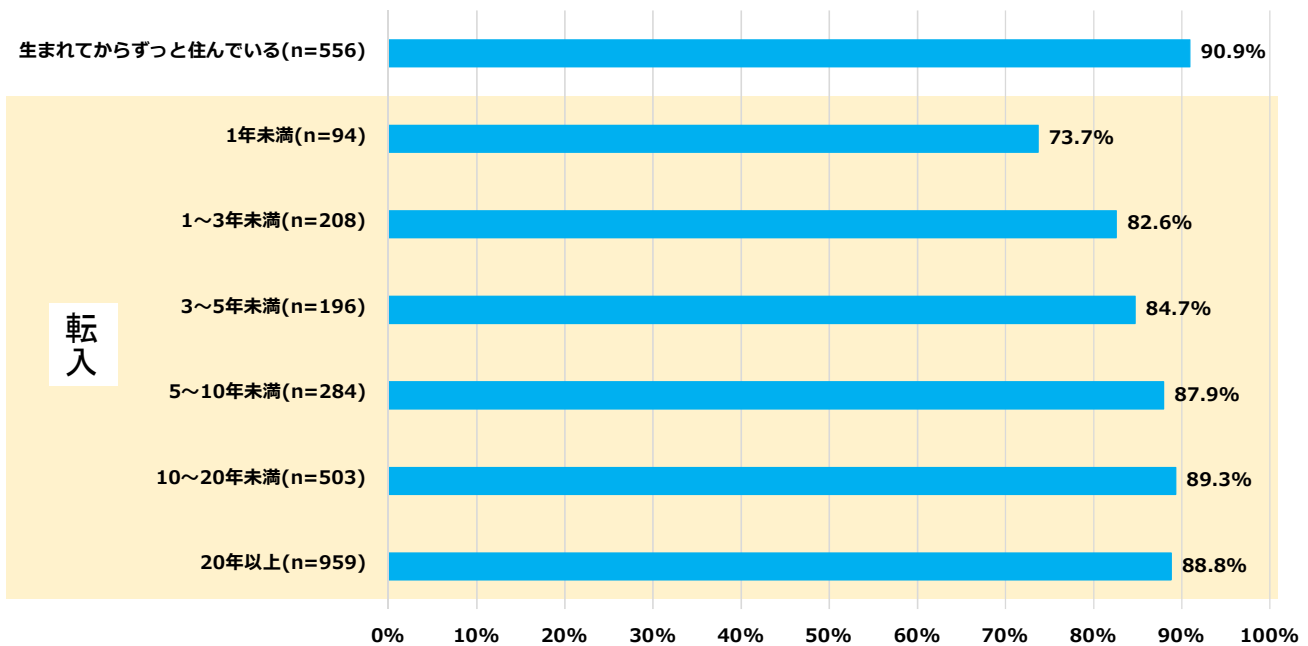


# ブランドメッセージ認知状況 (居住年数別)

- ・ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況

# ブランドメッセージ（ロゴ）認知状況(居住年数別)

- 居住年数別では「生まれてからずっと住んでいる」(90.9%)が最も高く、「1年未満」(73.7%)が最も低くなっています。
- 居住年数が1年を超えると、認知度は8割程度となっています。



## 市民傾向分析

- ① 川崎市における治安イメージ分析
- ② 川崎市におけるマナー分析

# ①川崎市における治安イメージ分析

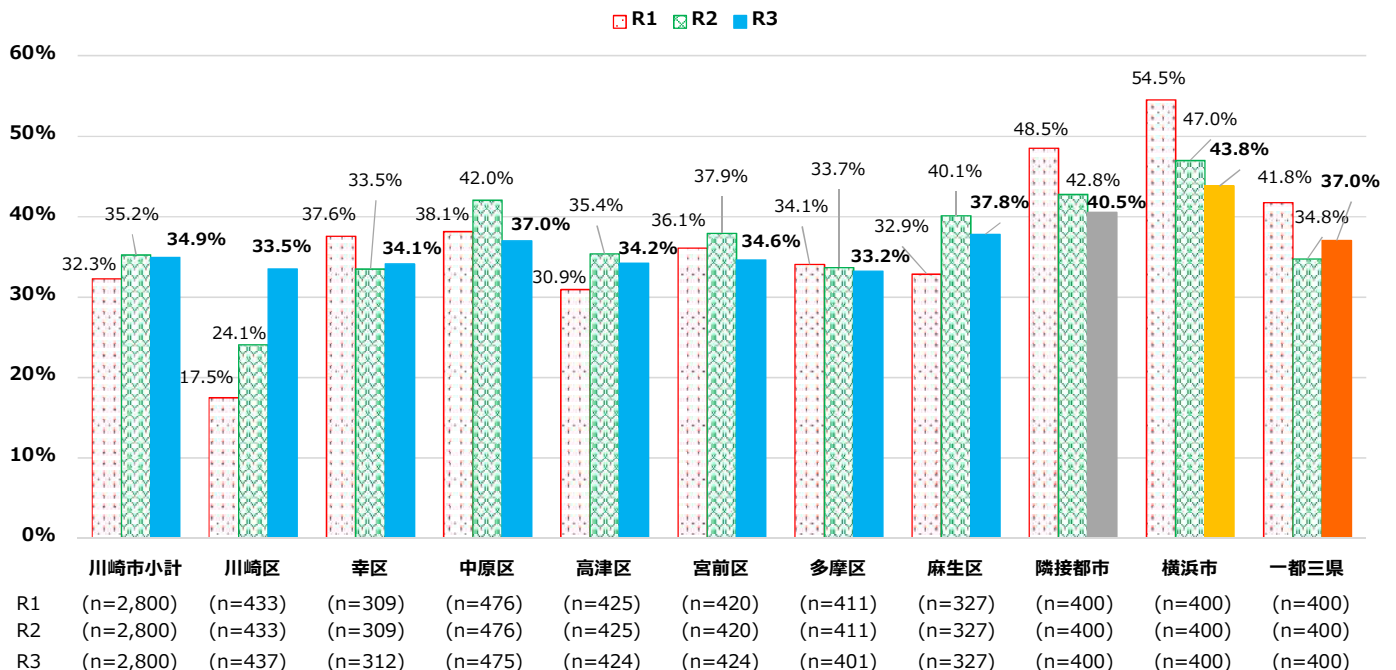
## ■分析項目

- ・川崎市及び居住区の治安イメージ
- ・川崎市における治安イメージの要因
- ・治安イメージの具体的要因
- ・川崎市及び居住区における治安イメージの具体的要因

## 居住地域別 川崎市の治安イメージ

※川崎市の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」を選択した人の割合

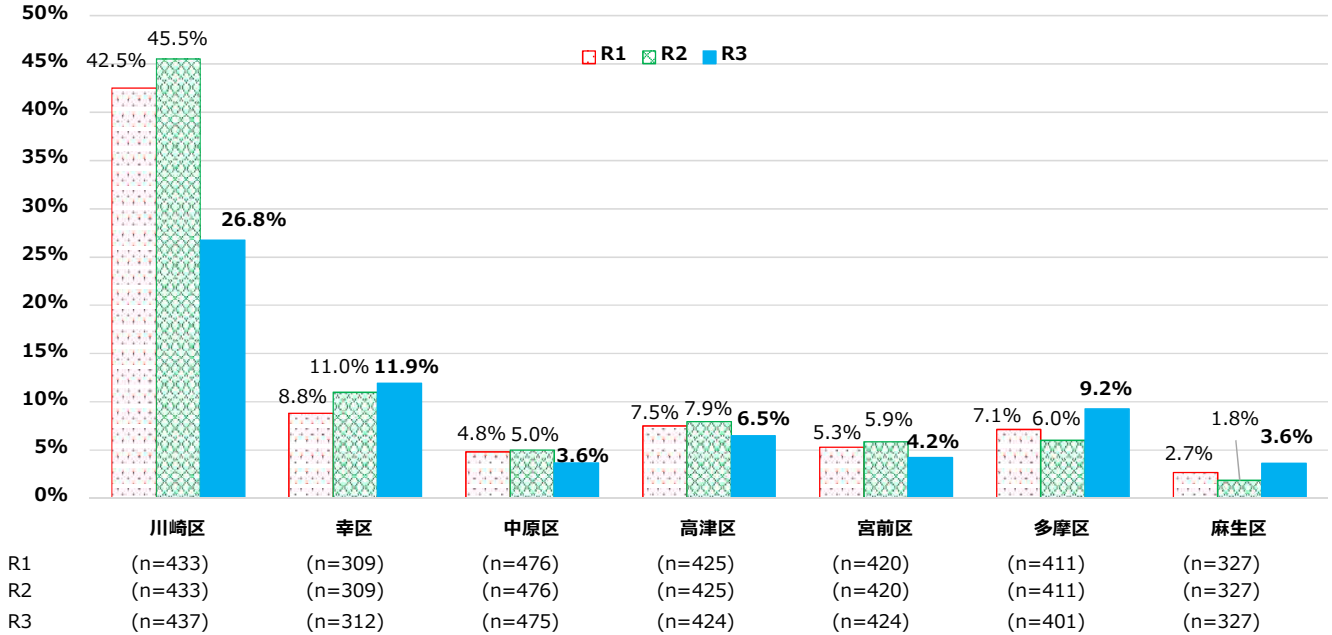
- 川崎市の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」を選択した人の割合です。
- 川崎市民で「治安が悪い」を選択した人の割合は川崎市全体では、ほぼ横ばいになっています。一方で、川崎区は、昨年度（24.1%）と比べ、9.4ポイント増加し33.5%となっています。
- 隣接都市、横浜市、一都三県における「治安が悪い」の選択割合は、川崎市小計よりもそれぞれ高くなっています。



# 居住地域別 居住区の治安イメージ

※居住区の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」を選択した人の割合

- 居住区の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」を選択した人の割合です。
- 「治安が悪い」を選択した人の割合が最も多い区は、川崎区の26.8%となっていますが、昨年度（45.5%）と比べ、18.7ポイント減少しています。
- 川崎区以外では4~12%程度となっています。

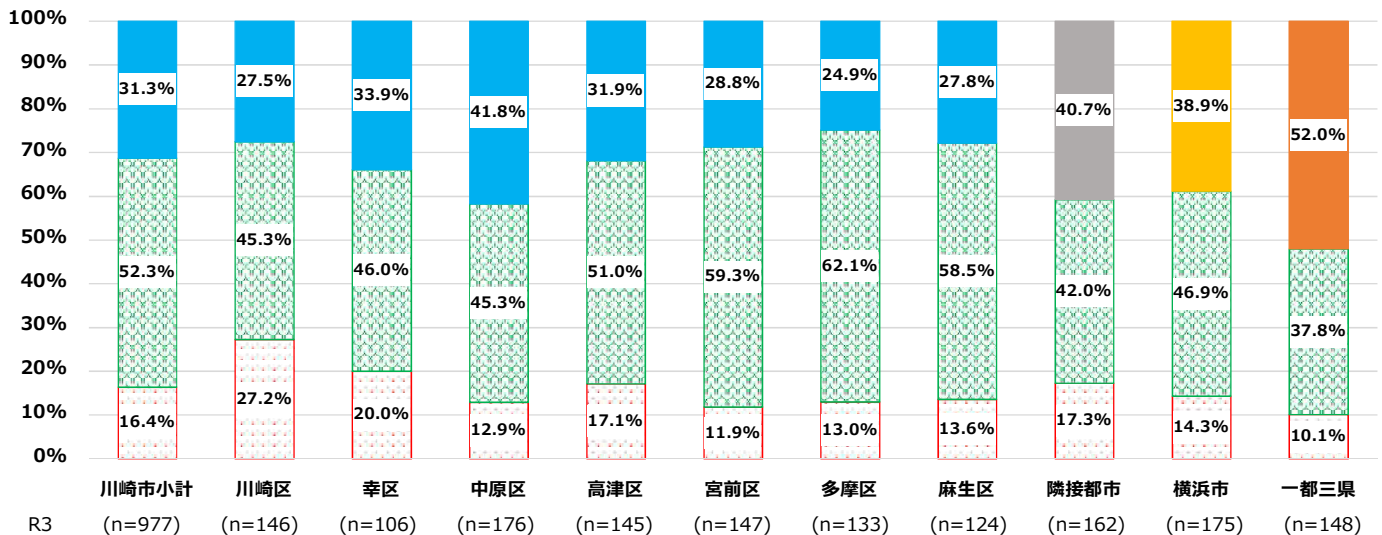


## 居住地域別 川崎市における治安イメージの要因

- 川崎市の持つイメージとして「治安が悪い」と回答した人に対し、川崎市の「治安が悪い」と考えた要因を選んでもらっています。
- 川崎市民で、被害にあうなど直接的要因で「治安が悪い」と選択した人の割合(①)は16.4%、伝聞など間接的要因で「治安が悪い」と選択した人の割合(②+③)は、83.6%となっています。(R2は83.5%)

① ② ③

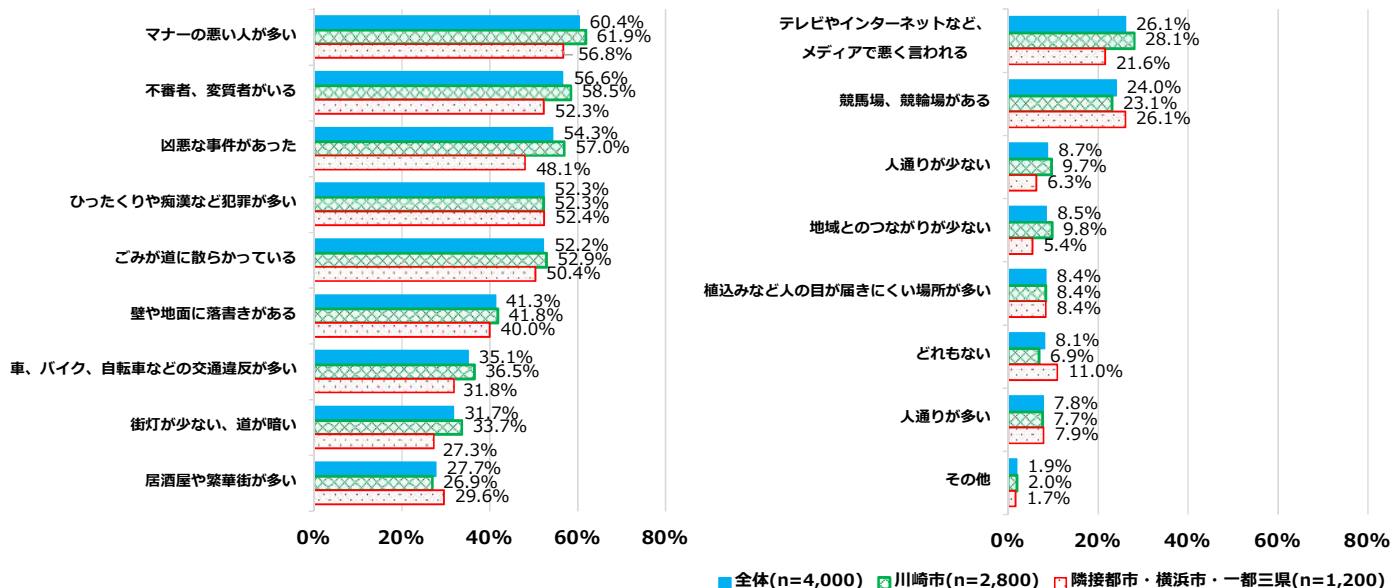
- ① 自分や身近な人が被害にあったり、あいそになるなど、治安の悪さを実際に経験したから
- ② 自分や身近な人は被害にあっていないが、被害の現場を見たり、被害にあった人から経験を聞いたり、新聞やニュースなどで事件の報道を見聞きしたから
- ③ 自分や身近な人は被害にあっていないが、治安が悪いらしいと人から聞いたり、テレビやインターネットなどで悪く言われているのを見聞きしたから



# 居住地域別 治安イメージの一般的要因

- どのような状況を見聞きすると「治安が悪い」というイメージになるか、一般的に当てはまるものを選んでもらっています。
- 全回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(60.4%)、「不審者、変質者がいる」(56.6%)、「凶悪な事件があった」(54.3%)、「ひったくりや痴漢など犯罪が多い」(52.3%)、「ごみが道に散らかっている」(52.2%)となっています。

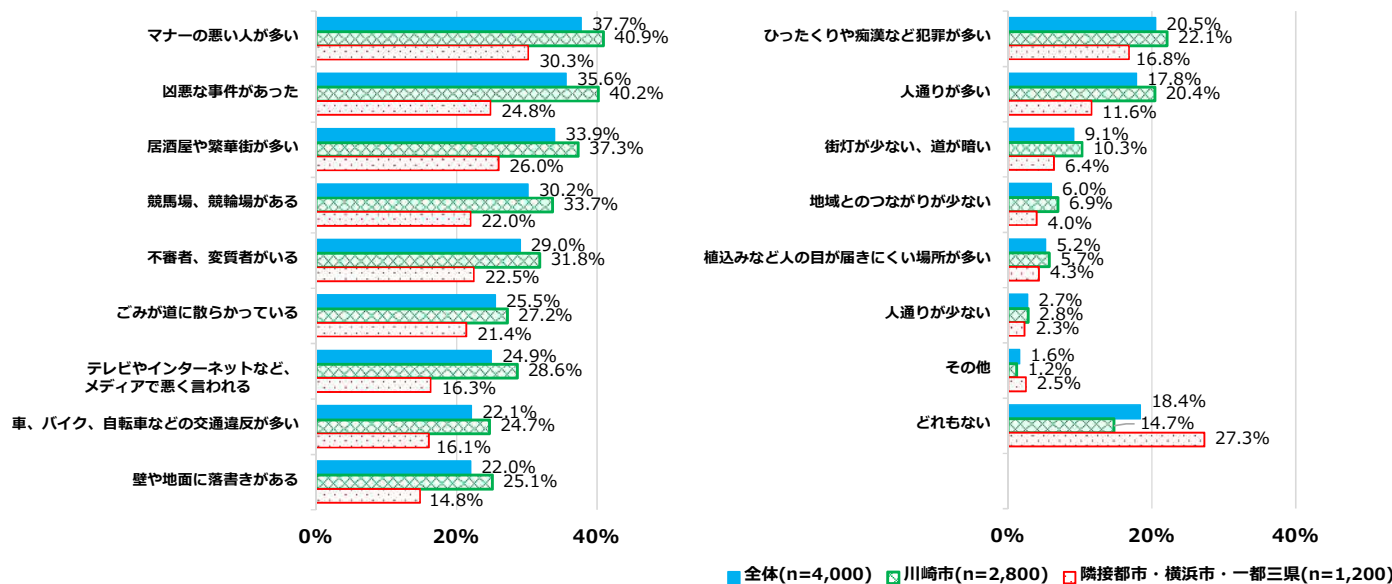
治安イメージの一般的要因



# 居住地域別 川崎市における治安イメージの具体的要因

- 川崎市の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 全回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(37.7%)、「凶悪な事件があった」(35.6%)、「居酒屋や繁華街が多い」(33.9%)、「競馬場、競輪場がある」(30.2%)、「不審者、変質者がいる」(29.0%)となっています。
- 川崎市民の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(40.9%)、「凶悪な事件があった」(40.2%)、「居酒屋や繁華街が多い」(37.3%)、「競馬場、競輪場がある」(33.7%)、「不審者、変質者がいる」(31.8%)となっています。

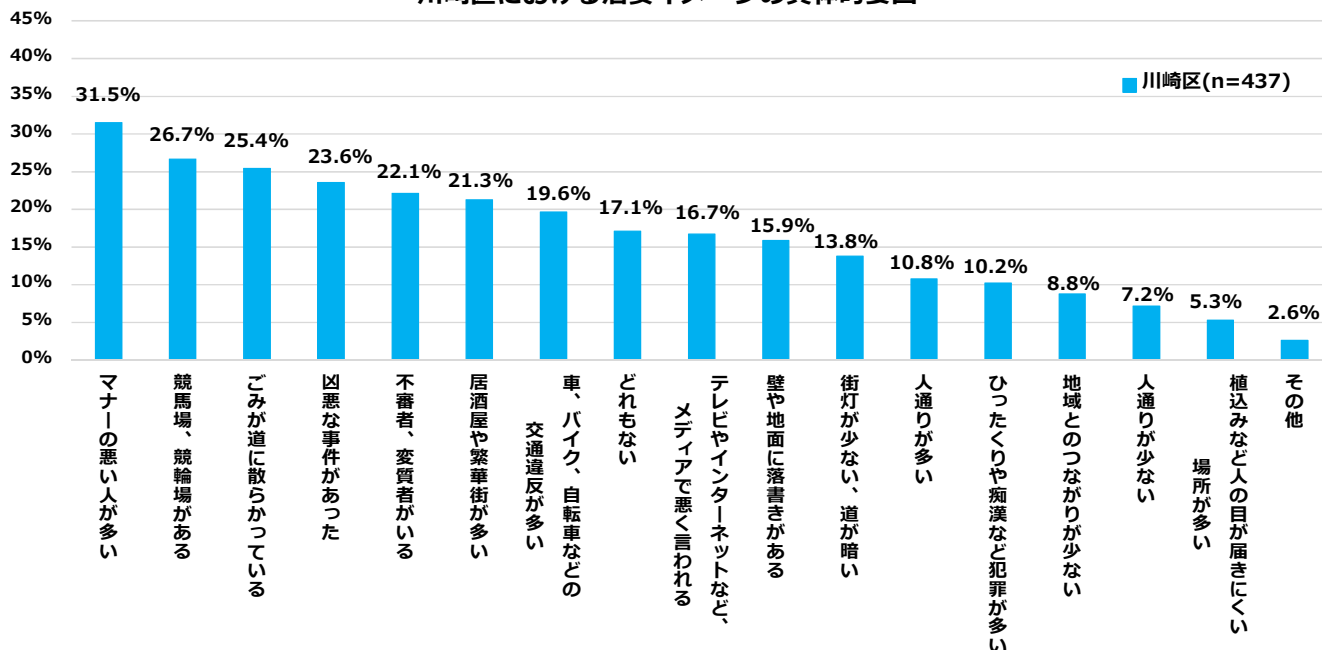
川崎市における治安イメージの要因



# 川崎区における治安イメージの具体的要因

- 川崎区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(31.5%)、「競馬場、競輪場がある」(26.7%)、「ごみが道に散らかっている」(25.4%)、「凶悪な事件があった」(23.6%)、「不審者、変質者がいる」(22.1%)となっています。

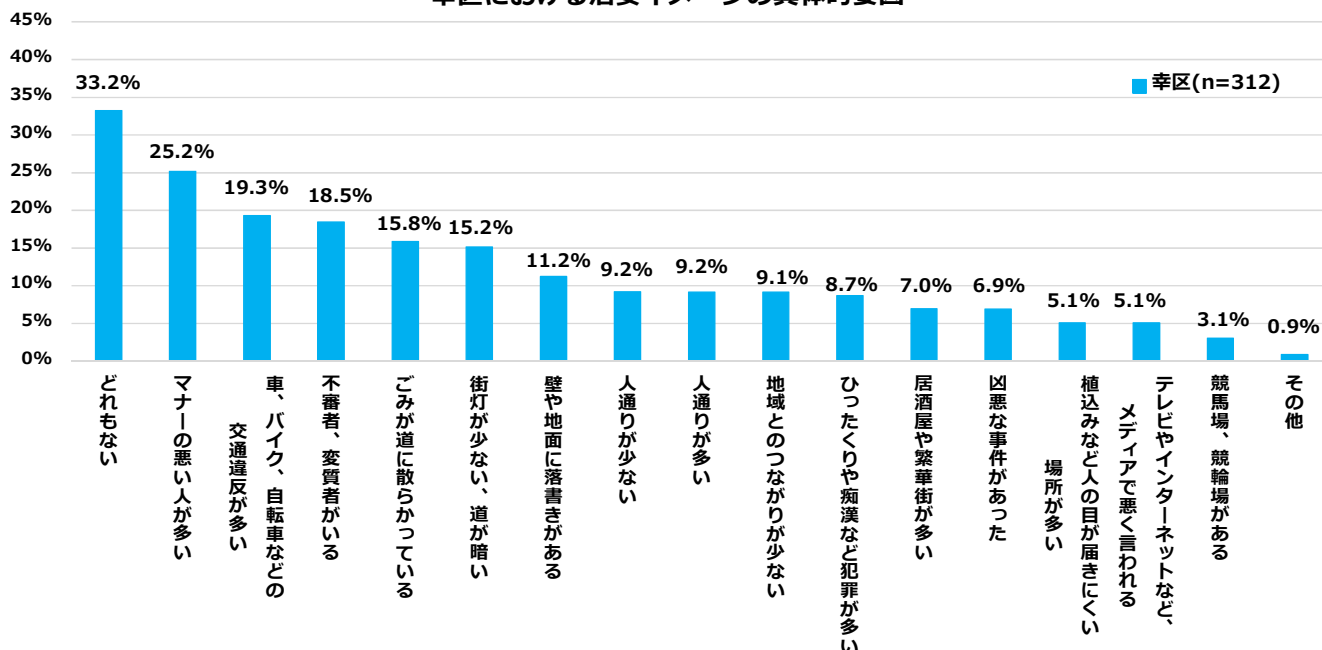
川崎区における治安イメージの具体的要因



# 幸区における治安イメージの具体的要因

- 幸区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれも無い」(33.2%)、「マナーの悪い人が多い」(25.2%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(19.3%)、「不審者、変質者がいる」(18.5%)、「ごみが道に散らかっている」(15.8%)となっています。

幸区における治安イメージの具体的要因

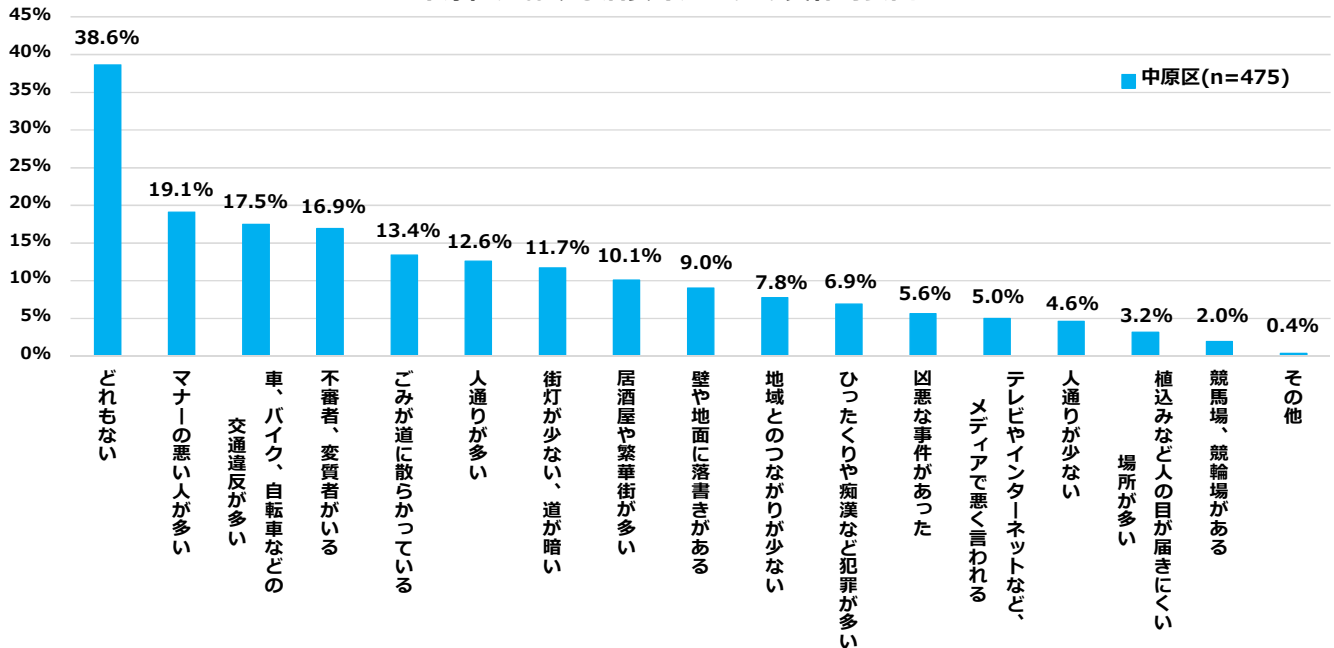




# 中原区における治安イメージの具体的要因

- 中原区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(38.6%)、「マナーの悪い人が多い」(19.1%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(17.5%)、「不審者、変質者がいる」(16.9%)、「ごみが道に散らかっている」(13.4%)となっています。

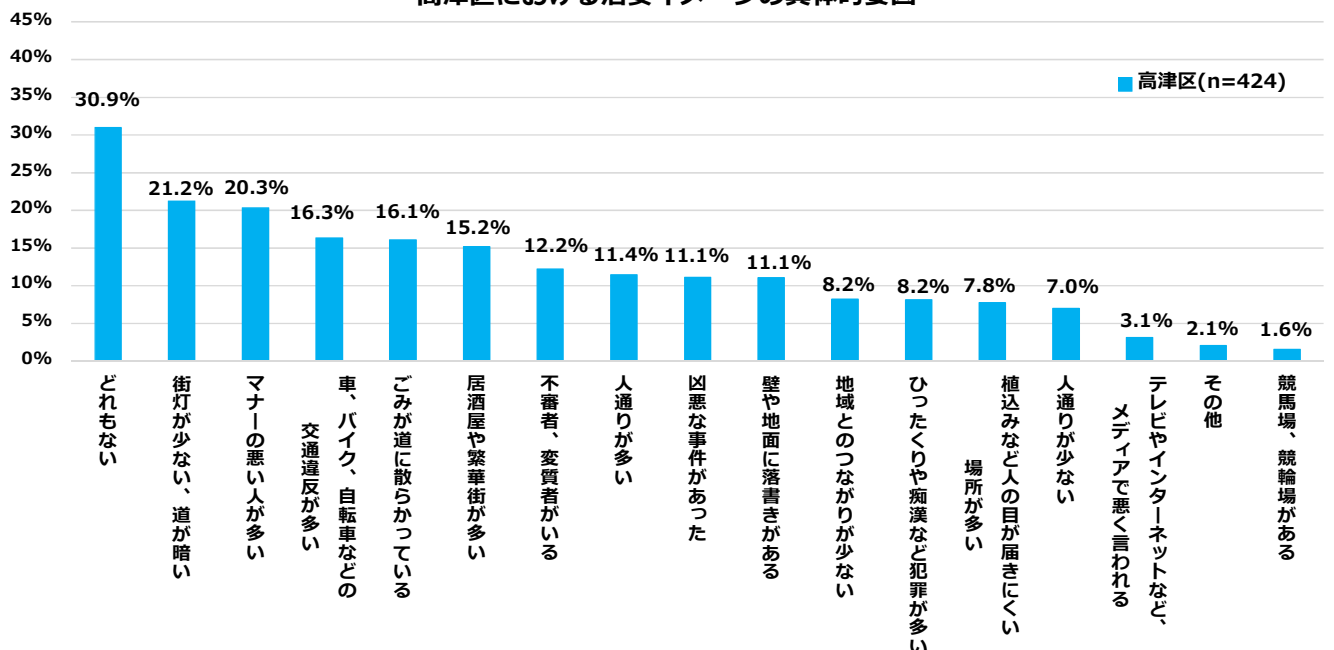
中原区における治安イメージの具体的要因



# 高津区における治安イメージの具体的要因

- 高津区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(30.9%)、「街灯が少ない、道が暗い」(21.2%)、「マナーの悪い人が多い」(20.3%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(16.3%)、「ごみが道に散らかっている」(16.1%)となっています。

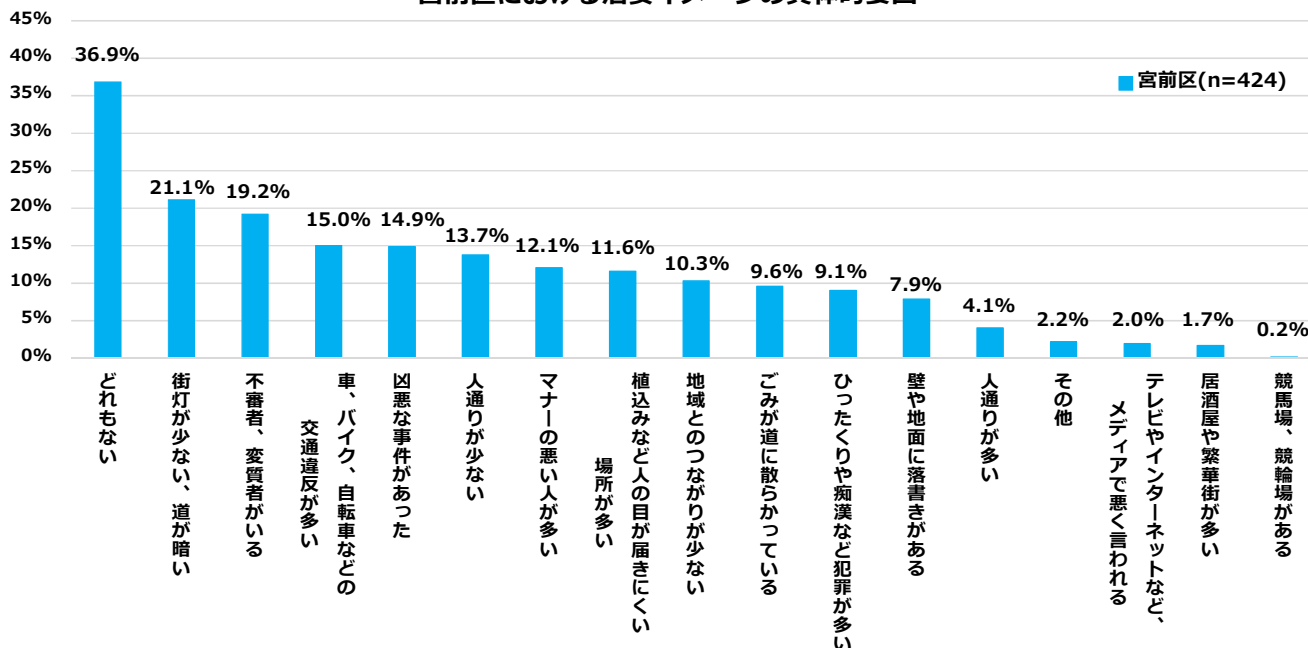
高津区における治安イメージの具体的要因



## 宮前区における治安イメージの具体的要因

- 宮前区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(36.9%)、「街灯が少ない、道が暗い」(21.1%)、「不審者、変質者がいる」(19.2%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(15.0%)、「凶悪な事件があった」(14.9%)となっています。

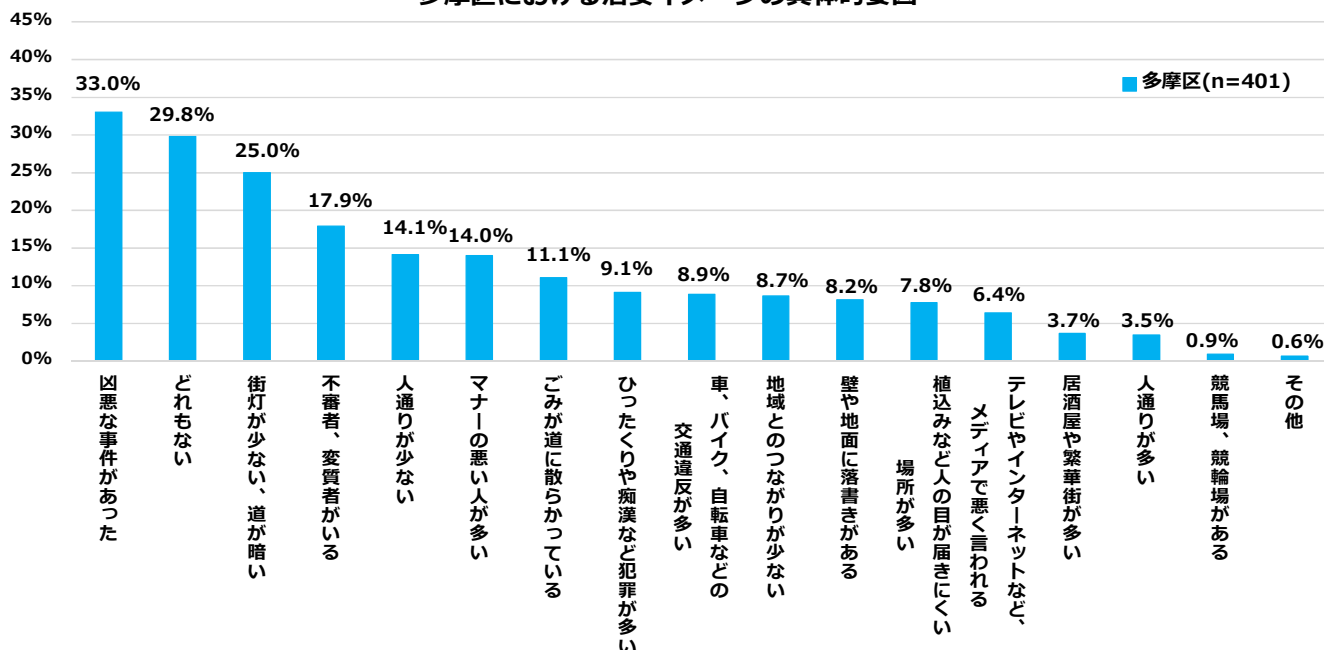
宮前区における治安イメージの具体的要因



## 多摩区における治安イメージの具体的要因

- 多摩区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「凶悪な事件があった」(33.0%)、「どれもない」(29.8%)、「街灯が少ない、道が暗い」(25.0%)、「不審者、変質者がいる」(17.9%)、「人通りが少ない」(14.1%)となっています。

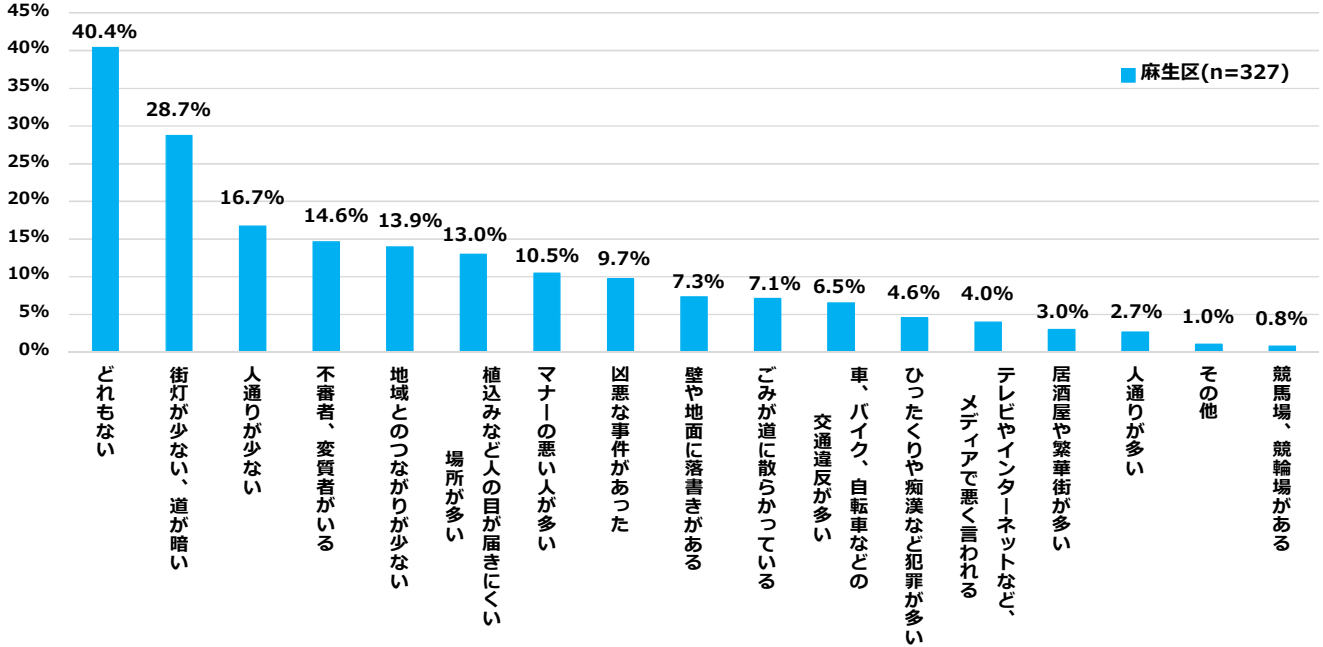
多摩区における治安イメージの具体的要因



# 麻生区における治安イメージの具体的要因

- 麻生区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(40.4%)、「街灯が少ない、道が暗い」(28.7%)、「人通りが少ない」(16.7%)、「不審者、変質者がいる」(14.6%)、「地域とのつながりが少ない」(13.9%)となっています。

麻生区における治安イメージの具体的要因



# 川崎市における治安イメージ別分析

川崎市の具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらっています。

**問：「川崎市」のイメージに当てはまるイメージを全て選んでください。**

・選択肢は「どれもない」を含む21問

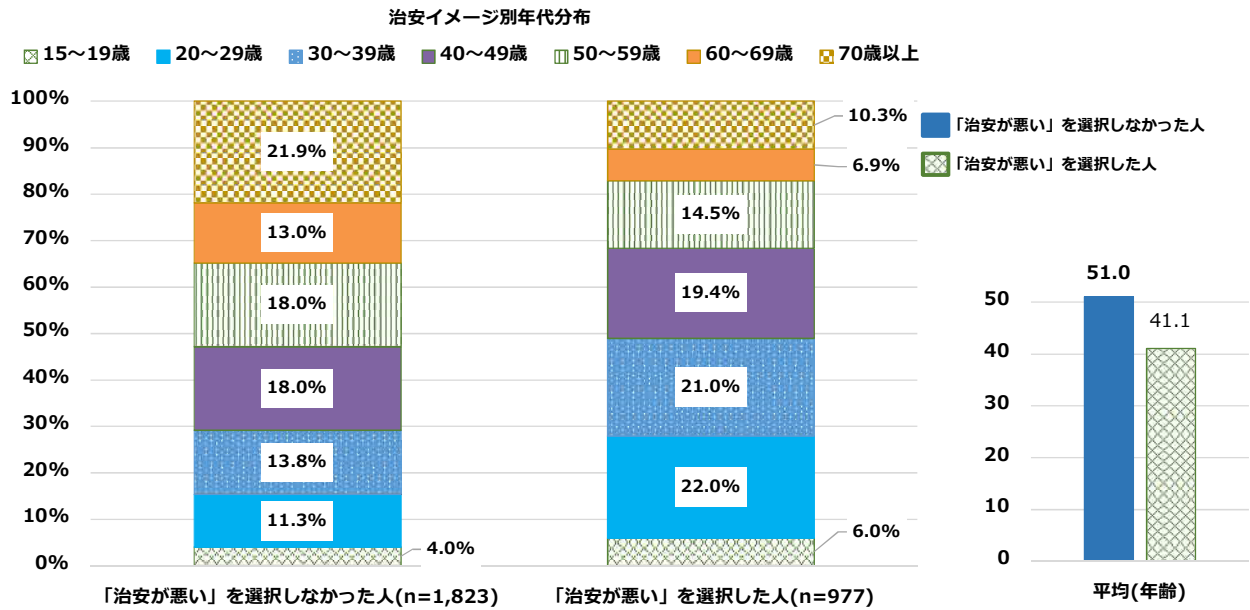
活気がある・治安がよい・自然が豊か・落ち着きがある・  
 便利・おしゃれ・子どもが多い・高齢者が多い・外国人が多い・  
 産業が盛ん・楽しい・多様性がある・かっこいい・やさしい  
**治安が悪い**・下品な・騒々しい・ごちゃごちゃしている  
 不便・水や空気が汚れている・どれもない



上記設問から「治安が悪い」を選択しなかった人と、選択した人で区分し、分析を実施しました。

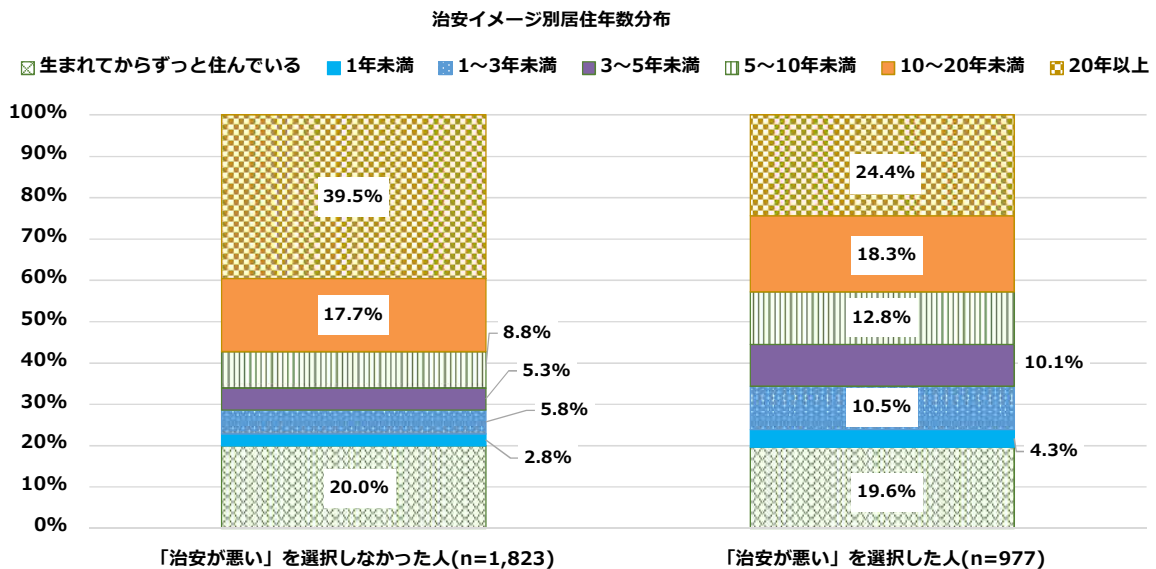
# 年代分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると、「治安が悪い」を選択しなかった人では、「70歳以上」（21.9%）が最も多く、「治安が悪い」を選択した人では「20～29歳」（22.0%）が最も多くなっています。
- 平均年齢は「治安が悪い」を選択しなかった人が51.0歳、「治安が悪い」を選択した人が41.1歳となっています。



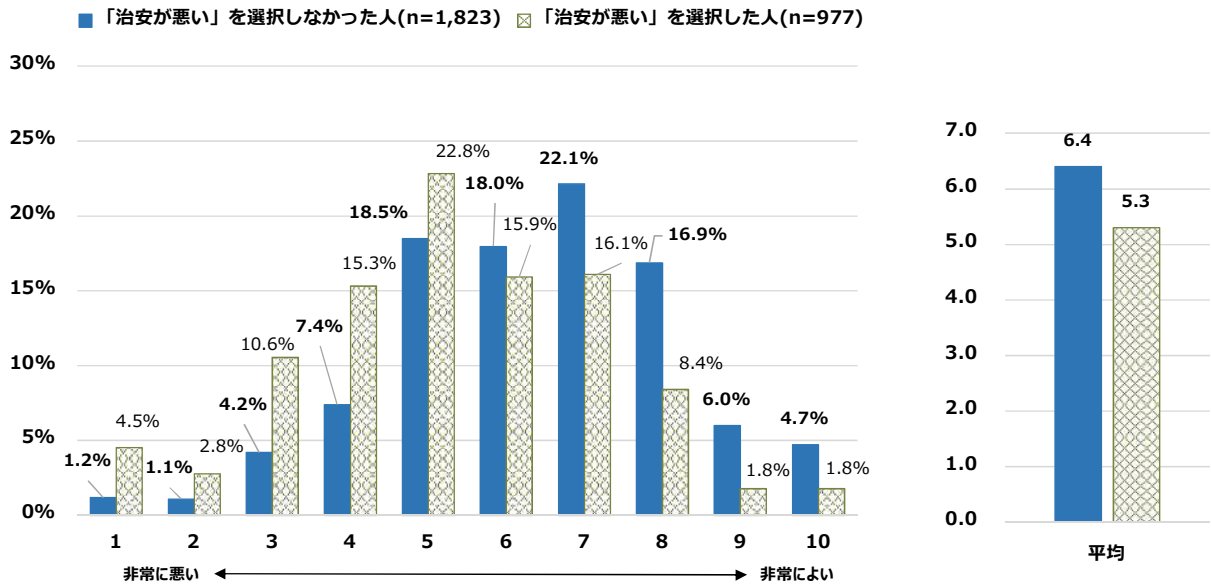
# 居住年数分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると、「治安が悪い」を選択しなかった人では、「20年以上」（39.5%）が最も多く、「治安が悪い」を選択した人でも同じく「20年以上」（24.4%）が最も多くなっています。
- 10年以上住んでいる人（「生まれてからずっと住んでいる+10年以上住んでいる」）の割合は、「治安が悪い」を選択した人（62.3%）より「治安が悪い」を選択しなかった人（77.2%）の方が高くなっています。



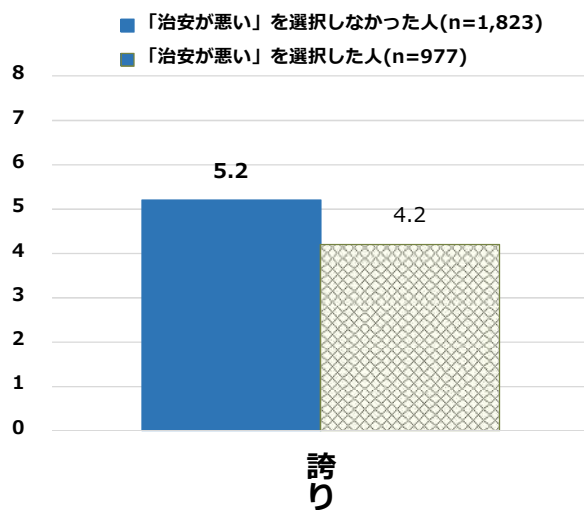
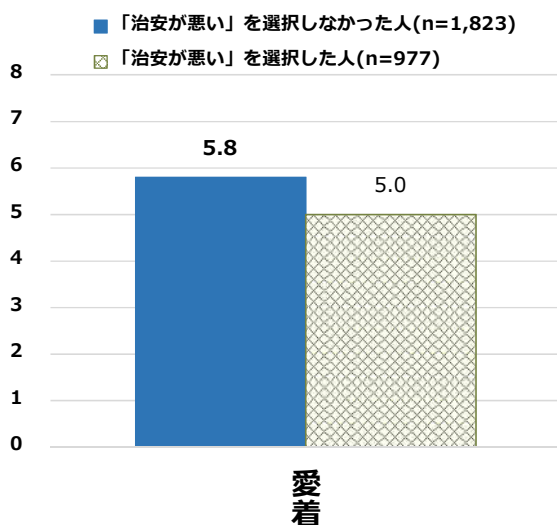
# 川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布 (治安イメージ別)

- 治安イメージ別にみると、川崎市のイメージについて良い評価をした人(「6」点~「10」点の評価割合の合計)は、「治安が悪い」を選択しなかった人では67.7%、「治安が悪い」を選択した人では44.0%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.4ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.3ポイントとなっています。



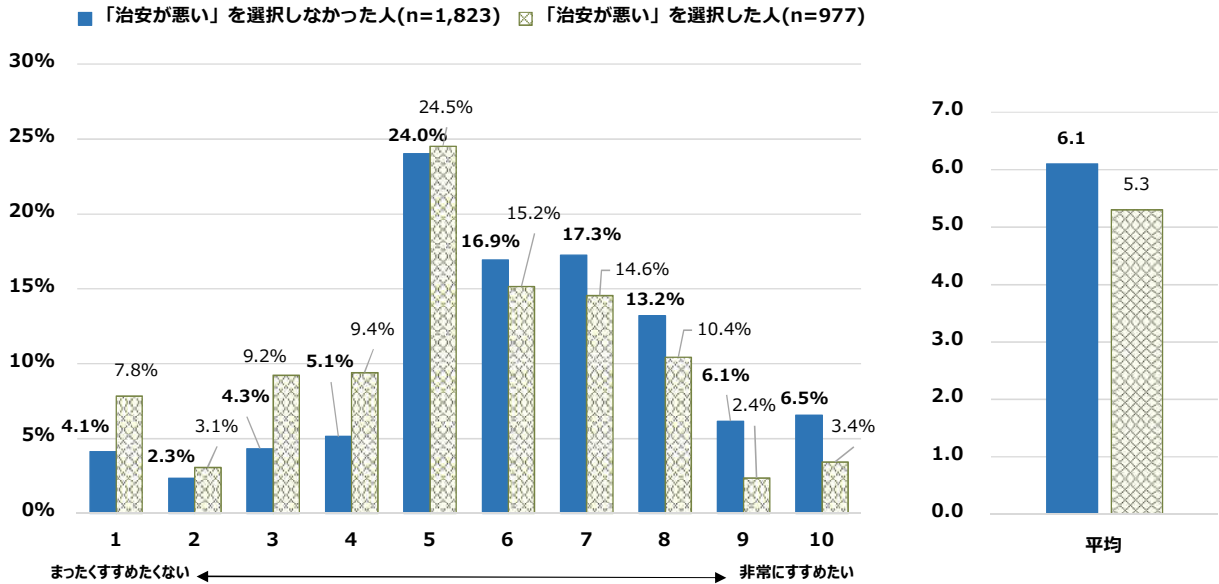
# シビックプライド (治安イメージ別)

- 治安イメージ別では、愛着スコアは「治安が悪い」を選択しなかった人が5.8ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.0ポイントとなっています。
- 誇りスコアは「治安が悪い」を選択しなかった人が5.2ポイント、「治安が悪い」を選択した人が4.2ポイントとなっています。



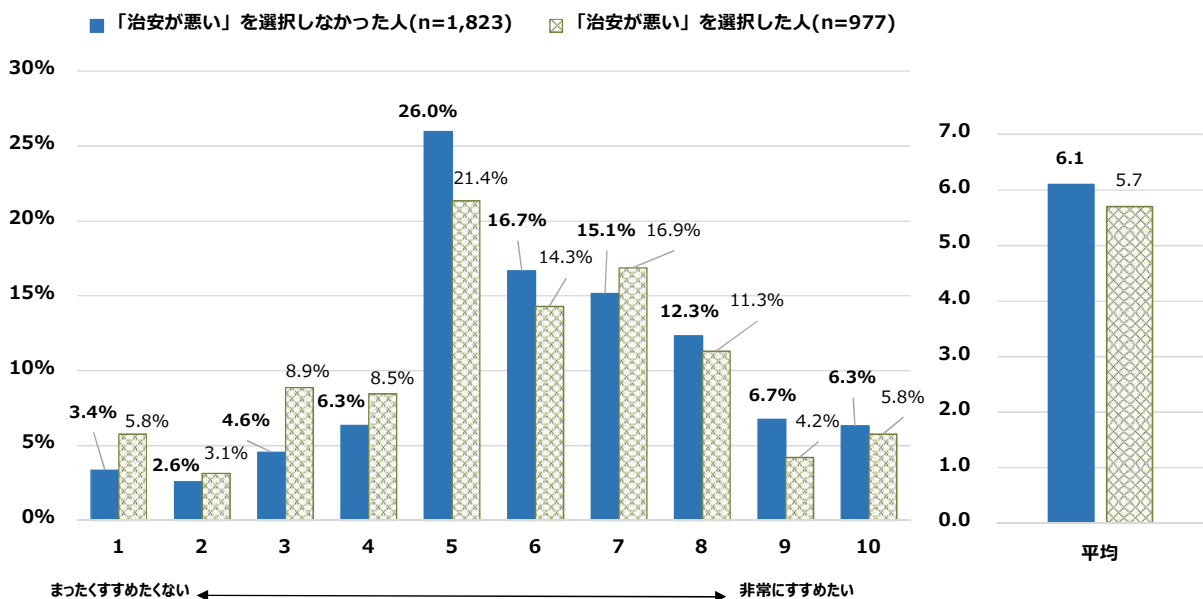
# 川崎市民による「居住」推奨度の分布 (治安イメージ別)

- 治安イメージ別にみると「推奨者」(「8」点～「10」点の評価割合の合計)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が25.9%、「治安が悪い」を選択した人が16.2%となっています。
- 「批判者」(「1」点～「4」点の評価割合の合計)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が15.9%、「治安が悪い」を選択した人が29.5%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.1ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.3ポイントとなっています。



# 川崎市民による「来訪」推奨度の分布 (治安イメージ別)

- 治安イメージ別にみると「推奨者」(「8」点～「10」点の評価割合の合計)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が25.4%、「治安が悪い」を選択した人が21.3%となっています。
- 「批判者」(「1」点～「4」点の評価割合の合計)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が16.8%、「治安が悪い」を選択した人が26.2%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.1ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.7ポイントとなっています。



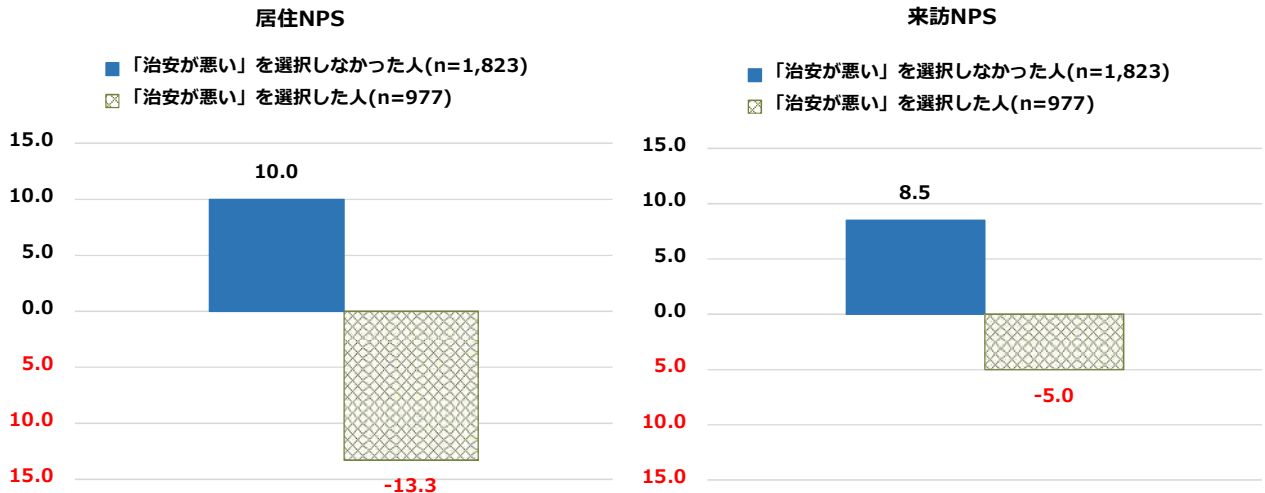
# 「居住」「来訪」推奨度（治安イメージ別）

## <居住>

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が10.0、「治安が悪い」を選択した人が-13.3となっています。

## <来訪>

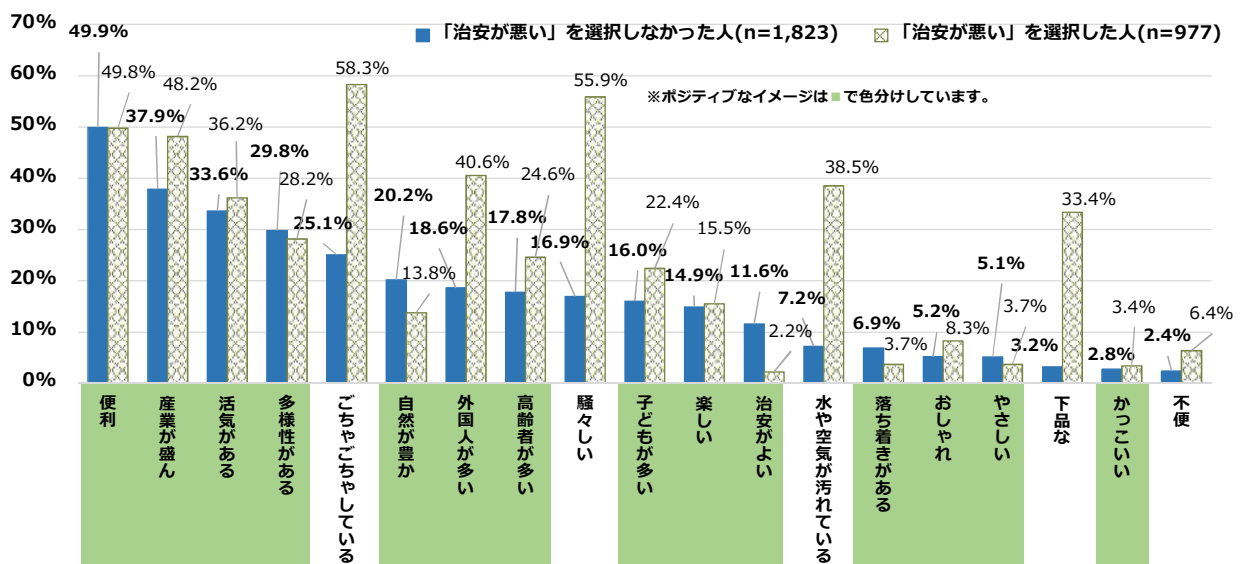
- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度(いわゆるNPS)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が8.5、「治安が悪い」を選択した人が-5.0となっています。



# 川崎市民による川崎市の詳細イメージ（治安イメージ別）

- 川崎市民に川崎市の具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらい、治安イメージ別にまとめています。
- 「治安が悪い」を選択した人から「治安が悪い」を選択しなかった人を引いたイメージの差を見ると、「騒々しい」（39.0ポイント差）、「ごちゃごちゃしている」（33.2ポイント差）、「水や空気が汚れている」（31.3ポイント差）、「下品な」（30.2ポイント差）、「外国人が多い」（22.0ポイント差）となっており、比較的ネガティブなイメージに大きな差がある傾向となっています。

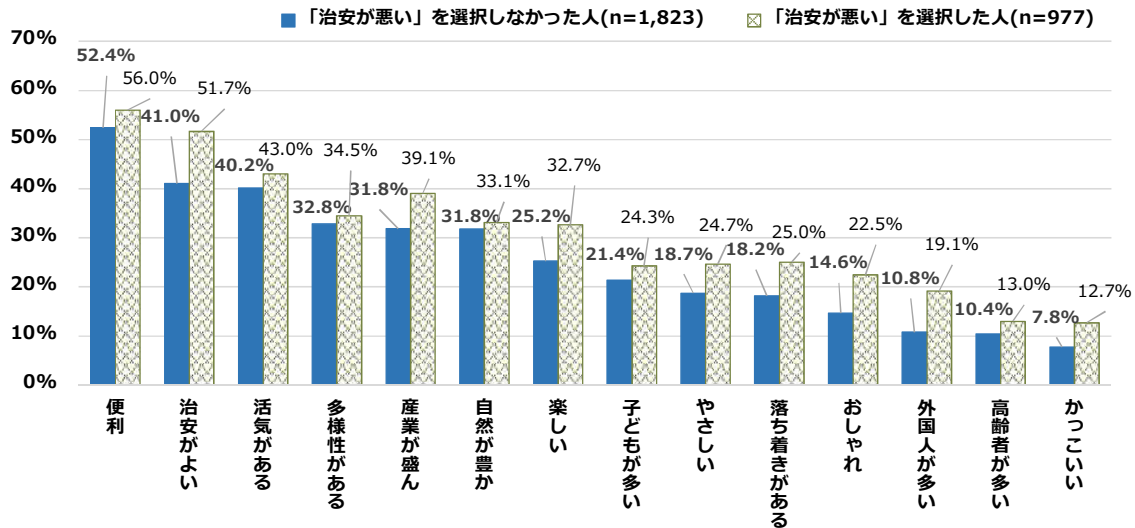
それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合



# 川崎市民による川崎市に将来望むイメージ (治安イメージ別)

- 川崎市民に「将来、川崎市がどのようなイメージになってほしいか」の具体的イメージ項目のリストを提示して、当てはまるものを選んでいただいています。
- 「治安が悪い」を選択した人から「治安が悪い」を選択しなかった人を引いたイメージの差を見ると、「治安がよい」(10.7ポイント差)、「外国人が多い」(8.4ポイント差)、「おしゃれ」(7.8ポイント差)となっており、現在の川崎市の詳細イメージに比べ大きな差はありません。

それぞれのイメージについて、「川崎市に将来望むイメージ」に当てはまると回答した人の割合



## ②川崎市におけるマナー分析

### ■分析項目

- ・川崎市及び居住区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



# 川崎市におけるマナー分析

「川崎市全体」及び「居住区」において見かける特に「マナーが悪い」と思うものを最大3つまで選んでもらっています。

**問：「川崎市全体」と「あなたがお住まいのエリア（居住区内の生活圏）」において見かける、あなたが特に「マナーが悪い」と思うものをそれぞれ最大3つまで選択してください。**

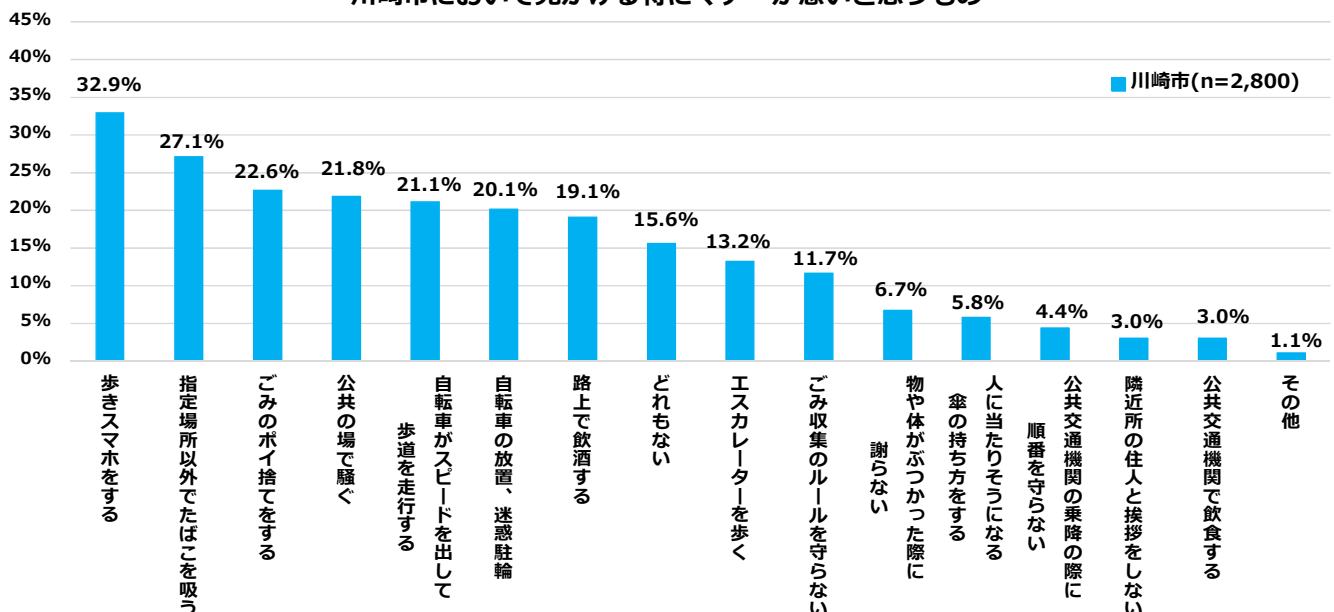


指定場所以外でたばこを吸う／自転車がスピードを出して歩道を走行する  
 自転車の放置、迷惑駐輪／ごみのポイ捨てをする／ごみ収集のルールを守らない  
 路上で飲酒する／歩きスマホをする／エスカレーターを歩く  
 人に当たりそうになる傘の持ち方をする／物や体がぶつかった際に謝らない  
 公共の場で騒ぐ／公共交通機関の乗降の際に順番を守らない／公共交通機関で飲食する  
 隣近所の住人と挨拶をしない／その他／どれもない

## 川崎市におけるマナー分析

- 川崎市において見かける、あなたが特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「歩きスマホをする」(32.9%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(27.1%)、「ごみのポイ捨てをする」(22.6%)、「公共の場で騒ぐ」(21.8%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(21.1%)となっています。

川崎市において見かける特にマナーが悪いと思うもの



# 居住区別による川崎市のマナー分析

- 川崎市民に対し、川崎市全体において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを最大3つまで選んでもらっています。
- 居住区別にみると、中原区は「指定場所以外でたばこを吸う」が1位となり、それ以外の区は「歩きスマホ」が1位となっています。
- また、高津区が「自転車の放置、迷惑駐輪」、中原区が「歩きスマホをする」、それ以外の区は「指定場所以外でたばこを吸う」が2位となりました。

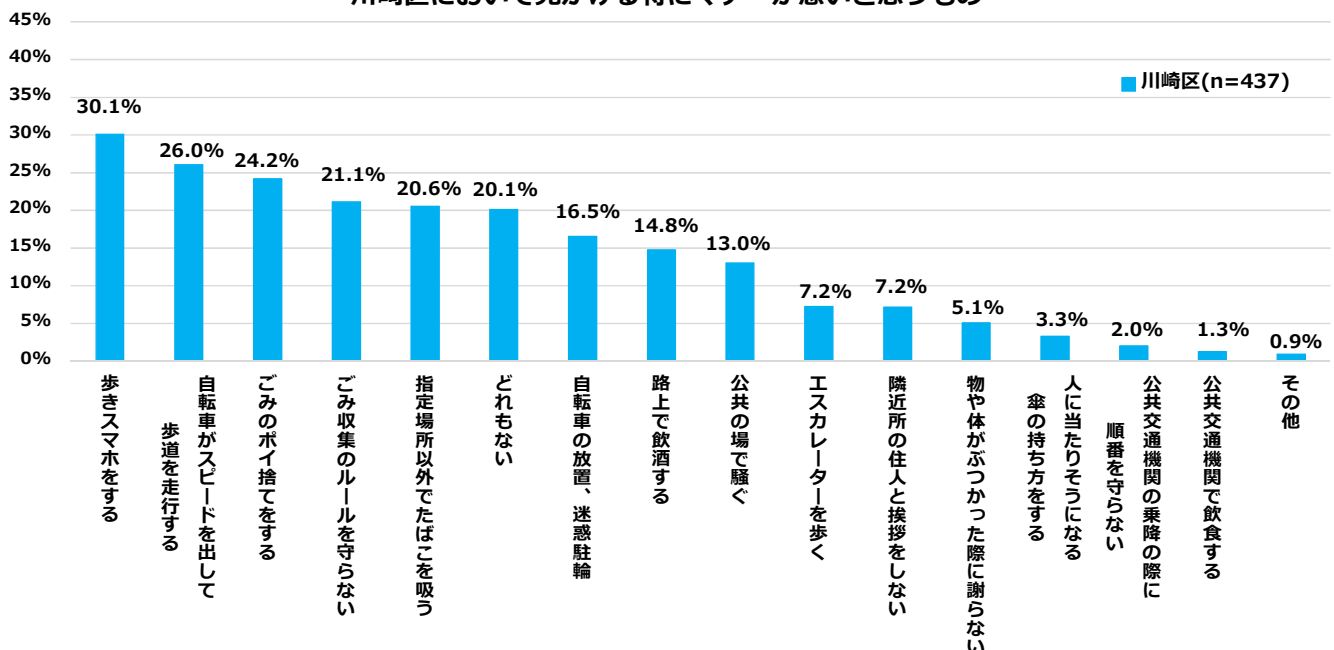
属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
川崎市民 (n=2,800)		歩きスマホをする 32.9	指定場所以外でたばこを吸う 27.1	ごみのポイ捨てをする 22.6	公共の場で騒ぐ 21.8	自転車がスピードを出して歩道を走行する 21.1
川崎区 (n=437)		歩きスマホをする 33.9	指定場所以外でたばこを吸う 24.4	自転車がスピードを出して歩道を走行する 23.9	ごみのポイ捨てをする 23.7	自転車の放置、迷惑駐輪 20.5
幸区 (n=312)		歩きスマホをする 35.7	指定場所以外でたばこを吸う 34.0	自転車がスピードを出して歩道を走行する 30.8	自転車の放置、迷惑駐輪 25.0	ごみのポイ捨てをする 22.6
中原区 (n=475)		指定場所以外でたばこを吸う 30.2	歩きスマホをする 29.9	ごみのポイ捨てをする 22.8	路上で飲酒する 22.1	自転車がスピードを出して歩道を走行する／公共の場で騒ぐ 21.4
高津区 (n=424)		歩きスマホをする 35.3	自転車の放置、迷惑駐輪 26.8	指定場所以外でたばこを吸う 25.4	自転車がスピードを出して歩道を走行する 23.3	公共の場で騒ぐ 22.7
宮前区 (n=424)		歩きスマホをする 31.4	指定場所以外でたばこを吸う 25.6	公共の場で騒ぐ 24.3	ごみのポイ捨てをする 23.2	自転車がスピードを出して歩道を走行する 19.4
多摩区 (n=401)		歩きスマホをする 33.6	指定場所以外でたばこを吸う 25.6	公共の場で騒ぐ 23.0	路上で飲酒する 22.6	ごみのポイ捨てをする 21.3
麻生区 (n=327)		歩きスマホをする 31.7	指定場所以外でたばこを吸う 25.6	公共の場で騒ぐ 24.5	ごみのポイ捨てをする 24.2	自転車の放置、迷惑駐輪 18.7

(%)

## 川崎区におけるマナー分析

- 川崎区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「歩きスマホをする」(30.1%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(26.0%)、「ごみのポイ捨てをする」(24.2%)、「ごみ収集のルールを守らない」(21.1%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(20.6%)となっています。

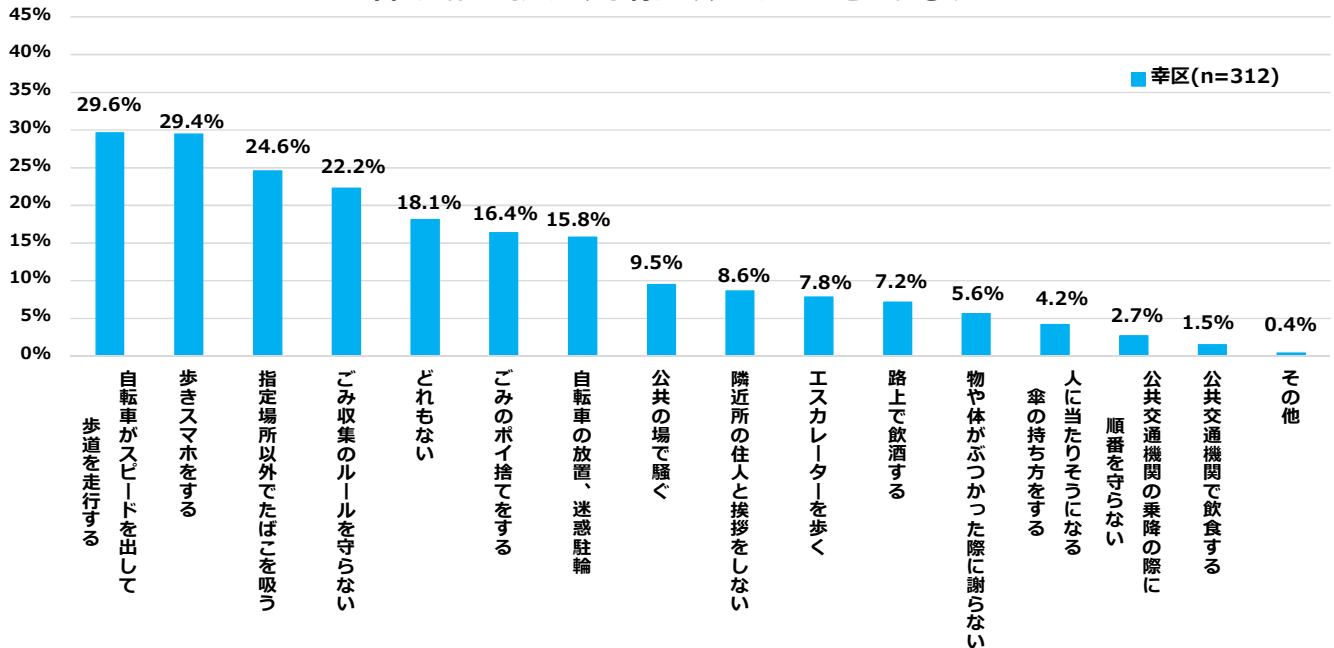
川崎区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



# 幸区におけるマナー分析

- 幸区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(29.6%)、「歩きスマホをする」(29.4%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(24.6%)、「ゴミ収集のルールを守らない」(22.2%)、「どれもない」(18.1%)となっています。

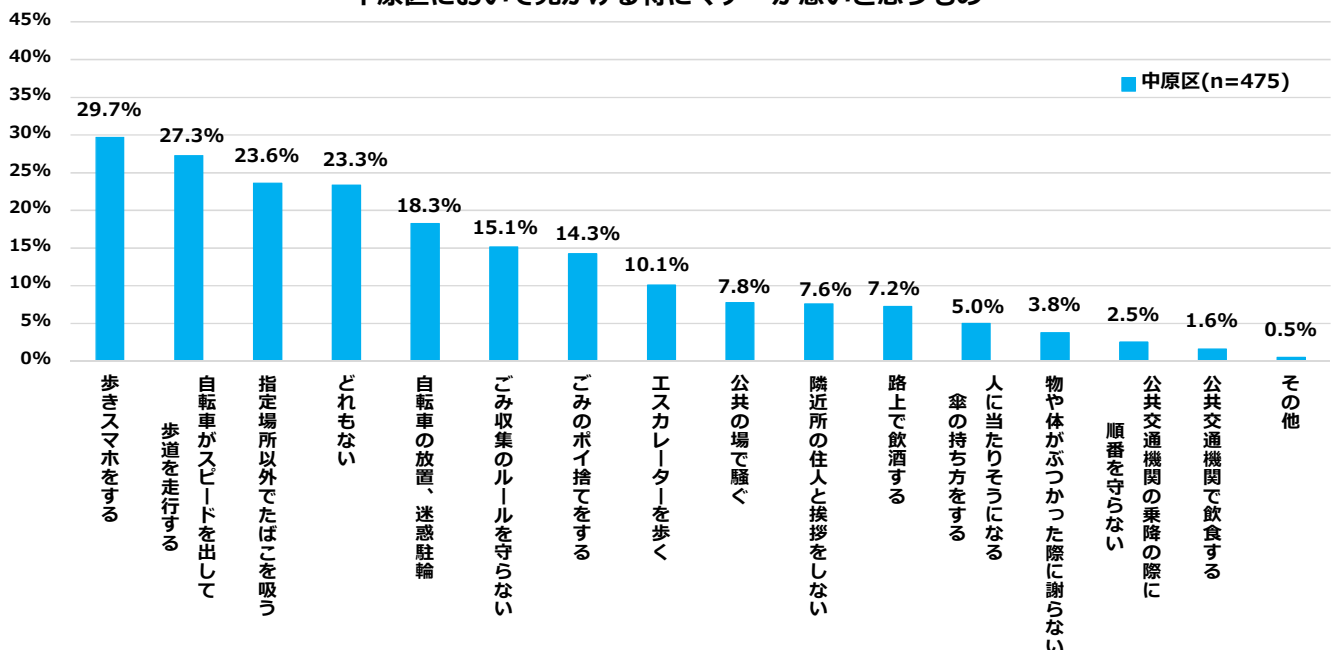
幸区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



# 中原区におけるマナー分析

- 中原区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「歩きスマホをする」(29.7%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(27.3%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(23.6%)、「どれもない」(23.3%)、「自転車の放置、迷惑駐輪」(18.3%)となっています。

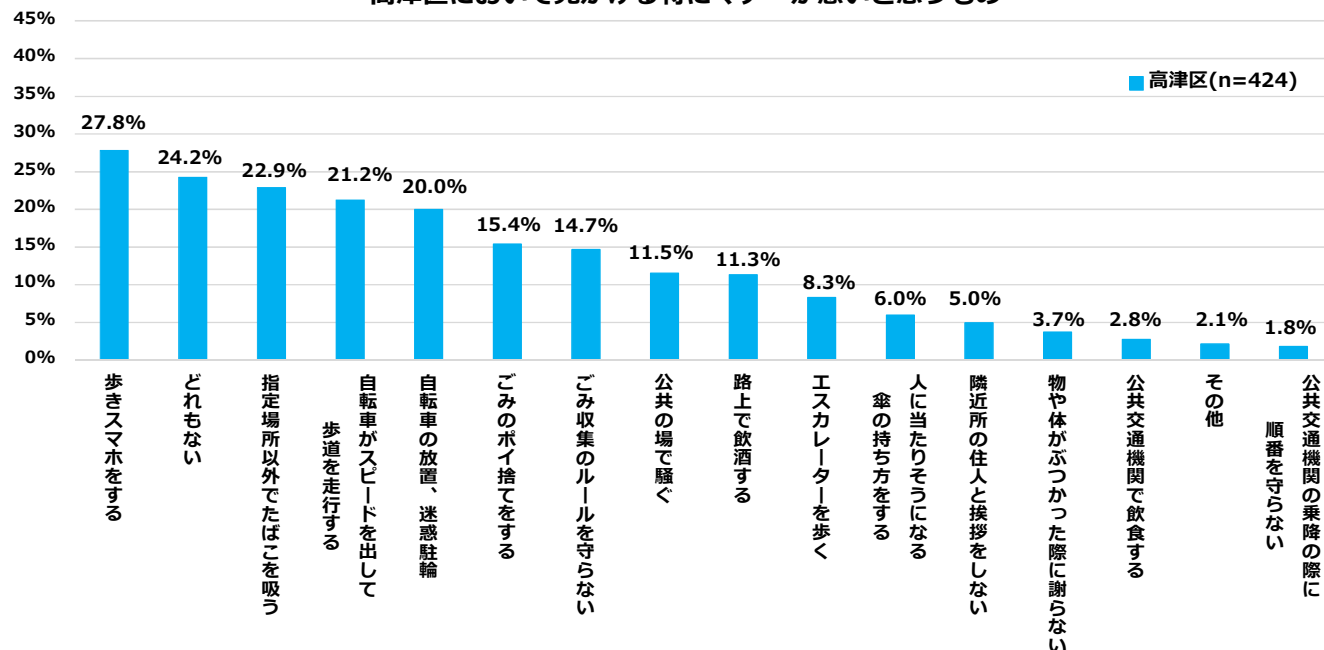
中原区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



## 高津区におけるマナー分析

- 高津区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「歩きスマホをする」(27.8%)、「どれもない」(24.2%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(22.9%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(21.2%)、「自転車の放置、迷惑駐輪」(20.0%)となっています。

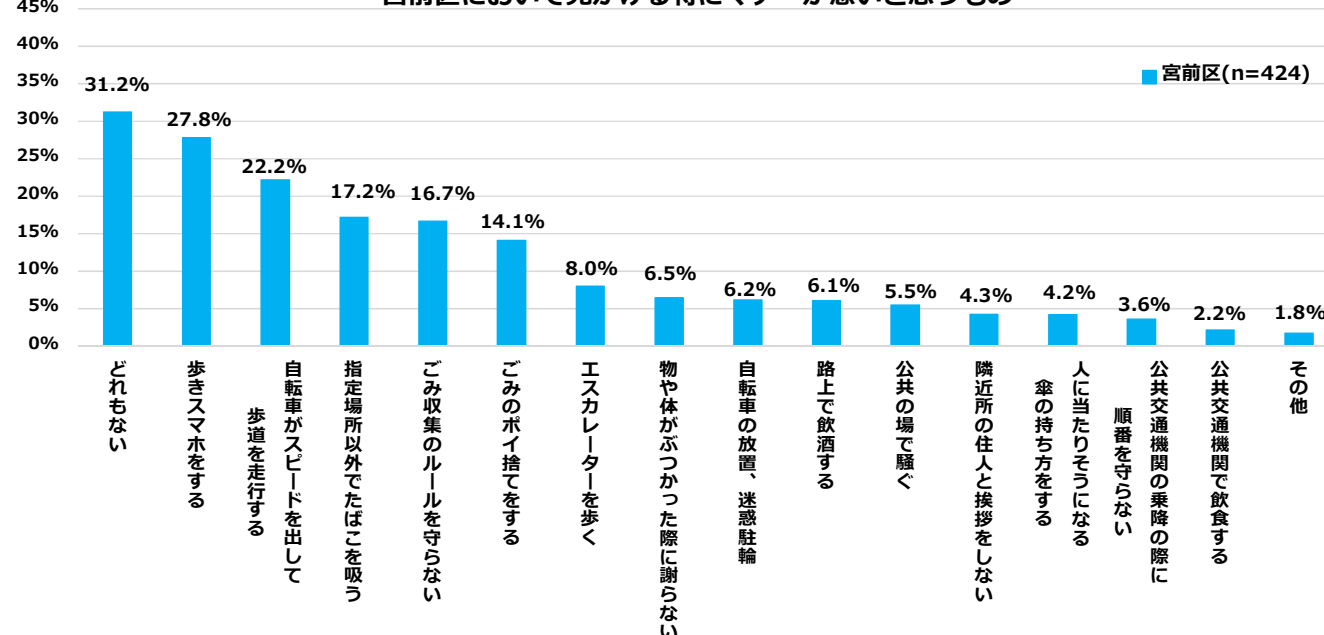
高津区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



## 宮前区におけるマナー分析

- 宮前区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(31.2%)、「歩きスマホをする」(27.8%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(22.2%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(17.2%)、「ごみ収集のルールを守らない」(16.7%)となっています。

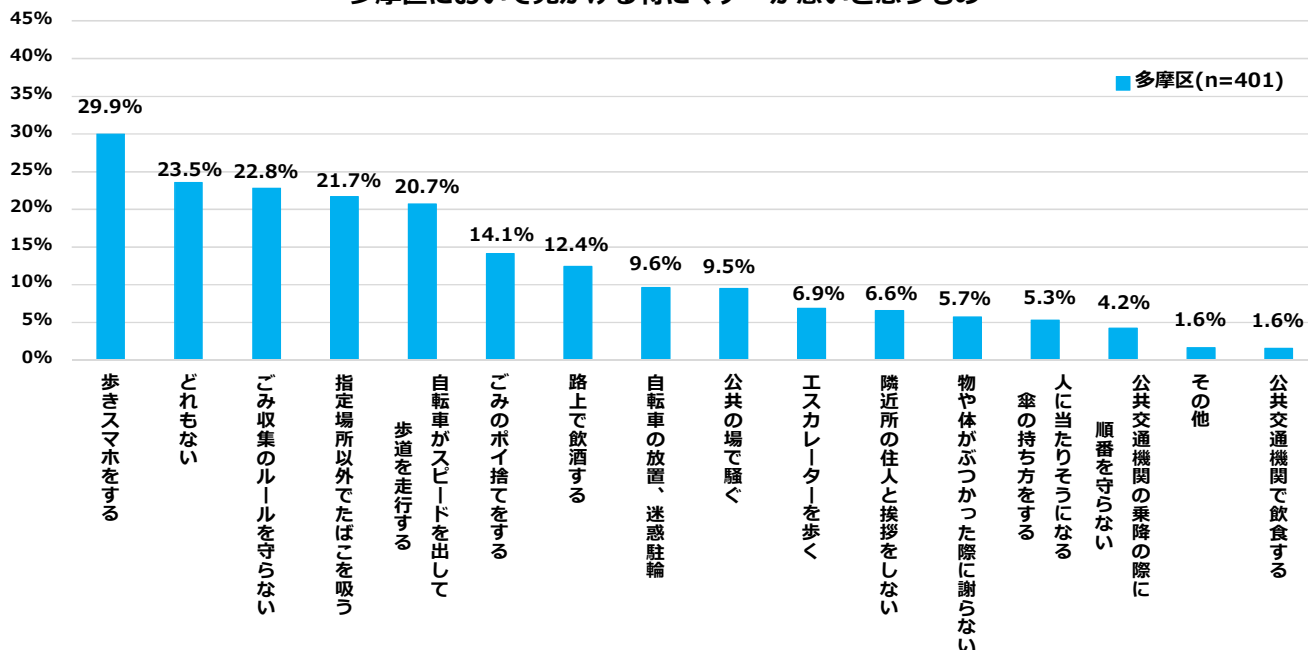
宮前区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



## 多摩区におけるマナー分析

- 多摩区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「歩きスマホをする」(29.9%)、「どれもない」(23.5%)、「ごみ収集のルールを守らない」(22.8%)、「指定場所以外でたばこを吸う」(21.7%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(20.7%)となっています。

多摩区において見かける特にマナーが悪いと思うもの



## 麻生区におけるマナー分析

- 麻生区において見かける、特に「マナーが悪い」と思うものを選択してもらいました。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(33.4%)、「歩きスマホをする」(31.0%)、「自転車がスピードを出して歩道を走行する」(19.4%)、「ごみ収集のルールを守らない」(15.8%)、「ごみのポイ捨てをする」(15.0%)となっています。

麻生区において見かける特にマナーが悪いと思うもの

